

世界の國々——印度、南阿聯邦

任期は五年である。

Table with columns for 'Year' (年度), 'Category' (種別), 'Value' (額), and 'Unit' (單位). Rows include 'Wheat' (小麦), 'Rice' (米), 'Cotton' (棉花), and 'Iron' (鐵). Values range from 1,000 to 100,000.

印度 (India) section containing text about population (人口), government (政府), and economic conditions. Includes a small table for 'Wheat' (小麦) and 'Rice' (米) production.

南阿聯邦 (South African Union) section containing text about population (人口), government (政府), and economic conditions. Includes a small table for 'Wheat' (小麦) and 'Rice' (米) production.

Table for Australia (オーストラリア) with columns for 'Year' (年度), 'Category' (種別), 'Value' (額), and 'Unit' (單位). Rows include 'Wheat' (小麦), 'Cattle' (牛), 'Wool' (羊毛), and 'Gold' (金).

オーストラリア (Australia) section containing text about population (人口), government (政府), and economic conditions. Includes a small table for 'Wheat' (小麦) and 'Rice' (米) production.

Table for Italy (イタリア) with columns for 'Year' (年度), 'Category' (種別), 'Value' (額), and 'Unit' (單位). Rows include 'Wheat' (小麦), 'Cattle' (牛), 'Wool' (羊毛), and 'Gold' (金).

イタリア (Italy) section containing text about population (人口), government (政府), and economic conditions. Includes a small table for 'Wheat' (小麦) and 'Rice' (米) production.

世界各國——オーストラリア、イタリア

人口 四〇、七九六、〇〇〇（一九二七年）  
首府 ローマ（人口八七七、二八九）  
元首 イマヌエール三世（一八九九年生、一九〇〇年即位）

Table with columns for various economic indicators: 歳入, 歳出, 歳計, 歳相, 歳農, 歳文, 歳植, 歳工, 歳航, 歳海, 歳外, 歳法, 歳首, 歳相, 歳内. Includes values for 一九二六 and 一九二七.

一九二七 二〇、三三四、〇〇〇  
一九二八 三、〇三三、八三三  
一九二二 二七、〇〇〇 一九二三 三三、〇〇〇  
一九二四 三三、〇〇〇 一九二五 三三、〇〇〇  
一九二六 三三、〇〇〇 一九二七 三三、〇〇〇  
右は各年に於ける移出民の數である。

人口 一、八〇八、二八六（一九二八年）  
首府 モンテビデオ（人口四五八、七八四）  
大統領 ドン・ホアン・カンビステグイ博士  
（一九二七年就任）  
一八二五年八月二十五日スペインより獨立。  
南アメリカの最小國である。氣候よく頗る健康に適してゐる。農牧を主業とし、宗教はカトリック教大部分を占めてゐる。

十二名で任期四年、下院は議員四十八名で任期二年である。人種は全人口の四分の三はインディアン、五分の一は雜種で、白人は少數である。主なる産物はココア、棉花、コーヒー、印度ゴム、砂糖、麥稈帽子、ハンモック、木皮、煙草、果實、小麦等である。礦物は豊富だが未だ發達は居らぬ。

一九二六 元、〇〇〇、〇〇〇  
一九二七 元、三三三、〇〇〇  
一九二八 元、五三三、〇〇〇  
一九二六 元、〇〇〇、〇〇〇  
一九二七 元、六六六、〇〇〇  
一九二八 元、〇〇〇、〇〇〇

首領 ウィーン（人口一、八六八、三二八）  
大統領 ウィルヘルム・ミクラス博士  
世界大戰が終結するや、その翌日即ち一九一八年十一月十二日オーストリアは共和國たることを宣言した。一九二〇年十月一日憲法が採用された。議會は間接選舉で選舉される四十六人の議員から成る上院と、四年任期で直接投票によつて選舉される下院とから成る。大統領は兩院によつて選ばれ、その任期は四年である。

面積 三四七、八四〇方マイル  
耕作に適する地 一一、二二六  
シナイ沙漠 一、六一四  
リビア及アラビア沙漠 三二四、〇〇〇  
人口 一四、一六八、七五六（一九二七年）  
首府 カイロ（人口一、〇六四、五六七）  
元首 ファアッド一世  
一九二二年獨立宣言、一九二三年憲法發布。  
住民の五分の四は古代エジプト人系統である  
宗教は一九一七年の統計によると、マホメット教徒一一、六二二、七五三人、キリスト教徒一、〇二六、一〇七人、ユダヤ教徒五九、五八一人、其他八、八一四人である。また在留外國人は同年の調によると、總計二〇九、九九八人で、内トルコ人三〇、七六九人、ギリシヤ人五六、七三五人、イタリア人四〇、一九八人、イギリス人二四、三五六人、フランス人及チュニス人二一、二七〇人である。

一九二六 元、〇〇〇、〇〇〇  
一九二七 元、六六六、〇〇〇  
一九二八 元、〇〇〇、〇〇〇  
一九二六 元、〇〇〇、〇〇〇  
一九二七 元、六六六、〇〇〇  
一九二八 元、〇〇〇、〇〇〇

面積 三二、三六九方マイル  
人口 六、五二六、六六一（一九二三年）  
首領 キートー（人口八〇、七〇〇）  
大統領 イシドロ・アヨラ博士  
南アメリカの太平洋岸に位する國で、一八二二年獨立。現憲法は一九〇六年の制定に係り、大統領は直接選舉で任期四年、上院は議員三

オランダ (立憲君主國)

面積 一三、二〇八方マイル
人口 七、六二五、九三八(一九二七年)
首府 ヘイグ(人口四一六、一七九)
元首 ウイルヘルミナ女王(一八八〇年生、一八九〇年即位)
議會は第一議會と第二議會との二つがある。第一議會は各州より選出される議員五十名より成り、任期は九年で、三年毎に三分の一改選である。第二議會は議員百名を有し、任期は四年で、二十五歳以上の男女によつて直接選挙される。主なる産業は農業、牧畜及漁業である。穀類、馬鈴薯の收穫が多い。乳製品、特にチーズは有名である。牛は良種である。園藝が盛んで、チューリップその他球根植物の輸出が多い。水産物の中では鱈が一番多くとれる。

歳計 (單位千ギルダー)
歳入 歳出
一九二八 六〇、七五五 六三、七六八
一九二九 六五、六一一 七三、三九一
一九三〇 六八、八八二 七八、七五五
貿易 (單位千ギルダー)
輸出入
一九二六 二、四四二、九三三 一、七四九、〇五五
一九二七 二、五四八、八〇〇 一、八九九、七〇〇

グエニズエラの沖にある六箇の島より成る群島である。内キューラソー(面積二一〇方マイル)最も大である。

キューバ (共和國)

面積 四一、六三四方マイル
人口 三、四一三、二一六(一九二五年)
首府 ハバナ(人口五六二、九六八)
大統領 ジェラルド・マシヤド博士(一八七三年生、一九二五年就任)
キューバは一九九二年にコロンブスによつて発見せられ、十六世紀の初頭スペインのために征服されたが、一八九八年に至りてスペインから獨立した。甘蔗糖の産額は世界第一である。また煙草の耕作、巻煙草の製造もこの國に於ける第二の産業で、世界に有名である。

歳計 (單位ドル)
歳入 歳出
一九二七 八〇、九八八、〇〇〇 八〇、九八八、〇〇〇
一九二八 八四、四〇〇、〇〇〇 八四、四〇〇、〇〇〇
一九二九 八五、四〇〇、〇〇〇 八五、四〇〇、〇〇〇
貿易 (單位ドル)
輸出入
一九二六 二六〇、八六六、四六六 三〇一、七七八、三一一
一九二七 三三七、五三四、〇三二 三三四、三七七、七〇六
一九二八 三二一、九八八、三三八 三七八、〇九八、六八九

ギリシヤ (共和國)

面積 舊領二五、二二三(一九二一年)
二〇、六一七(バルカン戦争により)
三、一八二(ローザンヌ條約により)
計四九、〇二二方マイル
人口 五、四四七、〇七七(一九二〇年)
首府 アテネ(人口四五二、一九一)
元首 クンツリオオチス提督
主なる産業は農業で、國民の半数はこれに従事してゐる。鑛業も盛で、銀、鉛、亜鉛、金剛砂、銅、マグネシウム、硫黄、鹽、大理石等を産する。

歳計 (單位千ドラクマ)
歳入 歳出
一九二七 八、八三九、三三二 八、八七九、七〇〇
一九二八 二、二四四、五一一 二、二四四、六五三
一九二九 九、六六五、六三三 九、六六五、六三三
債 (一九二九・一・三一)
三、八、三三九、三三三、一〇〇ドラクマ
貿易 (單位千ドラクマ)
輸出入
一九二六 一〇、〇〇四、九三九 五、四三九、七五二
一九二七 二、六〇一、九四八 六、〇三七、四二二
一九二八 二、四八八、三三三 六、三三二、〇七五

グアテマラ (共和國)
面積 四二、三三三方マイル
世界の國々——ギリシヤ、グアテマラ、コスタリカ、コロンビア、サルバドル

オランダ領ギアナ

面積 五四、二九一方マイル
人口 一四二、八九六(一九二六年)
ギアナは南アメリカの北部、北大西洋に面してゐる所で、イギリス領、オランダ領、フランス領に三分されてゐる。

歳計 (單位キール)
歳入 歳出
一九二七 二、四二二、一八二 二、二五九、〇六七
一九二八 二、四六五、七五二 二、三九九、三九九
一九二九 二、九五九、四三三 二、三九九、四三三
貿易 (單位ドル)
輸出入
一九二六 二六、〇六一、五八八 二六、九六八、〇〇七
一九二七 一九、七五五、三三三 三三、九五五、三三三
一九二八 二四、四四五、二八二 三三、三二二、五七三

コスタリカ (共和國)
面積 二三、〇〇〇方マイル
人口 四七一、五二四(一九二七年)
首府 サン・ホセ(人口五〇、五八〇)
大統領 ヴイケズ(一九二八年就任)
農業と牧畜とが主業である。主なる農産物はコーヒー、バナナ、米、玉蜀黍、甘蔗、馬鈴

コロンビア (共和國)

面積 四八二、四〇〇方マイル
人口 八、〇〇〇、〇〇〇(一九二八年)
首府 ボゴタ(人口二二〇、〇〇〇)
大統領 メンデズ博士(一九二六年就任)
薯、ココア、豆で、地味は頗る豊饒である。國語はスペイン語、宗教はローマ教である。

歳計 (單位ドル)
歳入 歳出
一九二八 五、九四四、〇〇〇 四四、二八八、〇〇〇
一九二九 五、五八八、〇〇〇 六〇、〇九七、八〇〇
一九三〇 七〇、〇三三、〇〇〇 七〇、〇三三、〇〇〇
貿易 (單位ドル)
輸出入
一九二六 一〇九、七三九、七四九 一〇九、〇四三、八六三
一九二七 二二五、七五五、八六三 二二八、五二四、三九七
一九二八 二二五、〇〇〇、〇〇〇 二二五、〇〇〇、〇〇〇

サルバドル (共和國)
面積 一三、一七三方マイル
人口 一、六八八、二二九(一九二八年)
首府 サン・サルバドル(人口八五、三〇〇)

大統領 ビオ・ロメロ・ボスク博士  
中央アメリカの太平洋岸にある小國で、住民はスペイン人とインディアンの混血種とインディアンの二を占めてゐる。宗教はローマン・カトリック、國語はスペイン語である。

歳入 二、三九八、五五〇ポンド  
歳出 二、三六〇、五八〇ポンド  
貿易 (單位ドル) 輸入 輸出  
一九二六 二六、〇三三、〇〇〇  
一九二七 二四、八六四、三六四  
一九二八 一九、八八八、六六三

サン・マリノ (共和國)

面積 三八方マイル  
人口 一三、〇一三(一九二八年)  
イタリアの中心にある小國である。紀元四世紀の建國で、ヨーロッパにおける最古の國であるといふ。産業は農業と牧畜とだけである。政治は一般投票によつて選ばれる六十名の議員を有する大會によつて行はれ、その中二名が六ヶ月任期で執政に選ばれる。

支那 (共和國)

面積及人口 (一九二三年)  
面積 人口

支那本部 一、五三四、四三〇  
新 五〇〇、三三〇  
滿 三三三、六二〇  
蒙 一、三六七、六〇〇  
西 四六三、二〇〇  
計 四、一七九、二七〇  
在支外國人數 (一九二七年)  
アメリカ 六、九七〇  
オーストリア 二、三三三  
ベルギー 六、五五五  
ブラジル 二、一七二  
イギリス 二、一七二  
チェコスロバキア 五、九五五  
デンマーク 六、〇〇〇  
フランス 二、一七二  
フィンランド 四、〇〇〇  
ドイツ 二、二九二  
日本 二、〇二二  
ノルウェー 三、三三三  
スウェーデン 六、〇七五  
スเปน 二、一七二  
その他 二、〇二二  
計 三〇、一七二  
租借地 面積 人口  
租借地 一、二五六方マイル 日 本  
關東州 三、四四五 日 本  
九龍 二、八五五 日 本  
威海衛 二、二八五 日 本  
廣州灣 三、二二五 日 本  
計 (民國八年度、單位千兩) 日 本 一、〇〇〇、〇〇〇  
イギリス 一、〇〇〇、〇〇〇  
フランス 一、〇〇〇、〇〇〇

ジャワ 二七、〇〇〇 佛領印度 一、〇〇〇、〇〇〇  
ペルー 一〇、〇〇〇 朝鮮 一〇、〇〇〇  
シヤム 一、五〇〇、〇〇〇 その他 一七、五〇〇  
計 七、六〇〇、〇〇〇

日本人滿蒙居留民數 (昭和三年七月末現在滿鐵調)

内地人 朝鮮人  
九、九六六 一、三三三  
九、〇七〇 二、二七五  
五、三三一 三、四七七  
四、八八八 六、八八四  
一、六六三 三、六九七  
一、二四九 二、九八七  
二、〇三三 四、四八四  
計 二、〇三三、二六七

日本の滿蒙投資 (昭和三年二月末現在滿鐵調)

事業別 社數 拂込資本  
農業 一七、九三三、五〇〇  
水産 一三、九二二、〇〇〇  
工業 一〇、五七〇、四七四  
商業 一八、七三三、四八二  
運輸 八、五二四、三〇〇  
合計 八七〇 三五、一七一、九〇〇  
シヤム (專制君主國) 八七〇 三五、一七一、九〇〇  
面積 二〇〇、一四八方マイル

世界の國々——シヤム、スミス

人口 九、八三一、〇〇〇(一九二六年)  
首府 バンコック(人口七四五、六四〇)  
元首 プラジャ・デイボック(一八九三年生、一九二五年即位)

中央行政官廳は宮内、外務、内務、大蔵、陸軍、海軍、司法、文部、農務、商務、通信の十一省より成り、國王自らこれを統べ、重要な國務は五人の皇族より成る最高會議に諮問される。全國を十四州に分け各州に總督を置いてゐる。

歳入 一九二七年度 一九二八年度  
一九二五 一、七〇七、六三三  
一九二六 一、七、八〇六、〇七九  
一九二七 一、八、七三三、五七八  
計 (單位ポンド) 一九二七年度 一九二八年度  
一九二七 九、〇三三、三三六  
一九二八 九、三三四、〇六六  
貿易 (單位ポンド) 輸入 輸出  
一九二五 一、七〇七、六三三  
一九二六 一、七、八〇六、〇七九  
一九二七 一、八、七三三、五七八  
主要産物 米、チーク材、錫  
面積 一五、九七六方マイル  
人口 三、九八七、〇〇〇(一九二七年)

スミス (共和國)

首府 ベルン(人口一〇九、〇二〇)  
大統領 ムシー(一九三〇年度)  
本國は二十五縣から成る聯邦共和國で、永世中立國である。現行憲法は一八七四年の制定にかゝり、各縣の自主權を大に認めてゐる。議會は議員四十四名を有する國家議會と、議員百八十九名で任期三年の國民議會との兩院からなつてゐる。行政權は議會によつて選ばれた七名の委員より成る聯邦會議にある。聯邦會議委員は任期三年で、その中より議會は毎年大統領及副大統領を選ぶ。大統領及副大統領の任期は各一年である。  
人民の七割一分はドイツ人、二割一分はフランス人、六分はイタリア人であり、國語は二十五縣中十九縣はドイツ語、五縣はフランス語、一縣はイタリア語を用ひてゐる。信教は自由であるが、カトリック教四割一分、新教五割七分を占めてゐる。  
本國はアルプスのある所で、ヨーロッパで一番山の多い國である。全面積中二割八分四厘は不毛の地で、その残りの中の三割五分八厘は牧場、二割九分は森林、一割八分七厘は果實、一割六分四厘は農業及園藝である。

歳入 一九二八年 一九二九年  
一九二八 三、八二〇、〇〇〇  
一九二九 三、五〇〇、〇〇〇  
歳出 一九二八年 一九二九年  
一九二八 三、八二〇、〇〇〇  
一九二九 三、五〇〇、〇〇〇  
計 (單位千フラン) 一九二八年 一九二九年  
一九二八 一、七三三  
一九二九 一、七三三

**スエーデン** (立憲君主國)

面積 一七三、一五七方マイル  
人口 六、〇八七、九二二(一九二七年)  
首府 ストックホルム(人口四六四、六九九)  
元首 グスタフ五世(一八五八年生、一九〇七年即位)

國の北部は森林地、中部は鑛業及農業地、南部は農業地である。住民の四割は農業に従事してゐる。氣候は穀類に適してゐてライ麦、大麥、小麥の産が多い。森林は全面積の半分を蔽うてゐる。木材、バルブ等を多量に産出する。鑛産にも富み、鐵、石炭、金、銀、銅、鉛、ニッケル、亜鉛等の産がある。人種は大部分スカンデナビア人で、宗教は新教を國教としてゐる。

**スペイン** (立憲君主國)

面積 一、九四、七八三方マイル  
人口 二二、一二七、七〇〇(一九二五年)  
首府 マドリッド(人口八一三、九九一)  
元首 アルフォンソ十三世

計 (單位千ベセタ)  
一九二七年 一、九二八年  
一九二七年 三、三三三、〇〇〇  
一九二八年 三、三三三、〇〇〇  
一九二九年 三、三三三、〇〇〇

主要産物  
小麥、大麥、玉蜀黍、燕麥、大麻、亞麻、葡萄酒、オリブ、オリブ油、オレンヂ、コルク、鐵、銅、鉛、水銀

海外屬領  
リオデオロ及アドラー

**ダンチヒ** (自由市)

面積 七五四方マイル  
人口 三八六、〇〇〇(内九三%ドイツ人、六%ポーランド人)

ベルサイユ條約第百條及び第百二條により、ポーランド國に海洋交通路を與へるため、一九二〇年十一月十五日自由市となり、國際聯盟が管理してゐる。

**チエツコスロバキア** (共和國)

面積 五四、一九五方マイル  
人口 一三、六一三、一七二(一九二一年)  
首府 プラーガ(人口六七六、六五七)  
大統領 トマス・マサリク博士

一九一八年十月十八日獨立宣言。一九二〇年憲法發布。議會は上下兩院より成り、上院は議員百五十名で任期は八年、下院は議員三百名で任期は六年である。主なる産業は農業で林業これに次ぎ、全面積の三割二分は森林地である。宗教は大部分ローマ教である。

**チエツコスロバキア** (共和國)

面積 五四、一九五方マイル  
人口 一三、六一三、一七二(一九二一年)  
首府 プラーガ(人口六七六、六五七)  
大統領 トマス・マサリク博士

**チエツコスロバキア** (共和國)

面積 五四、一九五方マイル  
人口 一三、六一三、一七二(一九二一年)  
首府 プラーガ(人口六七六、六五七)  
大統領 トマス・マサリク博士

**スエーデン** (單位千クローナ)

一九二八年度 一九二九年度  
歳入 七四、七四六 七九、三三九  
歳出 七四、七四六 七九、三三九

一九二九年四月末 一、八三二、三〇千クローナ

**スペイン** (單位千ベセタ)

一九二七年 一九二八年  
歳入 三、三三三、〇〇〇 三、三三三、〇〇〇  
歳出 三、三三三、〇〇〇 三、三三三、〇〇〇

**チエツコスロバキア** (單位千クローナ)

一九二八年 一九二九年  
歳入 三、三三三、〇〇〇 三、三三三、〇〇〇  
歳出 三、三三三、〇〇〇 三、三三三、〇〇〇

**チリ** (共和國)

面積 二八一、八二〇方マイル  
人口 四、三六四、三九五(一九二九年)  
首府 サンチャゴ(人口六二〇、〇〇〇)  
大統領 カルロス・イバニェス(一九二七年就任)

チリは十六世紀にスペインの探検家によつて發見せられ、爾來一八一八年獨立を見るに至るまで同國の支配下にあつた。大統領は任期六年、上院議員は四十五名で任期八年、下院議員は任期四年で何れも直接投票に依つて選舉される。二十一歳以上の男子で讀み書きの出来るものは皆選舉權を有する。主なる産業は農業及鑛業で硝石の産額は世界産額の九割五分を占めてゐる。

**デンマーク** (立憲君主國)

面積 一六、五七〇方マイル  
人口 三、四三四、五五五(一九二五年)  
首府 コペンハーゲン(人口五八七、一五〇)  
元首 クリスチャン十世(一八七〇年生、一九二二年即位)

デンマークは農業が著しく發達して居り、全人口の約半数はこれによつて生活して居る。主なる産物は小麥、ライ麦、燕麥、大麥、馬鈴薯、牛、馬、豚、羊及びバターである。議會は二院制で、上院は七十五名、下院は百四十名、九名の議員を有し、二十五歳以上のものは男女に拘らず選舉權を有する。

**ドイツ** (共和國)

面積 一八五、八八九方マイル  
人口 六二、三四八、七八二(一九二五年)  
首府 ベルリン(人口三、九三一、〇七一)  
大統領 ヒンデンブルグ元帥(一八四七年生、一九二五年就任)

國務總理 ブリユニンゲン  
外務長官 クルチウス  
内務長官 ウイルト  
財政長官 デイトリツヒ  
經濟長官 —

**チリ** (單位千クローナ)

一九二九年 一九三〇年  
歳入 一、一〇七、〇〇〇 一、一〇七、〇〇〇  
歳出 一、一〇七、〇〇〇 一、一〇七、〇〇〇

**デンマーク** (單位千ベセタ)

一九二六年 一九二七年  
歳入 三、三三三、〇〇〇 三、三三三、〇〇〇  
歳出 三、三三三、〇〇〇 三、三三三、〇〇〇

**ドイツ** (單位千マルク)

一九二八年 一九二九年  
歳入 三、三三三、〇〇〇 三、三三三、〇〇〇  
歳出 三、三三三、〇〇〇 三、三三三、〇〇〇

世界の國々——チリ、デンマーク、ドイツ

**交通長官** グエラルド  
**国防長官** グレーネル  
**農業長官** シーレ  
**労働長官** ステゲルワルト  
**逓信長官** シェツツェル  
**司法長官** プレット  
**被占領地長官** トレヴィラヌス

聯邦の立法府としては参議院と共和国議會とがある。参議院は各邦政府を代表するもので各邦人またはその階級を代表するものではない。共和国議會は全國民を代表するものである。一九二八年五月二十日の選挙による各政黨の色別は左の如くである。

中央黨 二五  
 共和黨 七三  
 民主黨 五五  
 社会主義黨 七三  
 人民黨 五五  
 経済聯盟 七三  
 その他 七三

計(單位百萬ライヒスマーク)  
 歳入 九、五〇九  
 歳出 九、三〇九  
 一九二七 一〇、四三二  
 一九二八 一〇、一五八  
 一九二九 一〇、六三二  
 債(一九二九・三三二)  
 八、九百九萬ライヒスマーク  
 易(單位千金マーク)  
 一九二六 一〇、五五六、二〇〇  
 一九二七 九、八四四、〇〇〇

**ドミニカ (共和国)**  
 面積 一九、三二五方マイル  
 人口 八九七、四〇五(一九二一年)  
 首府 サント・ドミンゴ(人口四五、〇〇七)  
 大統領 ドン・ホラシオ・パスケズ(一九二四年就任)

本國は西印度諸島中第二の大島であるハイチ島の三分の二を占めてゐる。農業及牧畜が主要で、主なる産物は砂糖、カカオ、煙草である。人種はヨーロッパ人、アフリカ人及びインディアンの混血兒で、言語はスペイン語が用ひられてゐる。

計(單位ドル)  
 歳入 二、七〇〇、〇〇〇  
 歳出 二、七〇〇、〇〇〇  
 一九二七 二、七〇〇、〇〇〇  
 一九二八 二、七〇〇、〇〇〇

**トルコ (共和国)**  
 面積 四九四、五三八方マイル  
 人口 一三、六六〇、二七五(一九二七年)  
 首府 アンゴラ(人口七四、七八四)  
 大統領 ムスタファ・ケマル・パシヤ

一九二三年十月二十九日共和国宣言。議會は二八三名の議員を有する國民議會の一院制で行政權は議會に對して責任を有する内閣にある。また参事院なるものがあつて、議員は大統領によつて任命され、上院の如き役目をしてゐる。主なる産業は農業で、煙草、穀類、棉花、無花果、くるみ、その他の果實、阿片、鹽、糖を産する。森林も多い。礦物も多量に埋藏されてゐるが、まだ開發されてゐない。國字は一九二八年四月ローマ字を採用することになつた。

計(單位トルコポンド)  
 一九二八年 一、九二九、〇〇〇  
 一九二九年 三、〇〇〇、〇〇〇  
 一九二七 一、〇七五、一〇〇  
 一九二八 一、〇七五、一〇〇

**ニカラグア (共和国)**  
 面積 四九、二〇〇方マイル  
 人口 六三八、一一九(一九二〇年)  
 首府 マナグア(人口三二、五三六)  
 大統領 モンカダ將軍(一九二九年就任)

計(單位コルドバ)  
 歳入 二、七三三、六四〇  
 歳出 二、七三三、六四〇  
 一九二五 二、七三三、六四〇  
 一九二六 二、七三三、六四〇  
 一九二七 二、七三三、六四〇  
 易(單位ポンド)  
 一九二五 二、七三三、六四〇  
 一九二六 二、七三三、六四〇  
 一九二七 二、七三三、六四〇

**ノールエー (立憲君主國)**  
 面積 一二四、九六四方マイル  
 人口 二、七七二、〇〇〇(一九二五年)  
 首府 オスロー(人口二五八、五二〇)  
 元首 ハーコン七世(一八七二年生、一九〇五年即位)

議會はストーチングと呼ばれ、議員一五〇名任期は三年、二十三歳以上の男女によつて直接選挙される。ストーチングは更に第一議院と第二議院との二つに分たれてゐる。人民の大半は農業に従事してゐるが、その生産額は國內の消費を充たすに足らず、著しき食料品を輸入してゐる。漁業及林業は主要なる産業である。

計(單位千クローネ)  
 歳入 三、八〇〇、〇〇〇  
 歳出 三、八〇〇、〇〇〇  
 一九二七 三、八〇〇、〇〇〇  
 一九二八 三、八〇〇、〇〇〇  
 一九二九 三、八〇〇、〇〇〇

**ハイチ (共和国)**  
 面積 一〇、二〇四方マイル  
 人口 二、三〇〇、二〇〇(一九二七年)  
 首府 ポート・オ・プリンス(人口一二五、〇〇〇)

大統領 ルイ・ボルノ(一九二六年再選)

西印度諸島中のサン・ドミンゴ島の西部を占め、ドミニカと共に同島を二分してゐる。本國は一九二二年フランスによつて發見せられ、一六七七年以來フランスの植民地となつて居つたが、一八〇三年獨立して共和国となつたものである。人民は黒人が多數で、その

内國債 八三、六三〇、六三二  
 外國債 八二、四三九、八〇四  
 易(單位千クローネ)  
 一九二六 一、〇五三、八八八  
 一九二七 九八八、五八四  
 一九二八 一、〇二二、七二七  
 一九二九 六八二、三二九

**ネパール (專制君主國)**  
 面積 五四、〇〇〇方マイル  
 人口 五、六三九、〇九二

主要産物  
 コーヒー、バナナ、砂糖、木材、煙草、玉蜀黍、米、豆、ココア、皮革、金、銀

計(單位千クローネ)  
 歳入 三、八〇〇、〇〇〇  
 歳出 三、八〇〇、〇〇〇  
 一九二七 三、八〇〇、〇〇〇  
 一九二八 三、八〇〇、〇〇〇  
 一九二九 三、八〇〇、〇〇〇

**トルコ (共和国)**  
 面積 四九四、五三八方マイル  
 人口 一三、六六〇、二七五(一九二七年)  
 首府 アンゴラ(人口七四、七八四)  
 大統領 ムスタファ・ケマル・パシヤ

一九二三年十月二十九日共和国宣言。議會は二八三名の議員を有する國民議會の一院制で行政權は議會に對して責任を有する内閣にある。また参事院なるものがあつて、議員は大統領によつて任命され、上院の如き役目をしてゐる。主なる産業は農業で、煙草、穀類、棉花、無花果、くるみ、その他の果實、阿片、鹽、糖を産する。森林も多い。礦物も多量に埋藏されてゐるが、まだ開發されてゐない。國字は一九二八年四月ローマ字を採用することになつた。

計(單位トルコポンド)  
 一九二八年 一、九二九、〇〇〇  
 一九二九年 三、〇〇〇、〇〇〇  
 一九二七 一、〇七五、一〇〇  
 一九二八 一、〇七五、一〇〇

**ハイチ (共和国)**  
 面積 一〇、二〇四方マイル  
 人口 二、三〇〇、二〇〇(一九二七年)  
 首府 ポート・オ・プリンス(人口一二五、〇〇〇)

大統領 ルイ・ボルノ(一九二六年再選)

西印度諸島中のサン・ドミンゴ島の西部を占め、ドミニカと共に同島を二分してゐる。本國は一九二二年フランスによつて發見せられ、一六七七年以來フランスの植民地となつて居つたが、一八〇三年獨立して共和国となつたものである。人民は黒人が多數で、その

内國債 八三、六三〇、六三二  
 外國債 八二、四三九、八〇四  
 易(單位千クローネ)  
 一九二六 一、〇五三、八八八  
 一九二七 九八八、五八四  
 一九二八 一、〇二二、七二七  
 一九二九 六八二、三二九

他の者は大部分フランス人の血を混へた混血兒である。國語はフランス語だが、英語もよく通用する。宗教はローマ教である。

歳計 (單位ドル)

Table with columns for Year (年), Age (歳), and Balance (貸). Rows for 1926, 1927, 1928.

ハンガリー (立憲君主國)

面積 三五、九一一方マイル
人口 八、四五四、五〇〇(一九二六年)
首府 ブダペスト(人口九七一、一六九)

日再び王國となつた。住民の大半は農民であるが、その農民の大多数は全く土地を有しないか、有するにしても僅少で、土地の大部分は約一萬七百の大地主の所有に歸してゐる。なほこの國には海がない。

パナマ (共和國)

面積 三三、六六七方マイル
人口 四四二、五二二(一九二三年)
首府 パナマ(人口五九、四五八)

巴拉グアイ (共和國)

面積 六一、六四七方マイル
人口 八二八、九六九(一九二八年)

首府 アスンシオン(人口一四二、五一九)
大統領 ホセ・ペー・グジャリ博士(一九二八年就任)
南米の奥地にある國、巴拉グアイ河によつて南大西洋に通じてゐる。主なる産業は農業及牧畜である。

歳計 (單位ポンド)

Table with columns for Year (年), Age (歳), and Balance (貸). Rows for 1927, 1928.

フィンランド (共和國)

面積 一四九、六四一方マイル
人口 三、五八二、四〇六(一九二七年)
首府 ヘルシンギフォース(人口二二〇、九〇四)

を産する。

歳計 (單位千フィンランド・マーク)

Table with columns for Year (年), Age (歳), and Balance (貸). Rows for 1927, 1928, 1929.

アータン

アータンはヒマラヤ山地にある半獨立の酋長國である。即ち外交は英國の指導により内政は自らするの権力を持つてゐる。面積は約二〇、〇〇〇平方マイル、人口二五〇、〇〇〇で、人種はモンゴリアン、宗教は西藏式の佛教を奉じ、主なる産業は農業と牧畜とである。首府をプナカといふ。

フランス (共和國)

Table with columns for Area (面積), Population (人口), and Balance (貸). Rows for France, Colonies, Total.

世界の國々——アータン、フランス

首府 パリ(人口二、八七一、四二九)
大統領 ガストン・ツルメルグ(一八六三年生、一九二六年就任)
現行憲法は一八七五年に制定せられ、爾來數度部分的改正を加へられたものである。大統領は任期七年、議會によつて選舉される。議會は上下兩院より成り、上院は間接選舉で、議員の任期は九年、三年毎に三分の一改選である。下院は直接選舉で任期は四年である。大戦中フランスが動員せし十八歳から五十歳までの兵員は總數八、五〇一、〇四五人で、その内、死者一、三六四、〇〇〇人、不具となれる者七四〇、〇〇〇人、負傷者三、〇〇〇、〇〇〇人を出した。この戦争でフランスは二十八人に一人、ドイツは三十五人に一人、イギリスは六十七人に對して一人の戦死者を出した譯である。葡萄酒の産額は一九二七年において八億九千二百萬ガロン、サイダーは同年において二億七千萬ガロンである。

歳計 (單位千フラン)

Table with columns for Year (年), Age (歳), and Balance (貸). Rows for 1926, 1927, 1928.

Table with columns for Country (國), Area (面積), and Population (人口). Rows for Asia, India, Africa, etc.

外國貿易 (單位千フラン)

Table with columns for Country (國), Import (輸入), and Export (輸出). Rows for various countries like India, Africa, etc.

世界の國々——ブラジル、ブルガリア、ベネズエラ

計	五、二九〇、三六八	三、八三〇、九六六
アメリカ	三、九八八	
セント・ピール 及ミケロン	六八八	
ガデループ等	三三、八二九	
マルチニーク	三、八五	
佛領ギアナ	三三、〇〇〇	
計	三三、二六六	五三、三九八
オセアニア	七、五〇〇	
ニュー・カ レドニア等	一、五三〇	
タヒチ等	九、一七〇	
計	五、六五七、八〇四	五九、四九七、七六六

アラジル (共和国)

面積 三、二八五、三一九方マイル  
人口 三九、一六三、八五五(一九二八年)  
首府 リオ・デ・ジャネイロ(人口二、〇〇四、〇〇〇)  
大統領 ジュリオ・プレステス(一九三〇年就任)  
ブラジルは一五〇〇年にポルトガルの航海者カブラルによつて発見され、もとポルトガルの植民地であつたが、一八一五年獨立王國となり種々變革を経て、一八八九年に共和國となり、一八九一年に憲法が發布された。大統領は直接投票で選舉され任期は四年である。

年次	一九二六	一九二七	一九二八
輸入	九、八五五、八五五	七、九三〇、〇〇〇	七、六八八、八二九
輸出	九、二五〇、〇〇〇	八、八二〇、〇〇〇	九、七〇〇、〇〇〇
計	一、六〇五、八五五	一、一〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇

面積 三九、一六三、八五五方マイル  
人口 三九、一六三、八五五(一九二八年)  
首府 ソフィア(人口二、一三三、一六二)  
元首 ボリス三世(一九四四年生、一九一八年即位)  
議會は國民議會の一院制で二七名の議員より成り任期は四年である。主なる産業は農業で國民の三分の二はこれに従事してゐる。

ベネズエラ (共和国)

面積 九〇〇、六五四方マイル  
人口 八、五〇〇、〇〇〇(一九二五年)  
首府 レオポルドビル(舊名キンシャサ)  
主要産物  
ゴム、椰子實、椰子油、コーバル、象牙、コ  
ヒー、ココア、米、棉花、烟草、家畜

ベルギー (共和国)

面積 五三三、九一六方マイル  
人口 五、五〇〇、〇〇〇  
首府 リマ(人口二五〇、〇〇〇)  
大統領  
一八二一年七月二十八日獨立宣言。一九二〇年の新憲法により、政府は甚だしく中央集権的である。大統領、上院議員(三十五名)及下院議員は何れも任期五年である。住民の五割はインデアン、四割は混血種で、白人は極めて少い。宗教はローマ教が國教となつてゐる。國語はスペイン語が公用語であるが、土人の大部分は土語を用ひてゐる。

ベルギー領コンゴ

面積 一一、七五二方マイル

ベルギー領コンゴ

面積 一一、七五二方マイル

首府 カラカス(人口九二、二二二)  
大統領 ベレズ博士(一九二九年就任)  
南アメリカのスペインの植民地の中で、最初(一八一一年)獨立を宣言した國である。一八一九年にコロンビア共和国が建設された。これは現在のコロンビア、ベネズエラ及エクアドルを含むものである。一八三〇年五月コロンビアから分離し獨立共和國として今日に至つてゐる。主なる産業は農業及牧畜であるが、また金屬類に富み、石油の産がある。宗教はカトリックが國教で、國語はスペイン語である。

計 (單位ポリバー)

歳入	一九二八年	一九二九年
歳入	二〇四、三四五、九六一	一五三、一八九、七五〇
歳出	一九二八年	一九二九年
歳出	一五三、四〇〇、〇〇〇	一五三、四〇〇、〇〇〇
計	五〇、九四五、九六一	〇
内國債	三六、二三九、四四一ポリバー	
外國債	一四、七〇六、五〇〇	
貿易 (單位千ポリバー)	一九二六年	一九二七年
輸入	四三、六三三	三六、三三三
輸出	三九、六三三	四三、六三三

ベルギー (立憲君主國)

面積 一一、七五二方マイル

世界の國々——ベルギー、ベルギー領コンゴ

人口	七、九二三、〇七七(一九二八年)	
首府	ブラッセル(人口八八、一九八)	
元首	アルバート王(一八七五年生、一九〇九年即位)	
政治	カトリック黨 上院 下院 自由黨 議 員 その他 議 員	
住民	住民はフレミッシュ人(チュートン族)とワル ソン人(ラテン族)との二種より成り、前者は フレミッシュ語、後者はフランス語を用ひて ゐる。宗教はローマ教である。	
歳入	一九二八年	一九二九年
歳入	一〇、五三三、五三三	一一、四八八、〇〇〇
歳出	九、二八三、七三三	一〇、三三三、一〇〇
計	一、二五〇、八〇〇	一、一五五、九〇〇

年次	一九二六	一九二七	一九二八
輸入	四、九七一、三〇〇	四、〇〇〇、三〇〇	四、七六八、〇〇〇
輸出	四、〇〇〇、三〇〇	四、七六八、〇〇〇	四、七六八、〇〇〇
計	九、九七一、三〇〇	八、七六八、〇〇〇	九、五三六、〇〇〇





割三分八厘、一九二五年には一割八分を占めてゐる。國語はスペイン語である。

主要農産物

玉蜀黍、小麦、大麦、砂糖、コーヒー、棉花、煙草、グアニラ、亞麻、葡萄

計 (單位金ペソ)

歳入	一九二八年	一九二九年
歳出	二九〇,〇〇〇,〇〇〇	二八八,〇〇〇,〇〇〇

内債 (單位ドル)

三分利整理公債	二二,一九一,九五〇
五分利公債	一,七〇〇,〇〇〇
保附公債	一,七〇〇,〇〇〇
計	二五,五九一,四五〇

外債 (單位ドル)

關稅擔保附公債	二八,〇〇〇,〇〇〇
其他擔保附公債	三,〇〇〇,〇〇〇
無擔保公債	三,〇〇〇,〇〇〇
計	三四,〇〇〇,〇〇〇

總計 (單位ドル)

歳入	一九二八年	一九二九年
歳出	二九〇,〇〇〇,〇〇〇	二八八,〇〇〇,〇〇〇

モナコ (立憲公國)

面積 八方マイル

人口 二四,九二七(一九二八年)  
首府 モナコ(人口二,〇八五)  
元首 ルイ二世(一八七〇年生、一九二二年即位)

地中海沿岸にある小國である。歳入は主としてモンテ・カルロの賭博場から得られてゐる。

モロッコ

(専制君主國)

面積 二三一,五〇〇方マイル  
内 フランス保護領 二二三,〇〇〇  
スペイン保護領 一八,三六〇  
タンジール 一四〇

人口 フランス區域 四,二二九,一四六  
スペイン區域 七四四,〇〇〇  
タンジール區域 八〇,〇〇〇

首府 フェズ(人口七〇,五四〇)

サルタン ムライ・モハメッド

住民の大多数は土著のベール人で、これは山地に住んでゐる。平原はアラビア人とムーア人(ベール人とアラビア人との混血種)によつて占められてゐる。第三はユダヤ人で、これには古代から移住してゐる者と、比較的近代に歐洲から運ばれた者がある。ヨーロッパ人は一九二六年に於て約十萬人、三分の二はフランス人である。主なる産業は農業及牧畜で、卵及家禽は主要輸出品である。

面積 六五方マイル  
人口 一一,五〇〇(一九二一年)  
首府 フアツツ(人口一,四〇五)  
元首 フランツ一世(一九二九年即位)

ライン河の上流オーストリアとスキスとの間にある小國で、一八六六年まではドイツ聯邦の一つであつた。その後は事實上オーストリアに隷屬してゐたが、一九一八年十一月七日獨立を宣言した。主なる産業は農業及牧畜である。

面積 四五,〇〇〇方マイル  
人口 百五十萬乃至二百萬  
首府 モンロビア(人口六,〇〇〇)  
大統領 チャールズ・デー・ビー・キング

アフリカの西海岸にある國で一八二二年北米合衆國から解放された奴隷によつて建設され一八四七年七月二十七日獨立の共和國たることを宣言した。海岸から奥地へ約二百マイルの幅員があるが、二十五マイルを越えると、もう未開の地である。住民は全部黒人種で、

面積 九六,一三四方マイル  
人口 一二,〇一七,三二三(一九二一年)  
首府 ベルグラード(人口二四〇,〇〇〇)  
元首 アレクサンダー一世

舊セルビア、モンテネグロ、ボスニア、ヘルゼゴビナ等が大戦後大セルビア主義の下に合したものである。一九二一年憲法發布。議會は一院制で、議員三一五名、任期は四年である。住民を國別にすればスラブ人九、七三〇、〇〇〇、ドイツ人五〇〇,〇〇〇、ハンガリー人四九〇,〇〇〇、アルバニア人四八〇,〇〇〇、ルーマニア人一八〇,〇〇〇、イタリー人一〇,〇〇〇となる。主なる産業は農業で、住民の八割はこれに従事してゐる。宗教はギリシヤ正教(國教)及カトリック教である。

計 (單位千デナル)

歳入	一九二七年	一九二八年
歳出	二,六九〇,〇〇〇	二,六九〇,〇〇〇
計	二,六九〇,〇〇〇	二,六九〇,〇〇〇

輸出 七、八三、三三八  
輸入 六、四四、七〇〇

面積 一二二,二八二方マイル  
人口 一七,三九三,一四九  
首府 ブカレスト(人口八七五,〇〇〇)  
元首 カロル二世(一九三〇年即位)

一八七七年五月二十一日トルコより獨立。歐洲大戦には聯合國側に與し、一九一八年三月ベッサラビア、十一月プロビナ、十二月トラシルバニアを併合した。一九二三年新憲法發布。議會は上院は議員五十六名、下院は議員三百六十一名で任期は各四年である。人民の五分の四は農業、牧畜に従事してゐる。土地は非常に豊饒で、ヨーロッパの穀倉と稱はられてゐる。森林も多く(一八、七五〇、〇〇〇エーカー)製材業盛である。鐵産物にも富み、石油の産額は一九二八年において三一、六九〇、三九一バレルである。

計 (單位千レイ)

歳入	一九二七	一九二八
歳出	三、六四〇,〇〇〇	三、六四〇,〇〇〇
計	三、六四〇,〇〇〇	三、六四〇,〇〇〇

輸出 三、七〇〇,〇〇〇  
輸入 三、七〇〇,〇〇〇

總額 一八五

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

バルチック諸邦の一つで、一九一八年二月十六日獨立共和國たることを宣言した。住民の

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

バルチック諸邦の一つで、一九一八年二月十六日獨立共和國たることを宣言した。住民の

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

バルチック諸邦の一つで、一九一八年二月十六日獨立共和國たることを宣言した。住民の

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

バルチック諸邦の一つで、一九一八年二月十六日獨立共和國たることを宣言した。住民の

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

バルチック諸邦の一つで、一九一八年二月十六日獨立共和國たることを宣言した。住民の

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

バルチック諸邦の一つで、一九一八年二月十六日獨立共和國たることを宣言した。住民の

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

バルチック諸邦の一つで、一九一八年二月十六日獨立共和國たることを宣言した。住民の

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

バルチック諸邦の一つで、一九一八年二月十六日獨立共和國たることを宣言した。住民の

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

バルチック諸邦の一つで、一九一八年二月十六日獨立共和國たることを宣言した。住民の

面積 四〇,八五六方マイル  
人口 一,八七〇,五二〇(一九二七年)  
首府 リガ(人口三三七,七〇〇)  
大統領 グスタフ・ゼムガルス(一九二七年就任)

もとロシア帝國の一部分であつたが、一九一八年十一月十八日獨立、一九二二年二月十五日憲法を發布した。議會は一院制で百名の議員を有し、議員は任期三年で、二十歳以上の男女によつて直接選舉される。主なる産業は農業で人民の半数はこれに従事してゐる。亞麻の産額は頗る多い。宗教は新教七割六分、ローマ教一割八分を占めてゐる。

面積 二〇,五五〇方マイル  
人口 二,〇一一,一七三(一九二三年)  
首府 コフノ(人口九四,四〇五)  
大統領 アントナ・スメトナ(一九二六年就任)

世界の國々——ルクセンブルグ、ローマ法王國、ロシア

Table with 2 columns: 貿易 (輸入/輸出) and 人口. Includes data for Luxembourg and Romania.

ルクセンブルグ (立憲大公國)

面積 九九九方マイル
人口 二八五、五二四(一九二七年)
首府 ルクセンブルグ(人口五二、四四〇)

ローマ法王國

法王 バイアス十一世(一八五七年生、一九二二年第二十六一代の法燈を繼ぐ)
法王國は列國と外交關係を保ち、大公使を交換し或は代表者を派遣してゐる。

ロシア

(ソヴイェト社會主義共和國聯邦)
面積 八、二四一、九二二方マイル
人口 一四七、〇一三、六〇九(一九二六年)

各聯邦共和國面積人口

Table listing various Soviet Republics with their names, areas, and populations.

統治機關

聯邦ソヴイェト大會 ソヴイェト社會主義共和國聯邦主権の最高機關で、市ソヴイェト

元首 (聯邦中央執行委員會議長)

- List of government officials including the Chairman of the Central Executive Committee and various ministers.

聯邦中央執行委員會 聯邦ソヴイェト大會の閉會中聯邦の最高權力を行使する機關で、聯邦會議(下院)と民族會議(上院)とから成つ

世界の國々——ロシア

てゐる。聯邦會議は聯邦ソヴイェト大會の選任する聯邦各共和國の代表者四五〇人より成り、民族會議は聯邦各共和國及び自治ソヴイェト社會主義各共和國より五名づつ、各自治州より一名づつ選任される代表者一三五名を以て組織されてゐる。

Table with 4 columns: 歳入, 歳出, 内國債, 貿易. Includes data for Russia and other countries.

Table with 2 columns: 名, 稱. Lists various towers and structures with their names and locations.

神社及宗教

神宮及官國幣社一覽

社名	祭神	祭日	鎮座地
皇大神宮	天照大神	月日	三重縣宇治山田市
豐受大神宮	豐受大神	一〇・七	同
賀茂別雷神社	別雷神	一〇・六	同
賀茂御祖神社	玉依姬命、賀茂健甕命	五・五	京都府上賀茂村
石清水八幡宮	應神天皇、神功皇后、比賣神	五・五	京都市上京區
松尾神社	大山咋命、中津島姬命	九・五	京都府綴喜郡八幡町
平野神社	今木神、久度神、古閑神、比咩神	四・二	京都市上京區
稻荷神社	倉稻魂神、狹田彦命、大宮女命	四・九	京都府紀伊郡深草町
大神神社	大物主神	四・九	奈良縣磯城郡三輪町
大和神社	倭大國魂神、八千戈神、御平神	四・一	奈良縣山邊郡朝和村
石上神社	布都御魂劍	九・五	奈良縣丹波市町
春日神社	健甕賀豆智命、伊波比主命、天之子八根命、比賣神	三・三	奈良市春日野町
廣瀨神社	若字迦賣命	四・四	奈良縣河合村
龍田神社	天御柱命、國御柱命	四・四	奈良縣生駒郡三郷村

丹生川上神社	高靈神、阿象女(上社)神、開靈神(中社)	二〇・八	奈良縣吉野郡(上社)川上村(中社)小川村(下社)丹生村
枚岡神社	天兒屋根命、比賣神、武甕槌命、齋主命	六・一	大阪府枚岡村
大鳥神社	表筒男命、中筒男命、底筒男命、息長帶姬命	八・三	大阪府泉北郡鳳町
住吉神社	生鳥神、足鳥神	六・三〇	大阪市住吉區住吉町
生國魂神社	撞寶木殿之御魂天疎向津媛命	九・九	大阪市天王寺區
廣田神社	須佐之男命、大己貴命、稻田姬命	三・六	兵庫縣武庫郡大社村
水川神社	伊波比主命	八・一	埼玉縣大宮町
安房神社	天太玉命	八・〇	千葉縣安房郡神戶村
香取神社	伊波比主命	四・四	千葉縣香取郡香取町
鹿島神社	武甕槌命	九・一	茨城縣鹿島郡鹿島町
三島神社	事代主命	八・六	靜岡縣田方郡三島町
熱田神社	草薙神劍	六・二	名古屋市南區
日吉神社	大山咋命、大己貴命	四・四	滋賀縣滋賀郡坂本村
日前神社	日前大神	九・六	和歌山縣海南郡宮村
國懸神社	國懸大神	九・六	同
出雲大社	大國主命	五・四	鳥根縣鏡川郡大社町
宇佐神社	譽田別尊、比賣命、大帶姬命	三・八	大分縣宇佐郡宇佐町
霧島神社	天鏡石國鏡石天津日高彥火瓊杵尊	九・九	鹿兒島縣東嶽山村
伊弉諾神社	伊弉諾大神	四・三	兵庫縣津名郡多賀村
香檜神社	仲哀天皇、神功皇后	一〇・九	福岡縣糟屋郡香檜村
宮崎神社	神日本磐余彥尊	一〇・六	宮崎市下北方
檜原神社	神武天皇、媛國輪五十鈴媛皇后	二・二	奈良縣高市郡白檀村

平安神宮	桓武天皇	四・五	京都市上京區岡崎町
氣比神宮	伊香沙別命、日本武命、帶中津彥命、息長帶姬命、譽田別命、豐姬命、武內宿禰命	九・四	福井縣敦賀郡敦賀町
鹿兒島神宮	天津日高彥穗々出見命	八・五	鹿兒島縣西國分村
鶴戶神宮	鶴草葦不合尊	二・一	宮崎縣鶴戶村
淺間神社	木花咲耶姬命	一・四	靜岡縣大宮町
建部神社	日本武命	四・五	滋賀縣栗田郡瀬田町
札饒神社	大國魂命、大己貴神、少彥名命	六・五	北海道札幌郡藻岩村
宗像神社	多紀理姬命、市杵島姬命、多岐都姬命	一・五	福岡縣宗像郡田島村
吉野神宮	後醍醐天皇	九・七	奈良縣吉野郡吉野村
臺灣神社	大國魂命、大己貴命、少彥名命、能久親王	一〇・六	臺北芝蘭一堡銀潭山
樺太神社	少彥名命、大己貴命、大國魂命	八・三	樺太豐原町旭ヶ岡
月山神社	月讀命	七・五	山形縣東田川郡立谷澤村
多賀神社	伊邪那岐命、伊邪那美命	四・三	滋賀縣犬上郡多賀村
宮崎神宮	應神天皇	八・五	福岡縣糟屋郡箱崎町
阿蘇神社	健甕龍命	七・六	熊本縣阿蘇郡宮地町
八坂神社	素盞鳴命、稻田比賣命、八柱御子神	六・五	京都市下京區
日枝神社	大山咋命	六・五	京都市麩町區永田町
龜山神社	彦五瀬命	九・三	和歌山縣三田村
熊野坐神社	家都御子神	四・五	同縣東牟婁郡本宮村
熊野速玉神社	熊野速玉命	一〇・五	同縣東牟婁郡新宮町

諏訪神社	健甕名方命(上社)八坂刀賣命(下社)	四・五	長野縣諏訪郡(上社)中洲村(下社)諏訪町
明治神社	明治天皇、昭憲皇太后	二・三	東京市外代々木
丹生都賀神社	丹生都比賣神	一〇・六	和歌山縣伊都郡
朝鮮神社	天照大神、明治天皇	一〇・七	朝鮮京城府南山
氣多神社	大己貴命	四・三	三石川縣羽咋郡一ノ宮村
大山祇神社	大山津見命	四・三	愛知縣越智郡宮浦村
高良神社	高良玉垂命	一〇・三	福岡縣三井郡御井町
多度神社	多度神	五・五	三重縣桑名郡多度村
熊野神社	神祖熊野大神御氣野命	一〇・二	鳥根縣八東郡熊野村
南宮神社	金山彥命	五・五	岐阜縣不破郡宮代村
白峰宮	崇德天皇、淳仁天皇	九・三	京都市上京區
赤間宮	安德天皇	一〇・七	下關市阿彌陀寺町
水無瀨宮	後鳥羽天皇、土御門天皇、順德天皇	三・七	大阪府三島郡島本村
鎌倉宮	護良親王	八・三〇	神奈川縣鎌倉町
井伊谷宮	宗良親王	九・三	靜岡縣井伊谷村
八代宮	懷良親王	八・三	熊本縣八代郡八代町
梅宮神社	酒解神、大若子神、小若子神、酒解子神	四・三	京都府葛野郡梅津村
貴船神社	高靈神	六・一	京都府愛宕郡鞍馬村
大原野神社	建甕賀豆智命、伊波比主命、天之子八根命、比賣命	四・八	京都府乙訓郡大原野村

神社

吉田神社 建御賀豆智命、伊波比主命、天之子八根命、比賣命 四・八 京都市上京區
北野神社 菅原道真 八・四 同
金鏡神社 天照大神、素戔嗚命 四・五 埼玉縣見玉郡青柳村
金崎神社 尊良親王、恒良親王 五・六 福井縣敦賀郡敦賀町
太宰府神社 菅原道真 八・三 福岡縣太宰府町
生田神社 稚日女神 四・五 神戶市下山手通二丁目
長田神社 事代主神 四・五 神戶市長田町三丁目
海神社 底津綿津見命、中津綿津見命、上津綿津見命 一〇・一 兵庫縣明石郡垂水村
英彦山神社 忍骨命 九・八 福岡縣田川郡彦山村
嚴島神社 市杵島姬命 六・七 廣島縣佐伯郡嚴島町
住吉神社 表筒男命荒魂、中筒男命荒魂、底筒男命荒魂 一三・五 山口縣豐浦郡勝山村
吉備津神社 大吉備津彥命 一〇・八 岡山縣吉備郡真金村
伊太祁尊神社 大屋毘古命 一〇・二 岡山縣西山東村
熊野那智神社 家津御子神、熊野速玉神、熊野夫須美神 七・四 和歌山縣那智村
御上神社 天之御影神 五・四 滋賀縣野洲郡三上村
臺南神社 能久親王 一〇・八 臺灣臺南市南門町
取國神社 取國津神 一三・五 三重縣阿山郡府中村
淺間神社 木花開耶比咩命 四・五 山梨縣東八代郡
寒川神社 寒川比古命、寒川比女命 九・〇 神奈川縣高座郡
鶴岡八幡宮 應神天皇 九・五 同 縣鎌倉町
玉前神社 前玉命 九・三 千葉縣長生郡一宮町
寶前神社 經津主命 三・五 群馬縣北甘樂郡

二荒山神社 二荒山神 四・七 栃木縣日光町
都々古別神社 都々古和氣神 一〇・三 宇都宮市馬場町
伊佐須美神社 大毘古命、建沼河別命 九・二 同 縣大沼郡高田町
志波彦神社 志波彦神 三・九 宮城縣宮城郡鹽籠町
豐德神社 豐德神 七・〇 同
大物忌神社 大物忌神 五・八 山形縣飽海郡吹浦村
若狹彦神社 若狹彦神、若狹比咩神 一〇・〇 福井縣遠敷郡遠敷村
射水神社 二上神 三・〇 高岡市定塚町
彌彦神社 天香山命 四・三 新潟縣西蒲原郡
出雲神社 大國主命、三穗津姬命 一〇・二 京都府南桑田郡
德神 天水分神 四・四 京都府與謝郡府中町
出石神社 八種神寶 四・三 兵庫縣出石郡神美村
宇倍神社 武內宿禰 四・三 鳥取縣岩美郡
水若酢神社 水若酢命 五・三 鳥根縣藤地郡五箇村
中山神社 金山彦命 四・四 岡山縣吉田郡一宮村
安仁神社 安仁神 一〇・二 同 縣邑久郡大宮村
忌部神社 天日鷲命 一〇・九 德島市富田浦町
大麻比古神社 大麻比古神 一〇・一 德島縣板野郡板東町
田村神社 田村神 一〇・八 香川縣香川郡一宮村
土佐神社 一言主神 八・五 高知縣土佐郡一宮村
西寒多神社 西寒多神 四・五 大分縣大分郡
田島神社 多紀理毘賣命、市杵島比賣命、多岐津比賣命、上筒之男命、中筒之男命、底筒之男命 九・六 佐賀縣東松浦郡
住吉神社 命、底筒之男命 二・九 長崎縣登岐郡那賀村

海神社 豐玉姬命 八・五 長崎縣上縣郡峰村
金刀比羅宮 大物主命、崇德天皇 一〇・〇 香川縣琴平町
大洗磯前神社 大己貴命 九・九 茨城縣磯濱町
酒列磯前神社 少彥名命 一〇・五 茨城縣平磯町
美保神社 事代主命 四・七 鳥根縣美保町
新田神社 選々神命 九・五 鹿兒島縣薩摩郡
都々古別神社 味耜高彥根神 一・一 福岡縣東白川郡
國前八幡宮 品陀和氣命 八・五 福岡縣市谷地頭町
生島足島神社 生島神、足島神 九・九 長野縣小縣郡
伊和神社 大己貴命 一〇・五 兵庫縣穴栗郡神戶村
眞清田神社 火明命 四・三 一宮市
白山比咩神社 菊理媛神、伊非諾尊、伊非諾尊 五・六 石川縣石川郡河内村
玉祖神社 玉祖命、一座未詳 九・五 山口縣佐波郡右田村
諏訪神社 健甕名方命、八坂刀賣 一〇・八 長崎市上西山町
大縣神社 大縣神 一〇・二 愛知縣丹羽郡樂田村
速谷神社 速谷神 一〇・三 廣島縣佐伯郡平良村
大國魂神社 大國魂神 五・五 東京府府中町
波上宮 伊非諾尊、事解男命、速玉男命 五・七 那霸市若狹町
龍門神社 玉依姬命 一・二 福岡縣太宰府町
住吉神社 表筒男命、中筒男命、底筒男命 九・三 福岡市大字住吉
志賀海神社 底津綿津見神、中津綿津見神、表津綿津見神 九・九 福岡縣志賀島村
砥鹿神社 大己貴神 五・四 愛知縣寶飯郡一宮村

小國神社 小國神 四・八 靜岡縣周智郡一宮村
水無神社 水無神 九・五 岐阜縣大野郡宮村
駒形神社 駒形神 九・九 岩手縣膽澤郡水澤町
岩木山神社 宇都志國玉命、多都比毘賣命、宇賀能賣命 八・一 青森縣中津輕郡
出羽神社 伊弉波神 七・五 山形縣東田川郡
湯殿山神社 大山祇命 七・五 同 縣同郡東村
古四王神社 武甕槌命、大彥命 五・七 秋田縣南秋田郡
度津神社 五十猛神 四・三 新瀉縣佐波郡羽茂村
大神山神社 大穴牟遲神 一〇・九 鳥取縣西伯郡大高村
日御碕神社 素戔嗚尊 七・七 鳥根縣鏡川郡
物部神社 宇麻志摩遲命 一〇・九 鳥根縣安濃郡川合村
沼名前神社 綿津見神 五・二 廣島縣沼隈郡那珂町
都農神社 大己貴命 一・五 宮崎縣兒湯郡那農町
枚聞神社 枚聞神 一〇・五 鹿兒島縣掛指郡
神部神社 大己貴命 三・三 靜岡市宮ヶ崎町
淺間神社 木之花開耶姬命 八・五 長野縣上水内郡
大歲御祖神社 大歲御祖命 二・〇 石川縣江沼郡福田村
戸隱神社 菅生石部神 四・八 鳥根縣飯石郡
菅生石部神社 菅生石部神 九・五 熊本市井川瀨町
須佐神社 須佐之男命 一・二 山口縣豐浦郡長府町
藤崎八幡宮 應神天皇 三・五 大分縣大分郡八幡村
忌宮神社 仲哀天皇、神功皇后、仲哀天皇、應神天皇、神功皇后 九・三 富山縣東礪波郡
高瀨神社 高瀨神 六・五 愛知縣海部郡津島町
津島神社 須佐之男命 一九一

神社

Table listing various shrines (神社) with columns for shrine name, location, and other details. Includes entries like 箱根神社, 秩父神社, 伊豆神社, etc.

神社及神官神職 (昭和三年末)

Table detailing shrine and priest statistics (神社及神官神職) as of the end of 1932. Columns include shrine name, location, and counts for different types of shrines and priests.

神道各教派管長、教師並事務所在地

Table listing Shinto sects and their leaders (神道各教派管長, etc.), including sect names like 實行教, 神智教, 御嶽教, etc., and their respective locations.

佛教各宗派總本山大本山及本山

Table listing Buddhist sects and their headquarters (佛教各宗派總本山大本山及本山), including sect names like 天台宗, 真言宗, etc., and their locations.

宗教—佛教各宗派本山

Table listing Buddhist sects and their headquarters (宗教—佛教各宗派本山), including sect names like 淨土宗, 臨濟宗, etc., and their locations.

宗教——佛教各宗派管長寺院及住職

Table listing Buddhist sects (e.g., 天台宗, 法華宗, 日蓮宗) and their respective head temples and incumbents across various regions like 本門, 顯本, 日蓮, etc.

佛教各宗派管長寺院及住職

Table listing Buddhist sects and their head temples/incumbents, including a note: (寺院及住職數は昭和二年末現在)

宗教——佛教各宗派管長寺院及住職

Table listing Buddhist sects (e.g., 天台宗, 淨土宗, 真言宗) and their head temples/incumbents across various regions like 真盛, 古義, 臨濟, etc.







教育—帝國學士院

滿鐵青銅其他の銅合金及鋳鐵の鑄造に關する研究(學士院賞) 石川登喜治

大正九年 法制史之研究(恩賜賞) 文博 三浦周行  
 脂肪の研究(同上) 工博 辻本滿丸  
 密教發達誌(學士院賞) 大村西崖  
 香の異常傳播の研究(同上) 理博 藤原咲平  
 臺灣植物の研究(桂賞) 理博 早田文藏  
 日本佛教史の研究(恩賜賞) 文博 辻 善之助  
 鷹の解剖的研究(同上) 醫博 布施現之助  
 クモヒトデの研究(學士院賞) 理博 松本彦七郎  
 日本刀の研究(同上) 工博 依 國一  
 河豚の毒素の研究(桂賞) 藥博 田原良純  
 大正十一年 スタルク効果に關する研究(恩賜賞) 理博 高嶺俊夫  
 生理染色法の研究(學士院賞) 理博 吉田卯三郎  
 傳動軸の振れ計の研究(同上) 工博 末廣恭二  
 大正十二年 近世日本國民史(恩賜賞) 德富猪一郎

本朝文辭註釋(同上) 柿村重松  
 漢藥成分の化學的研究(同上) 朝比奈泰彦  
 放射線に關する研究(同上) 木下季吉  
 大正十三年 長慶天皇御即位の研究(恩賜賞) 文博 八代國治  
 蛋白質及之を構成するアミノ酸の細菌に因る分解とアミノ酸の合成に關する研究(同上) 醫博 佐々木隆興  
 貨幣と價值並經濟法則の論理的性質(學士院賞) 法博 左右田喜一郎  
 類脂肪體の研究(同上) 醫博 川村麟也  
 副聚養素の研究(同上) 農博 鈴木梅太郎  
 大正十四年 三階級の研究(恩賜賞) 文博 矢吹慶輝  
 構造物の振動殊に其の耐震性の研究(同上) 物部長禧  
 白鼠に關する研究(學士院賞) 畑井新喜司  
 氣體的磁氣係數の測定(大毎東日東宮御成婚記念賞) 會 根 武  
 大正十五年 日本紋章學(恩賜賞) 沼田頼輔  
 中國地方の古生層並に中生層の層位學上の研究(同上) 理博 小澤儀明  
 メシア思想を中心としたるイスラエル宗教文化史(學士院賞) 文博 石橋智信

宋末の提舉市舶四城人滿壽慶の事蹟(同上) 文博 桑原 臨藏  
 元良式船動搖制止裝置の研究(同上) 工博 元良信太郎  
 オキシダーゼの組織學的研究(同上) 醫博 藤沼精藏  
 水銀選留器の研究(同上) 工博 密田良太郎  
 熱秤分析法の研究(大毎東日東宮御成婚記念賞) 工博 齋藤平吉  
 ヴイタミンB缺乏症に付ての實驗的研究(同上) 醫博 鳥飼順次郎  
 數種の日本産植物に關する生物化學的研究(同上) 理博 小松 茂

昭和二年 唐宋時代に於ける金銀の研究(恩賜賞) 文博 加藤 繁  
 金屬鹽の分光化學的研究(同上) 理博 柴田雄次  
 神經に於ける不滅衰傳導に關する研究(學士院賞) 醫博 加藤元一  
 本邦産石油の成分並に應用に關する研究(同上) 工博 田中芳雄  
 朝鮮植物の研究(桂公記念賞) 理博 中井猛之進  
 特殊鋼の物理冶金學的研究(大毎東日東宮御成婚記念賞) 理博 村上武次郎

學術研究會議 (昭和五・八・一)

微毒の起源に就ての研究(同上) 醫博 土肥 慶藏

昭和三年 租稅研究(恩賜賞) 法博 神戸 正雄  
 聯立積分方程式及び之に關聯せる函數論的研究(同上) 理博 掛谷宗一  
 日本歌謡史(學士院賞) 文博 高野 辰之  
 高速度艦船に關する研究(同上) 工博 平 賀 讀  
 本邦産植物に含まるゝ數種のアルカロイドに關する研究(大毎東日東宮御成婚記念賞) 藥博 近藤平三郎

昭和四年 地球及地震の關性並に地震動に關する研究(恩賜賞) 理博 志 田 順  
 極東風論(學士院賞) 堀口 由 巳  
 東洋音樂の研究(同上) 田 邊 尚 雄  
 日本甲冑の新研究(桂公記念賞) 山上 八 郎  
 鼠咬症の研究(大毎東日東宮御成婚記念賞) 醫博 二木 謙 三  
 醫博 高木 逸 磨  
 醫博 谷口 隴 二  
 醫博 大角 眞 八  
 醫博 石原喜久太郎  
 醫博 太田原 豊 一

日本人の動脈系統(恩賜賞) 醫博 足立文太郎  
 瀬戸内海の潮流及潮汐に關する研究(學士院賞) 理博 小倉 伸 吉  
 小惑星の發見(大毎東日東宮御成婚記念賞) 及 川 典 郎

**有栖川宮記念學術獎勵資金**  
 高松宮殿下には大正十五年有栖川宮家の御財産の一部を以て學術獎勵資金に充てさせられこれに有栖川宮記念の名稱を冠し、毎年二月十五日の雄仁親王御命日並に七月十日の威仁親王御命日を期して、帝國學士院の推薦による學者に對し獎勵金を賜はつてゐる。昭和五年七月五日には左記六氏に對し獎勵金の御下賜があつた。

一、山陵に對する思想の沿革の研究(金一千二百圓) 芝 葛 處  
 一、國語の表現法と日本人の思想の形態について(金一千圓) 城戸 轉 太郎  
 一、烈聖及び皇族御撰の研究及び出版(金一千圓) 文學博士 和田 英 松  
 一、弘明集及び廣弘明集の研究(金八百圓) 文學博士 常盤 大 定  
 文學博士 太田 悌 藏

會長 櫻井 鏡 二  
 副會長 田中 信 愛 楠  
 天文學部部长 平 山 信  
 天球物理學部部长 新 城 新 藏  
 化學部部长 今 村 明 恒  
 物理學部部长 高 松 豊 吉  
 地質學地理學部部长 長 岡 平 太郎  
 生物學農學部部长 水 野 敏 之 丞  
 醫學部部长 小 川 琢 治  
 同副部長 加 藤 武 夫  
 同副部長 安 藤 廣 太郎  
 同副部長 柴 田 桂 太  
 同副部長 佐 藤 三 吉  
 同副部長 森 島 康 太  
 同副部長 末 廣 恭 二  
 同副部長 瀧 澤 元 治  
 同副部長 高 木 貞 治  
 同副部長 藤 原 松 三 郎

會 員  
 櫻井 鏡 二 平 山 信 新 城 新 藏  
 木 村 榮 早 乙 女 清 房 橋 元 昌 矣  
 平 山 清 次 松 隈 健 彦 田 中 信 愛 楠  
 今 村 明 恒 岡 田 武 松 大 谷 亮 吉

教育—有栖川宮記念學術獎勵資金、學術研究會議

志田 順寺田寅彦 高松豊吉 平塚英吉 内田祥三 米村末喜  
 松原行一 朝比奈泰彦 井上仁吉 大河内正敏 齋藤大吉 平賀讓  
 大幸勇吉 片山正夫 朽木綱貞 宮城晋五郎 柴田雄次 窪田忠彦  
 鈴木梅太郎 田中芳夫 近重眞澄 松尾信太郎 徳永重康 黒崎延次郎  
 西崎弘太郎 西川虎吉 波多野貞夫 關口鯉吉 依國一 小寺房治郎  
 眞島利行 長岡半太郎 水野敏之丞 大石和三郎 石井英楠 雨宮育作  
 橋川司亮 木下季吉 木村正路 辻村太郎  
 桑木或雄 田丸卓郎 中村清二 赤星健馬氏の寄附金百萬圓を以て成立し、大  
 本多光太郎 加藤武夫 伊木常誠 正七年八月財団法人設立の認可あり、研究、  
 小川琢治 坪井誠太郎 矢部長克 調査、著作、發明及び發見を助成獎勵するこ  
 安藤廣太郎 柴田桂太 池野成一郎 と、必要なる講演、出版をなすこと等を目的  
 那場 寛 五島清太郎 近藤萬太郎 とす。而して創立以來昭和四年末迄に研究、  
 白澤保美 佐藤三吉 森島車太 調査、著作、發明、發見等に對する經費補助  
 井上嘉都治 北里榮三郎 北島多一 請求の申込を受けたる件数は合計四百十一  
 小金井良精 永井 浩 長與又郎 件、其内審査の結果採用と決定せるもの九十  
 藤浪 鑑 三浦謹之助 三田定則 九件、之に對する補助決定金總額五十二萬五  
 宮入慶之助 斯波忠三郎 末廣恭二 千三百五十八圓、其内支給濟額四十五萬六千  
 小野鑑正 酒原豊太郎 高津 清 二百二十圓である。  
 那波光雄 高木貞治 藤原松三郎  
 掛谷宗一 園 正造 西内貞吉  
 百江 琢兒 中山秀三郎 中村左衛門太郎  
 和田三之助 金原信泰 物部長穗 理事 長 大久保利武  
 畑井新喜司 澁澤元治 西川正治 常務理事 鶴見左吉雄

啓明會 (東京麹町丸の内一六)

理事 大河内正敏、串田萬藏、山之内一  
 次、小松謙次郎  
 評議員 新渡戸稻造、大河内正敏、大久保  
 利武、高松豊吉、鶴見左吉雄、長  
 岡半太郎、串田萬藏、山之内一、  
 松浦鎮次郎、小松謙次郎、古在由  
 直、櫻井鏡二、三上參次、三宅秀  
 員 鳳秀太郎、塚本靖、斯波忠三郎  
 委員 研究項目 補助額 氏 名  
 △昭和四年度研究補助  
 研究項目 補助額 氏 名  
 梵文金光明經出版 二、三〇〇 泉 芳 深  
 明治大正地方財政史 四、五〇〇 田中廣太郎  
 西方亞細亞美術史研究 六、八〇〇 青 山 新  
 梵文楞伽經の英譯 五、〇〇〇 鈴木貞太郎  
 朝鮮佛敎の研究 一、五〇〇 忽滑谷快天  
 播磨國風土記の研究 二、八〇〇 井上 通 泰  
 高爐セメントの研究 一、六〇〇 永井彰一郎  
 鳥類生態寫眞の撮影及 二、八〇〇 下村清之助  
 出版 支那工藝圖鑑の編輯 二〇、〇〇〇 阪谷 芳 雄  
 支那工藝圖鑑の編輯 二〇、〇〇〇 伊 東 忠 太郎  
 X光線による吸收スペ 二、〇〇〇 青 山 新  
 クトルの研究 三、〇〇〇 吳 建  
 「隨意筋の緊張的並に 三、〇〇〇 吳 建  
 榮養的支配」の出版

ノーベル賞金

ノーベル賞金は一八九六年十二月十日に死去したスウェーデンの化學者にして、ダイナマイトの發明者であるアルフレッド・ピー・ノーベ  
 ル氏の遺産百七十萬ポンドを基本金とし、これより生ずる利子を以て毎年(一)物理學、(二)化學、(三)生理學又は醫學、(四)理想主義  
 的文學、(五)平和の原因の五方面に於て偉大なる貢獻をなした人々に授與されるもので、その金額は各七千五百ポンドである。この基  
 本金はスウェーデン國王の任命した總裁と五人の役員とによつて管理されてゐる。而して理學賞及化學賞はスウェーデン理學院、醫學賞は  
 ストックホルム醫學院、文學賞はスウェーデン文學院、平和賞はノールエーの議會が選ぶ五人の委員これを決定する。今日までの受賞者  
 は左の如くである。

年次	理學賞	化學賞	醫學賞	文學賞	平和賞
一九〇一年	レントゲン(獨)	バン・ホッフ(蘭)	フォン・ペーリング(獨)	サリイ・ブルドメ(佛)	ツナント(瑞典)
一九〇二年	ロレンツ(蘭)	フィッシャー(獨)	ロツス(英)	モンゼン(獨)	バシー(佛)
一九〇三年	ベツケレル(佛)	アレニウス(瑞典)	フィンゼン(丁)	ピヨルンソン(諸)	ヂュコマン(瑞典)
一九〇四年	レイレイ(英)	ラムジー(英)	ポロー(露)	ミストラル(佛)	ゴバー(瑞典)
一九〇五年	レナルト(獨)	ペーヤー(獨)	コツホ(獨)	シエンキエツチ(波)	クリーマー(英)
一九〇六年	トムソン(英)	モイツサン(佛)	カハール(西)	カルツツチ(伊)	ホンスットネル夫人(埃)
一九〇七年	マイケルソン(米)	ブツフネル(獨)	ラペラン(佛)	キツプリング(英)	ルースベルト(米)
一九〇八年	リツアマン(佛)	ラザファツド(英)	エールリツヒ(獨)	オイケン(獨)	モノタ(伊)
一九〇九年	マルコニ(伊)	オストワルド(獨)	メチニコフ(露)	ラーゲルレフ(瑞典)	アルノルドソン(瑞典)
一九一〇年	フラン・デル・ワールス(蘭)	ワラツハ(獨)	コツセル(獨)	ハイゼ(獨)	ペーヤー(丁)
一九一一年	ウイーン(獨)	マリー・キュリー(佛)	ケルストランド(瑞典)	メーテルリンク(白)	パール(白)
一九一二年	ダーレン(瑞典)	グリニヤール(佛)	カレル(米)	ハウプトマン(獨)	ベール(白)
一九一三年	オンネス(蘭)	サバチエー(佛)	ウエルネル(瑞典)	リシエー(佛)	パール(白)
一九一四年	ホン・ラウエ(獨)	ホニャー(米)	ウイリス(獨)	バラニー(埃)	パール(白)
一九一五年	ブラツグ父子(英)	ウイリス(獨)	ウイリス(獨)	バラニー(埃)	パール(白)
一九一六年	パークラ(英)	ウイリス(獨)	ウイリス(獨)	バラニー(埃)	パール(白)
一九一七年	パークラ(英)	ウイリス(獨)	ウイリス(獨)	バラニー(埃)	パール(白)

教育—全國諸學校

Table listing various international schools with columns for year, school name, location, and other details. Includes schools like プランク(獨), シュタルク(獨), and others.

全國諸學校 (昭和二年度)

Table listing Japanese national schools with columns for school type, school name, location, and other details. Includes schools like 小學校, 師範學校, and others.

帝國大學及官立大學

Table listing Imperial and National Universities with columns for name, department, founding year, president, and location. Includes 東京帝國大學, 京都帝國大學, etc.

公立大學

Table listing Public Universities with columns for name, department, founding year, president, and location. Includes 大阪府立醫科大學, 京都府立醫科大學, etc.

私立大學

Table listing Private Universities with columns for name, department, founding year, president, and location. Includes 慶應義塾大學, 早稻田大學, etc.

教育—帝國大學及官立大學、公立大學、私立大學

教育—高等師範學校、官立專門學校

Table listing various universities and schools, including 國學院大學文, 東京農工大學, 立教大學文, etc., with columns for name, year, and location.

Table listing specialized schools (專門學校) such as 東京高等師範學校, 廣島高等師範學校, etc., with columns for name, year, and location.

Table listing various schools, including 神戶高等工業學校, 濱松高等工業學校, etc., with columns for name, year, and location.

Table listing specialized schools (專門學校) such as 高松高等商業學校, 東京高等商業學校, etc., with columns for name, year, and location.

龍谷大學專門部	大正二	弓波瑞明	京都市七條猪熊
京都專門學校	明治元	松永昇道	京都市上京區
大谷大學專門部	大正三	稻葉昌九	京都市上京區
臨濟宗大學	明治二	櫻橋寶嶽	京都市外花園村
智山專門學校	大正三	平澤照尊	京都市下石神井村
東京醫學專門學校	大正七	佐藤達次郎	京都市外東大久保
佛敎專門學校	明治二	小林瑞淨	京都市鹿ヶ谷
西山專門學校	大正九	松本俊誠	京都市乙訓郡乙訓村
同志社專門學校	明治七	大工原銀太郎	京都市上京區
京都藥學專門學校	大正八	米倉昌造	京都市上京區
大日本武徳會武道專門學校	明治二	根岸和一郎	京都市上京區
京都女子高等專門學校	大正九	朝倉曉瑞	京都市下京區今熊野
同志社女子專門學校	明治二	大工原銀太郎	京都市今出川通寺町
大阪藥學專門學校	大正六	大槻	大阪府櫻井谷村
大阪齒科醫學專門學校	明治二	朝比奈藤太郎	大阪府東成區
聖公會神學院	明治六	落合吉之助	東京府下西巢鴨町
東京齒科醫學專門學校	明治二	血脇守之助	東京府神田區三崎町
日本齒科醫學專門學校	明治二	中原市五郎	東京府町富士見町
東京神學社神學校	明治二	高倉徳太郎	東京府飯田町
東京物理學校	大正六	中村恭平	牛込區神樂町
大東文化學院	大正三	大津淳一郎	麹町區富士見町
東京藥學專門學校	大正六	池口慶三	東京府外淀橋町
明治藥學專門學校	大正三	恩田重信	東京府外淀橋町
日本女子大學校	明治七	藤生正藏	小石川高田豐川町
女子英學塾	明治七	星野アイ	麹町區五番町
帝國女子專門學校	明治二	平山洋三郎	小石川大塚町

私立聖心女子學院高等專門學校	大正四	シニエルドン	芝白金三光町
東京女子大學	大正七	安井てつ	京都市外井萩町
東京女子醫學專門學校	明治二	吉岡彌生	牛込區市ヶ谷河田町
帝國女子醫學專門學校	大正二	領田	東京府外大森町
東京女子專門學校	大正二	渡邊	本郷區湯島六丁目
東洋女子齒科醫學專門學校	大正二	宇田	本郷區元町
東京女子齒科醫學專門學校	大正二	平野	東京府外大井町
明治大學專門部	明治二	横田秀雄	神田區駿河臺
中央大學專門部	明治二	原嘉道	神田區駿河臺
日本大學專門部	明治二	平沼一	神田區三崎町
法政大學專門部	明治二	松室	麹町區富士見町
國學院大學附屬高等師範部	明治二	服部宇之吉	東京府外澁谷町
國學院大學附屬神道部	昭和二	服部宇之吉	東京府外澁谷町
專修大學專門部	明治二	阪谷芳郎	神田區今川小路
東洋大學專門部	明治二	中島徳藏	東京府外澁谷町
日本ルーテル神學專門學校	大正五	ホルン	東京府外野方町下澁
拓殖大學專門部	大正七	永田秀次郎	小石川區若荷谷町
立正大學專門部	明治二	清水龍山	東京府外大崎町
駒澤大學專門部	明治二	忽谷快天	東京府外駒澤町
東京農業大學專門部	明治二	吉川祐輝	東京府外澁谷町
明治學院專門部	明治二	田川大吉郎	芝區白金今里町
青山學院專門部	明治二	石坂正信	東京府外澁谷町
梅花女子專門學校	大正二	伊庭菊次郎	大阪府東淀川區
帝國女子藥學專門學校	大正二	野崎仙太郎	大阪府外守口町

關西大學專門部	明治二	仁保龜松	大阪府東淀川區
九州齒科醫學專門學校	大正二	永松勝海	福岡府今泉町
西南學院高等學部	大正二	ホーニルテン	福岡縣早良郡西新町
東北學院	明治二	シニエルダー	仙臺市南町通
實踐女學校專門學部	大正二	下田歌子	橫濱市南太田町
共立女子專門學校	大正二	鳩山春子	東京府外澁谷町
眞宗勸學院高等科	明治二	久保田恒磨	東京府神田區一ツ橋
眞宗專門學校	大正二	一柳知成	三重縣河内郡
活水女子專門學校	大正八	アンナ・ロイ	長崎市東山手
關西學院	明治二	エル・ペー	兵庫縣武庫郡甲東村
神戸女學院專門部	明治二	デフォレスト	神戶市山本通
東京寫眞專門學校	大正三	結城林藏	府下橋ヶ谷
高千穂高等商業學校	明治二	川田鐵彌	東京府外和田堀町
大倉高等商業學校	明治二	川田西三	赤坂區葵町
松山高等商業學校	大正三	加藤彰彦	松山府外松澤村
日本女子體育專門學校	大正二	二階堂トク	東京府外松澤村
日本大學專門學校	大正二	森口繁治	大阪府河内郡彌刀村
樟蔭女子專門學校	大正二	伊賀駒吉郎	大阪府外小阪
大阪女子高等醫學專門學校	昭和二	前田	大阪府北河内郡牧野
聖路加女子專門學校	昭和二	トイスラー	京橋區明石町
千代田女子專門學校	昭和二	泉道雄	麹町區中六番町
東京家政專門學校	昭和二	大江スミ	麹町區三番町
大阪高等醫學專門學校	昭和二	足立文太郎	大阪府三島郡守手村
天理外國語學校	昭和二	中山爲信	奈良縣丹波市町

金城女子專門學校	昭和二	市村與市	名古屋府東區白壁町
二松學舍專門學校	昭和二	山田準	麹町區一番町
岩手醫學專門學校	昭和二	三田俊次郎	盛岡市仁王第一地割
九州醫學專門學校	昭和二	伊東祐彦	久留米市小森野町
昭和醫學專門學校	昭和二	岡田和一郎	府下荏原郡中延
女子經濟專門學校	昭和二	新渡戸稻造	東京府本郷區元町
相愛女子專門學校	昭和二	大野關藏	大阪府東區本町四丁目
國士館專門學校	昭和二	水野鍊太郎	東京府荏原郡世田ヶ
橫濱專門學校	昭和二	林頼三郎	橫濱市神奈川區大角
和洋女子專門學校	昭和二	堀越千代	東京府麹町區飯田町
福山女子專門學校	昭和二	福山正次	名古屋府東區田代町
女子美術專門學校	昭和二	佐藤達次郎	東京府本郷區菊坂町
大谷女子專門學校	昭和二	佐藤了秀	大阪府住吉區共立通
安城女子專門學校	昭和二	山崎延吉	愛知縣安城町
東京高等醫學專門學校	昭和二	武藤喜一郎	東京府外駒澤町

官立高等學校

名稱	創立	校長	修業年限	教員	生徒	所在地
第一	明治元	森卷吉	三	三一八	東京府本郷區向ヶ岡	
第二	同元	玉島一郎	三	八三	仙臺市北六番町	
第三	同元	森外三郎	三	九〇	京都市吉田二本松町	
第四	同元	武藤虎太	三	八六	金澤市仙石町	
第五	同元	薄淵進馬	三	九〇	熊本市黒髮町	
第六	同元	岡野義三郎	三	八三	岡山市國富	
第七	同元	葉山高次郎	三	六三	鹿兒島市山下町	

教育—公立高等學校、私立高等學校、文部省所管外諸學校

Table listing public and private high schools with columns for name, establishment year, principal, number of teachers, number of students, and location. Includes schools like 小松原隆二, 新瀨市西大畑町, etc.

公立高等學校

Table listing private high schools with columns for name, establishment year, principal, number of teachers, number of students, and location. Includes schools like 川田 正澄, 山川健次郎, etc.

文部省所管外諸學校

Table listing various military and technical schools under the Education Ministry, including 陸軍大學校, 海軍大學校, 陸軍醫學校, etc.

Table listing schools under the supervision of the Ministry of Education, including 海軍省, 海軍省, 海軍省, etc., with columns for name, location, and principal.







長 崎																														
熊 本			大 分			福 岡			佐 賀			鹿 兒 島																		
八			日	中	竹	小	久	飯				嚴																		
代			田	津	田	倉	留	塚				原																		
八	宮	山	御	高	三	熊	日	玉	中	竹	佐	白	梓	大	田	行	小	八	津	吉	久	直	飯	甘	福	唐	武	伊	佐	嚴
代	地	鹿	船	瀬	角	本	田	津	津	田	伯	梓	藥	分	川	橋	倉	女	河	井	米	方	木	岡	津	雄	里	賀	原	

宮 城						長 崎																							
山 形		福 島		仙 臺		那 霸		宮 崎		鹿 兒 島																			
鶴	米	平	若	白	石	古		延		大	川	天																	
岡	澤	松	河	登	卷	川		岡		島	内	草																	
鶴	米	新	山	平	若	白	郡	相	福	氣	登	石	古	大	仙	平	那	高	延	部	飲	宮	大	鹿	川	知	加	鹿	天
岡	澤	庄	形	松	河	山	馬	鳥	沼	米	登	川	原	臺	良	那	那	延	部	肥	崎	島	屋	内	覽	木	島	草	吉

札 幌			宮 城																											
旭 川	函 館	札 幌	青 森	秋 田	盛 岡																									
		小	八	弘	一	遠	酒																							
		樽	戸	前	關	野	田																							
名	旭	壽	江	函	岩	小	浦	室	岩	札	八	弘	五	青	大	湯	横	大	本	能	秋	水	一	宮	遠	二	花	盛		
寄	川	都	差	館	内	樽	河	蘭	澤	樽	戸	前	所	川	原	森	曲	澤	手	館	莊	代	田	澤	關	古	野	戸	卷	田

名 古 屋		大 阪																											
安 濃 津	名 古 屋	高 知	高 松	德 島	和 歌 山	大 津	山 口	廣 島	宮 崎	福 岡	鹿 兒 島																		
山	四																												
日																													
市																													
山	上	松	安	新	豐	岡	半	一	名	中	安	須	高	觀	丸	高	臨	川	富	德	新	御	田	妙	和	長	彦	水	大
日	濃	濃	津	津	橋	崎	田	宮	屋	村	藤	崎	知	寺	島	松	町	島	岡	島	宮	坊	邊	寺	山	濱	根	口	津

廣 島			名 古 屋																									
山 口	廣 島	宮 崎	金 澤	福 井	岐 阜	本 州																						
下	三	尾	吳	高	七	小	高	御	本																			
岩	次	道	岡	尾	濱	山	高	御	本																			
關	國	山	庄	三	竹	福	尾	吳	廣	出	高	魚	富	輪	七	小	金	小	敦	大	武	福	高	御	大	八	岐	本
關	國	山	庄	三	竹	福	尾	吳	廣	出	高	魚	富	輪	七	小	金	小	敦	大	武	福	高	御	大	八	岐	本

長 崎		廣 島																													
長 崎	松 山	松 江	鳥 取	岡 山	津 高	山 口	廣 島	宮 崎	福 岡	鹿 兒 島	本 州																				
福	武	平	佐	鳥	宇	西	大	西	濱	米	津	高	山	津	高	山	津	高	山	津	高	山	津	高	山	津	高	山	津	高	山
生	世	保	原	大	長	宇	今	西	八	大	松	西	大	益	濱	今	木	松	米	倉	鳥	勝	津	新	高	笠	玉	岡	船		
江	水	戶	保	原	大	長	宇	今	西	八	大	松	西	大	益	濱	今	木	松	米	倉	鳥	勝	津	新	高	笠	玉	岡		
福	武	平	佐	鳥	大	長	宇	今	西	八	大	松	西	大	益	濱	今	木	松	米	倉	鳥	勝	津	新	高	笠	玉	岡		
生	世	保	原	大	長	宇	今	西	八	大	松	西	大	益	濱	今	木	松	米	倉	鳥	勝	津	新	高	笠	玉	岡			
江	水	戶	保	原	大	長	宇	今	西	八	大	松	西	大	益	濱	今	木	松	米	倉	鳥	勝	津	新	高	笠	玉	岡		









警察——盜難詐欺恐喝、棄兒、遊廓、交通事故、遺失物及拾得物、警察官署

てゐる大人がよい。(警視廳消防部)

▲リつけて、すべり降りよ、窓外に吊してある物干竿を滑棒に代用するのよい。  
▼消防隊が来たなら道を開き、荷を片づけ、極力援助せよ、決して妨害になつてはいけない、家の内に逃げおくれた人があつたら、早くその場所を消防隊の人に教へて救助の途をとらせよ。

▼着物に火がついたら、すぐころがりながら消せ、毛布か蒲團を巻いてすればなほよい。立つたまゝもみ消すのは危険である。  
▼水をかけるにはなるだけ火に接近して燃えてゐる物にかけ、煙にかけては利き目がない、油や薬品は水をかけると大きくなるから、土砂か灰をかけるか、または蒲團か蒲團で掩ふとよい。精進揚や油揚げの鍋に火が遺入つた時は、ウドン粉か、鹽を投げ込め、青菜を投げ込むとすぐ消える。機械磨擦の發火には、履屑に重曹をまぜた粉末消火劑がよい、電氣の火事は一時も早くスキツチを断つて消防署に急報せよ、更らに餘裕があつたら、電燈會社にも知らせる、電氣の火事に水をかけるのは危い。

▼貴重品は身に着け、都會地では家財の搬出は身につけられるだけにせよ、家財に執着すると避難の時を逸して生命を失ふ場合がある。搬出した荷物は路上や橋の上に置いてはならない、荷物の番人はなるだけ家財を知つ

交通事故 (昭和二年)

種別	件数	死	傷
自動車	20,675	1,019	1,019
自動車	1,338	5	1,037
人力車	3,194	10	8,419
牛車	5,511	4	4,548
馬車	1,209	6	6,055
其他	2,001	1	1,011
計	49,925	17	33,131

種別	件数	遺失物	拾得物
遺失物	6,788	3,541	8,477
拾得物	9,677	1,880	1,880
計	16,465	5,421	10,047

棄兒

種別	昭和二年	同三年
生存しありし者	58	57
死亡しありし者	105	109
計	163	166

遊廓

種別	昭和元年	同二年
貸座敷免許地	5,066	5,919
貸座敷営業者	2,533	2,833
引手茶屋	4	4
計	7,603	8,756

警察職員

職名	昭和二年末	昭和三年末
警視	2,978	3,388
警部	1,488	1,577
警部補	3,121	3,333
警査	5,695	5,777
巡査	60,575	62,904
合計	73,857	77,009

警察犯處罰令

(明治四十一年内務省令大正八年改正)

警察署長または分署長はその管轄区域内に於ける左記犯罪に該當するものを即決處罰することを得  
 第一條 左の各號の一に該當する者は三十日未満の拘留に處す  
 一、故なく人の居住若は看守せざる邸宅、建造物及船舶内に潜伏したる者  
 二、寄賣淫をなしたまたはその媒合若は容止を爲したる者  
 三、一定の住居または生業なくして諸方に徘徊する者  
 四、故なく面會を強請しまたは強談威迫の行爲をなしたる者  
 第二條 左の各號の一に該當する者は三十日未満の拘留または二十四未満の科料に處す

警察——警察職員、警察犯處罰令

一、合力、喜捨を強請しまたは強て物品の購買を求めたる者  
 二、乞丐を爲しまたは爲さしめたる者  
 三、濫に寄附を強請しまたは收利の目的を以て強て物品、入場券等を配付したる者  
 四、入札の妨害を爲し又は共同入札を強請し若は落札人に對しその事業または利益の分配若は金品を強請したる者  
 五、他人の業務に對し惡戯または妨害を爲したる者  
 六、新聞紙、雜誌その他の方法を以て誇大または虚偽の廣告を爲し不正の利を圖りたる者  
 七、新聞紙、雜誌その他の出版物の購讀または廣告掲載につき強ひてその申込を求めたる者  
 八、申込なき新聞紙、雜誌その他の出版物を配付しまたは申込なき廣告を爲しその代料を請求したる者  
 九、祭事、祝儀又は其の行列に對し惡戯または妨害を爲したる者  
 十、自己占有の場所内に老幼、不具または疾病の爲め扶助を要する者若は人の死屍、死胎あることを知りて速に警察官吏に申告せざる者  
 前項の死屍、死胎に對し警察官吏の指揮なきに其の現場を變更したる者  
 十一、公衆の自由に交通し得る場所において喧嘩し、横臥しまたは泥酔して徘徊したる者  
 十二、公衆の自由に交通し得る場所において濫に車馬舟筏その他の物件をおき、または交通の妨害となるべき行爲を爲したる者  
 十三、公衆の自由に交通し得る場所において危険の虞あるとき點燈その他豫防の裝置を爲すの義務を怠りたる者  
 十四、劇場、寄席その他公衆會同の場所に於いて會衆の妨害を爲したる者  
 十五、雑沓の場所において制止を肯せず混雑を増すの行爲を爲したる者  
 十六、人を誑惑せしむべき流言浮説または虚報を爲したる者  
 十七、妄に吉凶禍福を説きたりは祈禱、符呪等を爲し若は守札類を授與して人を惑はしたる者  
 十八、病者に對し禁厭、祈禱、符呪等を爲しまたは神符、神水等を與へ醫療を妨げたる者  
 十九、濫に催眠術を施したる者  
 二十、官職、位記、勳章、學位を詐りまたは法令の定むる服飾、徽章を借用し若はこれに類似のものを使用したる者  
 二十一、官公署に對し不實の申請を爲しま

警察—警察犯處罰令

たはその義務あるものにして故なく申述を背せざる者
二十二、人の飲用に供する浄水を汚穢したる者
二十三、河川、溝渠または下水路の疏通を妨ぐべき行為を爲したる者
二十四、自己または他人の身體に刺文したる者
二十五、出入を禁止したる場所に出入したる者
二十六、官公署の榜示し若は官公署の指揮により榜示せる禁條を犯したる者
二十七、水災その他の事變に際し制止を背せずしてその現場に立入り若はその場所より退去せずまたは官吏より援助の求を受けたるに拘らず傍觀してこれに應ぜざる者
二十八、濫に他人の標燈または社寺、道路、公園その他公衆用の常燈を消したる者
二十九、他人の田野、圃園において菜果を採摘しまたは花卉を採折したる者
三十、使用者にして勞役者に對し故なくその自由を妨げまたは苛酷の取扱を爲したる者

三十一、濫に他人の身邊に立寄りまたは追隨したる者
三十二、他人の身體、物件またはこれに害を及ぼすべき場所に對し物件を抛擲したる者
三十三、神祠、佛堂、禮拜所、墓所、碑表、形像その他これに類する物を汚穢したる者
三十四、人の死屍または死胎を隠匿したる者
三十五、一定の飲食物に他物を混じて不正の利を圖りたる者
三十六、不熟の果物、腐敗の肉類、その他健康を害すべき食物を營利の用に供したる者
三十七、濫に他人の繫ぎたる舟筏、牛馬その他獸類を解放したる者
第三條 左の各號の一に該當するものは二十圓未満の科料に處す
一、許可なくして人の死屍または死胎を解剖し又はこれが保存を爲したる者
二、公衆の目に觸るべき場所において租鵠、裸體し又は臀部、股部を露し其の他醜態を爲したる者
三、街路において尿尿を爲し又は爲さしめたる者
四、濫に銃砲の發射を爲し又は火藥その他劇發すべき物を遊びたる者
五、家屋その他の建造物若は引火し易きもの

二二八

の、近傍又は山野において濫に火を焚く者
六、石炭その他自然發火の虞あるもの、取扱を忽にしたる者
七、開業の産婆故なく妊婦、産婦の招きに應ぜざる者
八、故なく官公署の召喚に應ぜざる者
九、炮煮、洗滌、剥皮等を要せず其ま、食用に供すべき飲食物に覆蓋を設けず店頭陳列したる者
十、濫に禽獸の死屍または汚穢物を棄擲しまたはこれが取除けの義務を怠りたる者
十一、監置に係る精神病者の監護を怠り屋外に徘徊せしめたる者
十二、濫に犬その他の獸類を吠しまたは驚逸せしめたる者
十三、狂犬、猛獸等の繫鎖を怠り逸走せしめたる者
十四、公衆の目に觸るべき場所において牛馬その他の動物を虐待したる者
十五、濫に他人の家屋その他の工作物を汚穢し、招牌、賣貨家札その他榜標の類を汚穢し若は撤去したる者
十六、橋梁または堤防を損壞するの虞ある場所に舟筏を繫ぎたる者
十七、通路なき他人の圃園を通行し又はこれに牛馬諸車を牽き入れたる者
第四條 本令に規定したる違反行動を教唆し又は幫助したる者は各本條に照し之を罰す但し情狀によりその刑を免除することを得

衛生

病院

Table with columns for hospital types (Official, Public, Private) and years (Taisho, Showa). Rows include counts for various hospital categories.

醫師及藥劑師

Table showing the number of doctors and pharmacists by year (Taisho, Showa).

藥種商製藥者及賣藥

Table showing the number of drug manufacturers and sellers by year.

産婆及看護婦

衛生—病院、醫師及藥劑師、産婆及看護婦、傳染病患者、精神病者、水道、墓地及埋火葬數 二二九

種別

Table showing birth and death statistics by category (Infants, Children, etc.) and year.

傳染病患者及死亡者

Table showing the number of infectious disease patients and deaths by year.

精神病者

Table showing the number of mental patients by year.

水道

Table showing water supply statistics (pipes, public use, etc.) by year.

墓地及埋火葬數

Table showing the number of graves and burials by year.







社會事業——住宅組合、公益質屋、全國青年團

紹介件數 總數 二、九三三、二四二 三、〇〇〇、二八〇  
男 二、九〇八、九三三 二、九三三、二八〇  
女 二、〇二四、三〇九 二、〇二四、三〇九

住宅組合 (昭和五年五月末現在)

府縣	組合數	組合員數	住宅建設費
北海道	五	七九七	一、六四九、八三三
東北	五	五、三四四	一、六四九、八三三
関東	三三	二、三〇〇	五、六九〇、六七〇
中部	一三	一、四四五	五、六九〇、六七〇
近畿	一三	四、一〇一、五七〇	四、一〇一、五七〇
四國	一	四、三三三、二〇〇	四、三三三、二〇〇
九州	一	四、三三三、二〇〇	四、三三三、二〇〇
計	七〇	二、〇二四、三〇九	一、〇〇〇、〇〇〇

公益質屋 (昭和五年五月末)

市町村	公益質屋	質屋數	注冊數	貸付	資金額
計	一六	一	一	一	一

全國青年團 (昭和四年四月末現在)

府縣	團體數	正團員數	年齡範圍
北海道	一	一、五三三	一五—三〇
東北	一	一、七九〇	一五—三〇
関東	一	一、七九〇	一五—三〇
中部	一	一、七九〇	一五—三〇
近畿	一	一、七九〇	一五—三〇
四國	一	一、七九〇	一五—三〇
九州	一	一、七九〇	一五—三〇
計	七	一、〇〇〇、〇〇〇	一五—三〇

石川	二九八	五、四三九	二一五
福井	二四三	三、七三三	二一〇
山梨	二八八	五、〇八六	二一〇
長野	二四一	三、七三三	二一〇
岐阜	二四一	三、七三三	二一〇
愛知	二四一	三、七三三	二一〇
三重	二四一	三、七三三	二一〇
滋賀	二四一	三、七三三	二一〇
京都	二四一	三、七三三	二一〇
大阪	二四一	三、七三三	二一〇
奈良	二四一	三、七三三	二一〇
和歌山	二四一	三、七三三	二一〇
鳥取	二四一	三、七三三	二一〇
島根	二四一	三、七三三	二一〇
岡山	二四一	三、七三三	二一〇
広島	二四一	三、七三三	二一〇
山口	二四一	三、七三三	二一〇
徳島	二四一	三、七三三	二一〇
香川	二四一	三、七三三	二一〇
愛媛	二四一	三、七三三	二一〇
高松	二四一	三、七三三	二一〇
福岡	二四一	三、七三三	二一〇
佐賀	二四一	三、七三三	二一〇
長門	二四一	三、七三三	二一〇
計	二七、三〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	二、七三三、二〇〇

全國女子青年團 (昭和四年四月末現在)

府縣	團體數	正團員數	年齡範圍
北海道	一	一、〇一九	一五—三〇
東北	一	一、〇一九	一五—三〇
関東	一	一、〇一九	一五—三〇
中部	一	一、〇一九	一五—三〇
近畿	一	一、〇一九	一五—三〇
四國	一	一、〇一九	一五—三〇
九州	一	一、〇一九	一五—三〇
計	七	一、〇〇〇、〇〇〇	一五—三〇

石川	三三	三、七三三	三—一〇
福井	三三	三、七三三	三—一〇
山梨	三三	三、七三三	三—一〇
長野	三三	三、七三三	三—一〇
岐阜	三三	三、七三三	三—一〇
愛知	三三	三、七三三	三—一〇
三重	三三	三、七三三	三—一〇
滋賀	三三	三、七三三	三—一〇
京都	三三	三、七三三	三—一〇
大阪	三三	三、七三三	三—一〇
奈良	三三	三、七三三	三—一〇
和歌山	三三	三、七三三	三—一〇
鳥取	三三	三、七三三	三—一〇
島根	三三	三、七三三	三—一〇
岡山	三三	三、七三三	三—一〇
広島	三三	三、七三三	三—一〇
山口	三三	三、七三三	三—一〇
徳島	三三	三、七三三	三—一〇
香川	三三	三、七三三	三—一〇
愛媛	三三	三、七三三	三—一〇
高松	三三	三、七三三	三—一〇
福岡	三三	三、七三三	三—一〇
佐賀	三三	三、七三三	三—一〇
長門	三三	三、七三三	三—一〇
計	二七、三〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	三、七三三、二〇〇

社會事業——全國女子青年團

二三五

社會事業——少年團日本聯盟

Table with 2 columns: Prefecture/Region and Number of members. Includes entries for 大分, 宮崎, 鹿島, 神戶, etc.

少年團日本聯盟

本聯盟は日本の少年團並に外國在留日本人少年團を以て組織され、少年團相互の聯絡統一を保ち、其の普及發達を助成し併せて外國少年團との連繫を以て目的として居る。

理事長 伯爵 二荒芳徳

△府縣別加盟團及團員數(昭和五・六・一)

Table with 2 columns: Prefecture and Number of members. Includes entries for 府縣別, 北海道, 青森縣, etc.

勞働問題

勞働界概観

金解禁を契機とする濱口内閣の緊縮財政政策の強行は極度の消費節約宣傳と相俟つて過速的の國內經濟の不況を齎した。世界的不景氣とわが國の特殊的不景氣の累積と一氣に根本的財界直直しを英雄的に進めた濱口財政内閣との故に、奔流の如くの上上げた大不景氣であつた。巨大金融資本家の金庫は徒に黄金を死蔵するに止まり、物價漸落と株價の低落、産業合理化の應急的實行と大小企業家の業務整理、従つて勞働條件の低下、紡織産業に於ける採短實施、全産業に於ける解雇者續出、つひに倒産相次ぐ中小商工街、都市地帯は産業豫備軍未曾有の増大を打出するに至つた。

勞働問題——勞働界概観

Table with 2 columns: Prefecture/Region and Number of members. Includes entries for 宮城縣, 福島縣, 茨城縣, etc.

Table with 2 columns: Substance and Temperature. Includes entries for 燭, アルコール, プンゼン燈, etc.

年に入つては更に激増の足どりを示しつゝある。即ち月別件數に於て本年一月一〇一件、昨年七八件、二月九七件、昨年七十七件、三月一二七件、昨年九十四件、四月一四一件、昨年五十一件、五月一三七件、昨年七十四件、計五七六件、昨年三十四件で更に本年六月分の件數は一五二件、本年上半期の總件數七二八件で中罷怠業三四六件、昨年六月末までの罷怠業二二六件、一昨年一八七件で逐年増加の傾向にある。

各産業に亘る勞働組合は可及的共同戰線を築し、異種の産業間も相互に應援し合つて集中的的闘争へのコースを進め、續發する争議を通じて左右中間各派を押しなへ共に叫ばれた戦線共同への聲ではあつたが、しかし現實的には仲々に言ふが如くには行かず、僅か、はらず紡織勞働團體としては返つて各派鋭く對立し、其他の大小争議を通じても殆んど共同闘争の言ふべくして不可能なるを暴露するのみであつた。

非合法派の純共產主義系は共產黨に對する官憲の彈壓連續により極度の窮境に陥つて表面全く揮はず、一面潰滅状態を示すに至つたが全國勞働組合協議會其他を通じて同系統勢力は暗中飛躍期に入り、アナ系も又同様、社會民主主義系の合法舞臺獨り奮つて左右中間の三派を對峙とし特に政治的戰線の可及的共同運動は特別議會後に於て一層活潑な展開を示した。對争議其他の聲明に於て然り、勞働組合法獲得闘争に於て然り。

労働問題——工場鑛山等労働者数

を除く以外の無産全團體は自主的労働組合法獲得を最高モットーとして執拗なる共同闘争を展開しつつあり、政府の態度及び議會の成行注目さる。

昭和五年上半期に於ける代表的労働争議の一二を記せば左の如し。  
東京市電争議 四月十二日賞與一割減反對他六ヶ條の要求提出、十四日午後三時電氣局長より要求拒絶の回答ありストライキ準備に入つて数日、無氣味な睨み合ひの中に双方の準備全く成つて息詰まる交渉展開の後組合首脳部は十九日午後四時總罷業指令を發し廿日始發より参加一萬五百名の總罷業繼續六日間、この間三日目の夜右翼一派約二千名は無

工場鑛山等労働者数 (昭和四年十二月末現在社會局調)

Table with columns for Prefecture (府縣別), Laborer Type (工場労働者, 鑛山労働者, 運輸交通通信労働者, 日傭労働者其の他), Gender (男, 女), and Total (計). Rows list prefectures like 北海道, 東北, 関東, etc.

條件就業を申出で足並や、混亂、廿五日左翼リードの全體も堀切市長に白紙一任して廿六日より就業したが爾後の完全解決への交渉進まず示威的手段に進む組合側と反動的固き態度の電氣局と警視廳との巴戦連續して何時終熄すべしとも見られなかつたが、解雇者百五十二名の中六十八名を二回に亘つて復職せしめ罷業缺勤の取扱ひ緩和、小金一封の配布に次ぐ白上市助役等の盡力により六月二十八日全く解決、交通争議戦術の研究の餘地を示し、公式的左翼戦術の失敗を示してゐるが勇敢なる總罷業決行の跡は特筆に値す。  
鐘紡争議 温情主義の本據、業務整理により四月五日突然工場員の職時手當本給の七割社員同六割を全廢し改めて本給三割の割増手

Table with columns for Prefecture (府縣別), Laborer Type (工場労働者, 鑛山労働者, 運輸交通通信労働者, 日傭労働者其の他), Gender (男, 女), and Total (計). Rows list prefectures like 北海道, 東北, 関東, etc.

労働問題——工場鑛山等労働者数



労働問題—労働團體及團體員數

鹿兒島	—	—	—
沖繩	—	—	—
計	一、五〇二	二、〇七九	四、五八五
尙要求事項に因つて見る時は左の如くである	九百十七件	九百十七件	九百十七件
小作料一時免除	十八件	十八件	十八件
小作料一時減額	九十七件	九十七件	九十七件
小作料永久減額	三十三件	三十三件	三十三件
小作料増額反對	十二件	十二件	十二件
込米廢止	—	—	—
納米格下俵裝等に就ての制限緩和	六件	六件	六件
獎勵米其他之に類する物の給付又は増額	十七件	十七件	十七件
小作人の特別なる支出に對する補償	四件	四件	四件
小作契約の繼續	三百三十五件	三百三十五件	三百三十五件
小作權の確認又は賠償	四十件	四十件	四十件
永小作權の獲得	十八件	十八件	十八件
其他	百十八件	百十八件	百十八件

労働團體及團體員數(社會局調)

昭和四年十二月末現在における労働團體數は六百三十、團體員數は三十三萬九千八百八十五人(内女一萬一千九百六十六人)であるが、これを主要府縣別に示せば次の如くである。

東京	五、九九九	一〇九	四七〇、〇〇三
神奈川	四、三三六	四七	一七〇、九三〇
大阪	三、三三五	九七	一五五、七五五
廣島	二、八三三	七	一五五、四六八
福岡	二、七九四	九	一七二、四三三
北海道	二、〇〇八	九	一七九、九七
北海	七、三六	三	八〇、五九一
長崎	六、五九	七	二六、六四一
愛知	五、四七	五	一六〇、九三
京都	五、〇四九	〇	五五、二七
栃木	二、七三	五	八八、八八
埼玉	二、七三	五	五五、二七
山梨	二、四七	四	八八、八八
和歌山	二、三九五	九	五五、二七
秋田	一、七三	五	九、三三四
岐阜	一、七三	五	五五、二九
徳島	一、四四	三	一〇六、三三
高知	一、二八〇	二	五九、八六
石川	一、〇六	八	七、五九
福井	一、〇六	二	二五、五九
新潟	一、〇六	〇	五五、七三

農業團體及團體員數(社會局調)

昭和四年十二月末現在に於ける農業團體及團體員數は左の如くである。

種別	團體數	團體員數
小作人團體	三、八六六	三〇一、三三六
地主團體	五五	四八、一〇四
地主小作人協同團體	一、二七三	一八〇、七三三
なほ組織小作人五千人以上を有する府縣の小作人團體數及其の員數は左の如くである。		
團體數	團體員數	
新潟	五五	三、〇〇六
山梨	三三	三、二七七
埼玉	二〇	二、〇八三
山梨	一七	一、六七五
愛知	一七	一、〇二二
富山	一五	一、〇二二
長野	一三	九、六五七
福井	九	九、五五三
鳥取	九	七、九八
島根	七	七、四六一
秋田	三	七、二二
根	二	七、二二

社會民衆黨支持團體

△日本労働總同盟△官業労働總同盟△海軍労働組合△海員協會△共同研究會△日本海員組合△武相労働聯盟△日本工人俱樂部△日本俸給者協會△日本借家人協會△日本農民組合△民衆婦人同盟  
支持團體員數二十一萬二千

航空

列國の航空界

英國は他國に先んじて空軍制を採用し國防の第一線に置き、空軍省に依つて一切を整理してゐる。現在七十八の飛行中隊を有し、防空部隊の指導訓練を怠らない。その空軍を三隊に編成し、本國守備、國外守備、陸海軍一隊としてゐる。この他に沿岸防備用一中隊がある。航空部隊は殆んど爆撃隊及び戦闘隊を以て編成されてゐる。一九二九年には千九百六十四萬五千ポンドの豫算を以て一朝有事の際完全に防空の目的を達すべく、空軍に重きを置き即ち空軍の最も強い國に對抗し得べく國防に空軍を主體としてゐる。

民間航空事業も益々發達し、航空輸送など遂に佛國を凌駕せんとする域に達してゐる。航空機の發明には獎勵金の交付もあり航空研究機關も完備し、また航空思想の普及には不斷に努力を拂つてゐる。

△佛 國  
佛國は一九二八年から從來陸、海軍に分屬してゐた、航空部隊を空軍省で統一することに努めた。その空軍省の統轄機關の編成は、空軍大臣の下に空軍高等會議、空中總監、航空

航空—列國の航空界

技術總監、陸、海軍の各技術顧問、研究部、技術部、製作部、施設部がある。陸軍には百四十七の飛行中隊、航空船一五隻、氣球一八を有してゐるが、近く陸、海軍を併せて二百餘の飛行中隊に擴張すべく計畫されてゐる。民間航空輸送會社には、政府から飛行の距離に應じ夫々補助金並に割増金を交付してゐる。また優秀な飛行機又は發動機の製作者に對しても賞金を與へ航空事業の向上に努めてゐる。

△米 國

米國は世界第一の空軍國たらんと、航空部隊の大擴張を策し、一九三一年には愈々この大計畫の整備が完成される譯だ。平時と雖も陸海軍共に多數の飛行機が整備される。八〇臺も搭載出来る航空母艦が二隻もあり、同國の一九三〇—一九三一年の豫算額は、七八、三〇〇、三〇三弗である。航空は、陸、海軍省、商務省で整理し、通信、農林、内務、大藏省に於ても各獨立して必要な航空事業を施行してゐる。この他、米國商業航空會議所、ダニエル・ケツゲンハイム、スミスソミヤン航空研究所(參考館)、航空協會等にも獨立して航空事業に従事してゐる。

民間航空事業に對しての政府の補助金は、各國と異なり、飛行場の設置、航空標識の建設、航空氣象及び通信連絡施設等のみ交付して

ゐる。また紐育、桑港間の航空郵便は政府の直營である。それから夜間飛行の發達に伴ひ、各都市間に飛行場が増設されることは、空中交通を益々感んらしめるものがある。

△伊 國  
伊國はムソリーニ首相が空軍大臣を兼攝し、航空最高委員會を設け、軍事航空の擴張充實を圖り、一九二八—一九二九年の豫算は七〇〇、〇〇〇、〇〇〇リラであつた。百三の飛行中隊を有し、大空軍國を以て任ぜんと努力してゐるのは注目に値する。現在空軍集團飛行隊、陸軍航空隊、氣球隊、航空船隊、植民地航空隊を常備し、殊に佛國々境並に西海岸に航空集中主義を執つてゐる。

民間航空事業も、その發達を促進するため國民航空協會を組織し政府はこれを援助して大躍進を圖つてゐる。また自國航空機工業の宣傳のため世界各國へ向け長距離飛行を行つてゐる。

△獨 國

獨逸は歐洲大戰の結果、陸海軍の航空隊設置を禁ぜられたのみならず、航空事業に就ても制限を加へられ、一時その發達を阻止されてゐたが、一九二六年からこの航空制限が著しく緩和され、民間航空機の製作が盛んになり、航空輸送の發達は一躍世界にその覇を誇つてゐる。

航空——訪日世界一周飛行

△日本  
日本は陸、海軍に航空本部を置き、陸軍には三ツの飛行學校と飛行聯隊は八ヶ聯隊がある。陸軍では航空に關する事項の調査、研究、試験及立案、航空兵諸軍隊の航空兵科専門教育の齊一進歩、航空に關する器材の審査及び其の制式の統一等を掌つてゐる。海軍には海軍航空隊六ヶ隊があつて、その鎮守府に屬し、空中防禦に關することを掌つてゐる。民間は逓信省航空局で航空機製作、飛行機乗員を監視し、航空路の施設を司つてゐて、航空法は昭和二年五月から施行されてゐる。民間航空事業保護獎勵を始め設計獎勵、航空指導の取締、航空機の維持獎勵金の支給なども掌つてゐるのである。

訪日世界一周飛行 (昭和五年八月一日現在)

國名	年 度	操縦者	機 體 の 種 類	發 着 地	飛行距離(マイル)
伊 國	大正 九・五	フエラリン中尉 マシユロ中尉	ズヴァ二二〇馬力	ローマ東京	一六、七〇〇
佛 國	大正一三・六	ド・アジール大尉	ブルゲー一九A二型 グアチヌア水陸兩用	パリ所澤 倫敦假ヶ浦カムチ ヤツカ	二二、五〇〇 二〇、九五八
英 國	大正一三・八	マクドレン少佐 ブレダーレス中尉 マーチン少佐 スミス中尉 ネルソン中尉	ダクラス・リバテイ四〇〇馬力 マツホツカ水陸兩用 サボエア飛行艇	シヤトル日本シヤトル アマステルダム串本	四六、五六〇 一七、二六七
米 國	大正一三・九	ネルソン中尉 ペロー中尉	マツホツカ水陸兩用 サボエア飛行艇	アマステルダム串本	一七、二六七
亞爾然	大正一三・二〇	デビネード中佐	R一型 リバチー四〇〇馬力	伊太利假ヶ浦ローマ モスクワ所澤 コペンハーゲン	五六、〇〇〇 一〇、八五〇 三一、七〇〇
伊 國	大正一四・九	クロモウ及びナイデーブ	フォツカー・ローレン四〇〇馬力	ワルソー所澤ワルソー	二〇、二八〇
露 國	大正一四・九	ホートベツト大尉	ブレゲー一九A二型 ブレゲー一九型	ワルソー所澤ワルソー パリ立川巴里	五六、三九五 一八、〇一五
丁抹國	大正一五・六	ホルリンスキー中尉	ブレゲー一九型 フエヤチャエルト型	ワルソー所澤ワルソー 紐育立川	二〇、二八〇 一八、〇一五
波 國	大正一五・九	ホルリンスキー中尉	ブレゲー一九型 フエヤチャエルト型	ワルソー所澤ワルソー 紐育立川	二〇、二八〇 一八、〇一五
佛 國	昭和 二・一〇	シビーテ・コリヤ大尉	フエヤチャエルト型	紐育立川	一八、〇一五
米 國	昭和 三・七	ジョーンエツチ・ミアース フユネヘルト	フエヤチャエルト型	紐育立川	一八、〇一五
獨 國	昭和 三・一〇	レンドグリツヒ	フエヤチャエルト型	紐育立川	一八、〇一五

世界航空新記録 (昭和五年八月十五日調)

航空機の種類	最大 速 力	滞 滯	最長距離	最大高度
水上飛行機	五七五軒七〇〇 エー・オルレバー(英)	五五三分四分(空中給油)	八、一八八軒八〇〇	一一、七五三米
航 空 船	四四八軒一七一 ボンネー(佛)	五五三分四分(空中給油)	八、一八八軒八〇〇	一一、七五三米
グライダー	五四軒五四五 シユルツ(獨)	三六時一分 ガヴイン及スセツク(米)	四、三〇八軒三四〇	三、〇八〇米
螺旋飛行機	—	七一時 ヒユゴ・エツケナー博士	六、三八四軒五〇〇	三、〇八〇米
自由氣球	—	一四時七分 (同)	四、五五軒八〇〇	二、五八九米
氣球(A一級)	—	八七時 カウレン(獨)	三、〇五二軒七〇〇	一〇、八〇〇米
落 下 傘	七、三七八米(高度降下) ハミルトン(米)	八七時 カウレン(獨)	三、〇五二軒七〇〇	一〇、八〇〇米
宙返飛行	九七二回(一飛行中) フロンツアル(佛)	三三八米(低空降下) レモン(米)	三、〇五二軒七〇〇	一〇、八〇〇米

航空——世界航空新記録



航空——日本の飛行記録、民間航空機製作所、民間航空機乗員一覽

△女流飛行家新記録 高度四、七九一米 アレキサンダー(米)、滯空三五時四分 ベルンスタイン(獨)  
(獨)、直線飛行 二、二六八軒、ベルンスタイン(獨)

日本の飛行記録

(昭和五年八月一日現在)

最大速力(時速) 三〇〇軒  
最大高度 五、九〇〇米  
航線距離 二、〇〇〇軒  
航線時間 一三時三三分  
航線飛行 二六時三七分  
連続時間 一一〇時五六分  
連続距離 一六、五五五軒  
宙返飛行 四二〇回(一飛行)  
夜間長距離飛行 一、一〇〇軒  
長時間無著陸飛行 一五時一五  
高 度 七、三〇〇米  
長距離飛行 九、六〇〇軒  
海軍中尉 福森美雄  
海軍少佐 伊藤良秋

民間航空機同發動機 氣球製作所

(昭和五年八月一日現在)  
△一等飛行機操縦士(ハ)兼二等航空士(士)

- 河内 一彦 國枝 實 中尾 純利  
小川 寛爾 羽太 文夫 阿部 勉  
伊藤 治郎 永田 重治 久保田 勉之助  
横山 金吉 新野 百三郎 熊川 良太郎  
張 徳昌 木下 耶麻次 長尾 一郎  
藤枝 祐夫 松下 辨二 熊野 季福  
酒井 憲次郎 松井 五郎 和田 喜三郎  
岸 本 貞 桑 島 稔 和 田 喜三郎  
加賀 要助 海江田 信武 大 場 辰男  
米澤 崇藏 馬場 英一朗 森 田 勝人  
井上 正徳 藤 本 照男 中 島 忠英  
藤 田 三郎 平 松 牛 耶 藤 原 照夫  
鈴木 菊雄 鈴 木 友 茂 清 水 孝 作  
大 蔵 清三 水 田 嘉 藤 太 町 田 三郎  
松 尾 一男 萩 野 了 大 森 正 男  
下 川 正 幸 小 尾 龍 治 海 野 昌 男  
野 口 昂 江 田 格 治 根 岸 錦 藏  
四ノ宮 清 飯 島 一 二 柴 田 熊 雄  
伏見 善一 安 邊 浩 伊 藤 隆 吉  
藤 原 延 石 上 全 尙 都 築 徳 三 郎  
服部 秀太郎 會 根 原 眞 小 沼 淺 次 郎

民間航空機乗員一覽

- 美濃 勇一 ○諏訪 宇一 ▲金谷 準  
○可兒 滿壽夫 ○岡部 猛 ▲板倉 功郎  
岩佐 正男 石野 俊夫 ▲松井 勝吾  
長谷川 清登 ▲乗池 判治 ▲大場 藤治郎  
小林 善晴 松崎 武夫 ▲石橋 勝浪  
早坂 文之助 奥山 順治 ▲黒米 孝三  
五十嵐 金一郎 小田 荒太郎 ▲熊倉 米吉  
遠藤 辰五郎 ▲弘中 正利 ▲坂本 宗隆  
片岡 文三郎 ▲宮本 茂 ▲堀江 辰吉  
安岡 駒好 ▲安藤 孝三 ▲釜田 善治郎  
早川 正 ▲北島 常太郎 ▲薄田 勝正  
○安部 藤平 ○齋藤 羊五 ▲上田 善吉  
澤田 兼一 ▲桃岡 義孝 ▲青木 崇藏  
▲藤牧 恒男 ▲武村 良雄 ▲赤池 萬作  
▲三好 守 ▲加古 賢治 ▲久保田 太  
▲高木 昌己 ▲志知 亮 ▲野寺 誠次郎  
▲佐藤 正 ▲村上 博英 ▲細川 優  
▲藤田 武明 ▲上川 正義 ▲池内 秀太郎  
▲酒井 市麿 ▲鎌田 毅 ▲岩井 右内  
○武田 次郎 ○田中 勘兵衛 ▲堀原 晋次郎  
▲吉原 清治 ▲橋 義藏  
エリツヒ・ニュースト グスタフ・グイクター  
ラツハマシ  
△二等飛行機操縦士  
北郷 涼 森 勳六 高橋 今朝治  
古寺 巽 大野 資 湯谷 新
- 志島 忠夫 關 房藏 備 政行  
木部 シゲノ 今井 小まつ 戸野 清志  
▲且代 次雄 ▲伊藤 光義 相澤 清志  
朴 敬 元 青山 伊吉 ▲上出 松太郎  
加藤 文海 若宮 稔 鈴木 良之介  
吉村 豆意 福島 彌七 ▲山田 秀市  
加藤 信雄 小栗 常太郎 岸 本 密次  
若内 光子 信田 五平治 中村 厚美  
梅本 幸一 石川 加一 鈴木 しめ  
後藤 儀作 田中 近美 小西 金次郎  
慎 徳 寅 ▲船津 勇 ▲坂井 蓮  
谷口 米一 ▲藤森 眞秀 萩原 嘉重  
徐 雄 成 片山 良治郎 木下 豊吉  
荒木 清吉 岩倉 具邦 中村 正  
古賀 功 近藤 通 馬道 才一  
前田 岩夫 末藤 廣作 石橋 虎眞早  
山本 良三 天野 嗣夫 池島 鹿治  
清水 忠臣 磯田 秀文 竹内 匡之丞  
金 東 業 磯田 新吾 並木 米三  
李 貞 喜 稻垣 新吉 岩田 源一  
飯田 豊 金 榮 浩 齋藤 忠光  
田 相 國 本庄 余則 ▲松崎 彌十郎  
▲岡本 徳次 ▲山崎 成位 ▲板東 榮一  
▲織田 幸吉 ▲日比 省三 ▲山田 好雄  
▲伊東 左内 ▲山崎 成位 ▲山崎 好雄  
▲久保田 なほし 澤 雄一 ▲山崎 好雄  
▲大時 資良 浩 吉 石 ▲山崎 好雄  
▲探越 賢爾 ▲山崎 好雄
- 羽館 易 山口 徳次郎 藤村 壽一  
大 渡 勝 佐藤 芳人 陳 金 水  
村井 定一 石 神 安 清 米 山 イヨ  
佐 宗 千 蔵 姜 遇 陽 太 田 善 蔵  
藤 井 ヤエ 竹 原 一 雄 鈴 木 克 衛  
王 井 藤 一 郎 譽 田 新 次 郎 門 松 榮  
新 井 亮 助 竹 中 泰 門 廣 江 由 昌  
秦 肇 佐 藤 駒 吉 高 本 恂 三  
平 居 源 二 郎 安 東 四 郎 大 倉 鷹 雄  
加 谷 友 太 郎 金 治 珩 太 田 榮 次 郎  
阿 部 榮 大 野 重 太 郎 鄭 再 燮  
趙 成 洵 胡 野 松 太 郎 伏 見 二 郎  
西 川 輝 雄 濱 野 松 太 郎 佐 藤 悟  
大 橋 正 直 藤 原 政 雪 伏 見 二 郎  
柴 田 徳 蔵 威 亞 民 田 中 不 二 雄  
本 登 勝 代 伊 藤 西 夫 陳 星 熙  
堀 橋 雅 雄 三 浦 桃 介 平 松 時 善  
石 橋 雅 雄 野 呂 忠 三 郎  
△自由氣球操縦士  
小田 荒太郎 安井 清孝 小 濱 鶴 一  
△一等航空士 關根 幸雄 小 泉 万 吉  
△二等航空士 小野 三男 小 泉 万 吉  
△航空機操縦士 鈴木 善助 伊藤 静次  
片桐 庄平 加藤 健次 吉田 光雄  
西田 常次

航空—航空界の殉職者、日本の航空輸送

堀越 賢爾 島崎 清 桑原英三郎  
 早川 知安 高山儀三郎 坂本 定治  
 黒川 春雄 齋藤 潤 小泉 修  
 吉村 榮作 石川 政雄 小林英次郎  
 宮田 延雄 高橋寛二郎 岡田 理平  
 森 改作 西川 雋吉 大場 末吉  
 井原 喜雄 鈴木 一郎 井上 吉雄  
 金光 利一 萩原 嘉重 平岡 勇  
 三平利右衛門 山内 高途 塚本 英雄  
 後藤安太郎 熊井義太郎 工藤 久雄  
 阿都新太郎 田中 了 川端 清一  
 江戸 太一 近藤 通 土井 藤信  
 村井 定一 羽泉清一郎 篠原春一郎  
 小立辰太郎 小川 利衛 山本恵七郎  
 増田 清二 佐々木定衛 新關 三郎  
 齋田宮之助 黒木 善通 笠川 與助  
 花城 寛俊 神保 銚正 鈴木米太郎  
 横地 秀義 武市 勝巳 石川 金吾  
 高橋 正 岡本 虎男 川井 喜一  
 乾 信明 早川 知之 浦川 森一  
 赤澤 三郎 寺崎 森雄 伊藤 直人  
 金子 武一 上出松太郎 杉本 正龍  
 山内 豊信 原 隆一 駒本 純  
 佐藤 與一 長瀬 忠司 内海 善助  
 青柳 義房 兒玉 七次 佐久間 稔  
 河崎 恒次 五味 喜七 井口 義廣  
 飯村 三蔵

航空界の殉職者

△陸 軍(昭和三年一月以降)  
 航空兵大尉笹井二郎 同中尉小澤廣延 同中尉百武榮次郎 同少尉磯村喜作 同伍長沼田熊一 同特務曹長寺尾義計 航空兵大尉西村七郎 同見習士官篠田正芳 航空兵曹長小川茂夫 同特務曹長江藤廣藏 航空兵中尉宮下基次 同中佐小關三郎 同中佐和田昌雄 同大尉山本雄 同長嘉穂 陸軍少尉藤田伊次 陸軍中尉小川恒三郎 陸軍少尉藤田萬蔵 航空兵中佐阿部菊一 砲兵中佐深山龜三郎 航空兵少尉家永一男 航空兵大尉稻岡壽敏 航空兵曹長小野田政茂 航空兵少佐田中實太郎 同中尉平松六郎 同大尉相田平八 同少佐早川政之輔 航空兵曹長栗原勝治 同中尉喜四郎 航空兵中尉中山健夫 航空兵少尉神代公史 航空兵曹長宅正志 航空兵中佐曾根誠三 航空兵曹長高島米一 軍(昭和四年一月以降)  
 海軍少佐中島榮吉 同大尉平利正 同大尉武義照 同栗岡茂生 二等兵曹久保田功 同増田芳雄 三等兵曹大草國盛 海軍少佐渡邊正弘 同大尉小島由成 同特務少尉花井由平 同兵曹長小川鐵次郎 同特務兵吉 同二等兵曹小野新 同三等兵曹金澤登造 同高井政次

日本の航空輸送

△民 間(昭和三年一月以降)  
 吉田志郎(一)後藤勇吉(一)小西利明(二)安武長右衛門(一)安井莊次郎(二)榑部喜男(一)岩田正夫(一)水代藤松(機)加藤寛一郎(一)姜世基(三)菊地良治(一)坂本近雄(一)  
 △民間同乗の犠牲者  
 後藤正志(海外)福留政男(落下傘)林晴(學生)崔炳文(練習生)新井萬平(中島飛行機製作所)員)芽立伸次郎(同)田中次郎(同)青山重利(同)高島吉男(同)掛川昇(同)高木伸次郎(同)大邊實郎 後藤隆治 中島平助 木下英一 中川キク  
 ○日本航空輸送会社  
 日本航空輸送会社では昭和四年四月一日より航空郵便、貨物の空中輸送を七月十五日より旅客輸送を開始してゐる。  
 航空輸送(立川)大阪(木津川尻)四二五キロ 大阪(太刀洗)五〇九キロ 福岡(山二四)キロ 岡山(京城)三三〇キロ 京城(平壤)二〇〇キロ 平壤(大連)周子水)四一四キロ

東京大阪間 一週十二往復  
 大阪福岡間 一週六往復  
 東京福岡間 一週六往復  
 東京大阪間三〇回、大阪福岡間三〇回、福岡東京間四〇回、京城大阪間四〇回  
 航空貨物料金  
 内地相互間及び鮮滿相互間  
 一キログラム毎に一圓

内地、鮮滿相互間  
 一キログラム毎に二圓  
 航空郵便料金  
 一、通常郵便  
 有封書状 其の重量毎に 其の重量毎に  
 無封書状 其の重量毎に 其の重量毎に  
 封緘葉書 其の重量毎に 其の重量毎に

菜書 八錢五厘 十六錢五厘  
 第三種 重量千分迄 三十五錢五厘 五十錢五厘  
 第四種 同右 二十七錢 五十二錢  
 第五種 同右 二十六錢 五十一錢  
 一、小包  
 普通 二百分迄 一圓十三錢  
 書留 同右 一圓十八錢 二圓四十五錢  
 迅速便は更に八錢を要す

東 京		大 阪		上 海		南 洋	
東 京 發	前 七・三〇	大 阪 發	前 七・三〇	上 海 發	前 七・三〇	南 洋 發	前 七・三〇
東 京 着	後 二・〇〇	大 阪 着	後 二・〇〇	上 海 着	後 二・〇〇	南 洋 着	後 二・〇〇
大 阪 發	前 七・三〇	東 京 發	前 七・三〇	上 海 發	前 七・三〇	南 洋 發	前 七・三〇
大 阪 着	後 二・〇〇	東 京 着	後 二・〇〇	上 海 着	後 二・〇〇	南 洋 着	後 二・〇〇

線	上	下
大 阪	前 七・三〇	後 二・〇〇
南 洋	前 七・三〇	後 二・〇〇
上 海	前 七・三〇	後 二・〇〇
東 京	前 七・三〇	後 二・〇〇

○日本航空輸送研究所  
 △大阪(堺大濱)松山(四國)間定期航空(毎日)  
 下 大阪發 後 一・〇〇 松山發 前 八・〇〇  
 高松發 後 二・〇〇 高松發 前 九・〇〇  
 松山發 後 四・〇〇 大阪發 前 一〇・〇〇

旅客輸送料金  
 大阪松山間二十五圓 高松松山間十八圓  
 貨物輸送料金  
 四疋まで一圓、一疋を増す毎に廿錢増  
 ○日本飛行學校卒業部  
 △東京(大森鈴ヶ森)清水間  
 定期航空輸送時間表

東京發 前 九・〇〇 清水發 後 一・〇〇  
 伊東發 前 一〇・〇〇 沼津發 後 一・〇〇  
 下田發 前 一〇・〇〇 下田發 後 一・〇〇

沼津 著 前二、三 伊東 著 後二、三  
清水 著 前二、三 東京 著 後三、四  
旅客運賃 東京、清水間二十五圓  
(一區間十圓、一區以上は一區間毎に五圓増)

貨物輸送運賃一疋(約二百七十匁) 毎に五十錢

○安齋飛行研究所  
△新舞子(愛知縣)二見(三重縣)間定期航空  
毎年七月一日から九月廿日まで

新舞子 發 前八〇〇 二見 發 前二〇〇〇  
蒲郡 發 前八〇〇 蒲郡 發 前二〇〇〇  
二見 著 前九〇〇 新舞子 著 前二、〇〇〇  
旅客料金 一區間八圓

航空近事

○夜間飛行の地上衝突  
一月十四日 立川飛行第五聯隊で荒木田曹長は乙式一型偵察機を操縦相田平八中尉を同乗し夜間飛行を行ひ著陸の際、宮里千義大尉操縦の偵察機が離陸せんとすると衝突、兩機とも大破し、相田中尉は殉職、宮里大尉荒木田曹長も重傷を負つた。

伊國名飛行家墜死す  
一月十九日 昨年のシュナイダーカップ争奪飛行競技に第二位を占めた、イタリー飛行家ダルモリン氏は試験飛行中墜落惨死した。

米國の旅客機大惨事  
一月十九日 米國マドックステス社の米大陸横断旅客輸送機がマドックステス社附近で墜落、旅客十四名と操縦者二名即死した。

水上機の空輸を開始  
一月二十日 日本航空輸送会社では、水上機にて大阪福岡間の旅客輸送を始めた。

旅客機大阪で大破す  
一月廿二日 大阪木津川飛行場にて空輸會社フォッカー七型機を永田飛行士操縦、試験飛行をなして著陸の際堤防に翼を接觸して機體を大破した。

偵察機臺灣で墜落  
一月廿四日 飛行第八聯隊の早川(政之輔)大尉操縦、久次中尉同乗の臺灣一周の偵察機は基隆港買察驛から三里餘の山中に墜落、早川大尉は殉職、久次中尉は負傷した。

飛行機に夜間照明筒  
一月二十九日 八日市飛行第三聯隊では、甲式四型戦闘機に、夜間飛行用の翼下照明筒を装置し、折柄の暗夜を利用して點火飛行を

なしたが高度二百米から完全に地上を照らし容易に著陸することが出来成績良好だった。

○滑翔機の高度記録  
一月廿一日 米國レイキハースト海軍航空隊のラルス・バーナビー海軍中尉は、滑翔機で三千呎の高空から見事に著陸した。

○加量飛行の新記録  
二月十七日 佛國飛行家コスト、コードス兩氏は、飛行機に重量一噸を積載し、十八時間一分、距離二千三十四哩の耐空距離飛行に世界的記録を作つた。

○移動式格納庫の倒潰  
二月廿七日 立川飛行場内に建設し、風、雨、雪の耐久試験中であつた、幅員十八間、奥行十三間の移動式格納庫は、降雪のため倒潰、格納中の偵察機三臺は損傷した。

○京城へ急行飛行試験  
三月十日 空輸會社の立川(東京)京城間急行飛行便は午前六時四十三分、立川出發、午後四時卅分京城に到着した。

○世界的記録保持の賞  
三月十一日 國際飛行聯盟から世界的記録保持者として本年度は左の三氏に授賞した。

航空船飛行賞 エツケナー博士(獨逸)  
優秀飛行世界賞 コスト大尉(佛國)  
婦人飛行賞 スプリーナー嬢(英國)

○高空から落下傘降下

○大西洋横斷に成功  
五月十二日 佛國飛行家メルモ氏は南米間定期飛行の試験として、佛國から西北アフリカ經由、大西洋を無著陸で横斷、ブラジル、ナタルまで廿三時間十分で飛んだ。

○世界最大の陸上機  
五月十四日 ドイツ、デンベルホッフ飛行場で世界最大のユンカースG三八型陸上機の試験飛行を十時間に亘つて行ひ好成績を収めた。

○飛行中火災で墜落す  
五月二十日 八日市飛行第三聯隊中窪喜四郎軍曹は、甲式四型戦闘機を操縦、戦闘訓練飛行中、火災を起し、同飛行場外に墜落、中窪軍曹は落下傘で飛び出したが、低空のため傘が開かず遂に殉職した。

○女流飛行家の英傑飛行  
五月二十四日 英國アミー・ジョンソン嬢は、五月五日ロンドン、クロイドン飛行場を出發、英、濠洲間飛行を行ひ、一萬三千哩を突破し、北濠洲ポート・ダーヴィンに到着、所要日数十八日間と廿二時間四十六分であつた。

○オイローバ號出發す  
五月二十六日 帝國飛行協會の北海道、樺太訪問のオイローバ號を遠藤飛行士操縦、新井機關士、安達參事同乗、各務ヶ原を出發、大阪に向つた。同廿九日大阪出發、樺太豊原

三月十九日 ドイツ飛行家レーシユ氏は五千二百米の高空から落下傘で降下した。

○軟式航空船の進空式  
三月廿四日 霞ヶ浦航空隊の軟式第九號型航空船の進空式を藤吉少佐指揮、林田大尉操縦の下に、午後五時から約二時間に亘つて夜の霞ヶ浦上空を飛行した。

○世界漫遊機立川に到着  
四月七日 世界漫遊飛行として本年二月九日ロンドン、クロイドン飛行場を出發したヴァン・リア・ブラック氏のメリーランド・フリイステート號をゲーセンドルフ、シヨルテ兩飛行家が操縦、鴨程二萬餘キロを翔破し、大阪を経て午後零時十三分立川飛行場に到着した。

○計器に依る長距離飛行  
四月八日 下志津飛行學校では航空航法演練のため太刀洗まで計器に依つて八八式偵察機四機が午前五時廿分下志津出發、同十一時半までに太刀洗に全部到着した。

○輕飛行機の高度記録  
四月十一日 ドイツ女流飛行家マーガレット・ファスバーン女史は、クレム型四十馬力の輕飛行機で四千九百米の高空に達し、輕飛行機としての高記録を作つた。

○陸軍最初の空中競技  
四月十六日 所澤飛行學校で陸軍として最

初の試みである飛行競技を催した。

○旅客機が火災を起す  
四月十八日 米國コロニアル航空輸送會の旅客機は、ジャシーシナー附近で高壓線に觸れて墜落、火災を起し旅客三名と操縦士は惨死した。

○大型飛行艇を焼く  
四月十九日 廣工廠で建造した、我國最大のザンプトン大型飛行艇を、和田大尉操縦、試験飛行を行つた際、發動機から發火し、廣島縣長島沖に墜落機體は焼失したが、搭乗者は幸ひ救助された。

○航空信號統一會議  
四月廿九日 伯林にては、英、佛、伊、和、瑞典、波各國の航空代表者が會合、國際的航空信號統一に關して會議を開いた。

○女流飛行家の滯空記録  
五月二日 佛國女流飛行家ベルヌスチン女史はル・ブルジェ飛行場で耐久飛行をなし滯空三十五時間四十六分五十五秒と云ふ女子としての世界的滯空飛行の新記録を作つた。

○クライダー試験飛行  
五月十一日 退役海軍少佐磯部鉄吉氏の設計に成る磯部式クライダーの試験飛行を所澤飛行學校で、一等飛行士片岡文三郎氏操縦の下に行はれ、航續八秒、高度十米、距離八十米と云ふ日本で最初の記録を作つた。

に到着した。

五月廿九日 英海軍大飛行に成功した、ア  
ミー・ジョンソンは、更にシドニーに向け  
濠洲横断飛行の途中、ブリスベーン郊外で突  
風に煽られ同機は著陸の際順風大破したが、  
ジョンソンは無事だった。

五月三十日 八日市飛行第三聯隊能登中尉  
は甲式四型戦闘機で練習飛行中、發動機から  
着火し、同機は火焰に包まれたが、巧みに空  
中滑走を行ひ著陸し、危く一命を取止めた。

六月一日 館山海軍航空隊は開隊された。

六月三日 英海軍大飛行に成功したアミ  
ー・ジョンソンは英帝國勳爵士の稱號を授  
けられた。

六月六日 海軍で初めて採用した海軍少年  
航空兵(航空豫科練習生)七十九名の入隊式を  
横須賀航空隊で行った。

六月九日 新築中だった三重縣龜山航空氣  
象観測所は焼失した原因不明。

六月十日 横須賀航空隊では南洋飛行とし

て伊藤良秋少佐指揮の下に、寺井、玉町兩大  
尉操縦の一五式飛行艇ヨ五七號、ヨ五八號は  
午前六時四十分横須賀出發、五二〇海里を翔  
破して午後二時卅分父島に到着した。夫れよ  
り南洋方面に於ける演習に参加した。

六月十二日 横須賀航空隊の南洋飛行の後  
發機ヨ五六號、ヨ五九號は峰松大尉指揮の下  
に飛行、父島に到着、此處で五七、五八號と  
合し南洋に向ひサイパン方面にて演習行動に  
入った。

六月十四日 樺太から東京へ歸還飛行のオ  
イローバは、午前九時卅分樺太を出發、途  
中濃霧に妨げられ、午後三時五分青森縣下北  
郡東通村小田野澤に不時著陸し、機體を破損  
したため遂に飛行を断念した。

六月廿二日 世界一週母國訪問飛行として  
在米邦人飛行家東善作氏は愛機東京號を操縦  
してロサンゼルス、メトロポリタン飛行場を  
出發した。

六月廿五日 先に米、濠洲間の飛行に成功し  
た、米國飛行家キングスフォード・スミス大  
尉はサザン・クロス號を操縦して廿四日午前  
四時廿七分、アイルランドを出發、米大陸へ

逆コースの大西洋横断

七月廿九日 世界に最大の英國航空船R一  
〇〇號は午前三時三十分カーディントン(英  
國)を出發、カナダのモントリオールに向け  
大西洋横断の壯途に上った。

空中から樺太林相撮影

七月廿九日 下志津飛行學校では拓務省の  
依頼で近藤航空兵少佐指揮の下に、八八式偵  
察機四機にて樺太林相調査のため空中撮影飛  
行を本月二日以來行つてゐたが、一機は機體  
に故障を起したが右空中撮影は大成功を収め  
八月二日歸還飛行を行つた。

館山沖で水上機墜落

七月卅一日 海軍航空母艦能登呂艦載水上  
偵察機を肥後道盛二等兵曹操縦、小野虎太郎  
少佐、津久井金四郎中尉同乗、館山沖で碇泊  
戦技訓練飛行中海中に墜落、搭乗者は殉職し  
た。

母國訪問機倫敦出發

七月卅一日 母國訪問の東善作氏の「東京  
號」は午後五時ロンドンを出發、同七時巴里、  
ル・ブールシエ飛行場に著陸した。

R百號の大西洋横断

八月一日 R一〇〇號は、大西洋横断して  
カナダ、モントリオール郊外セント・ヒュー

向夜間飛行の大冒険をなして逆コースの大  
西洋横断をなし廿五日午前五時廿二分紐育に  
到着した。

ハンタ兄弟の滞空飛行

七月四日 米國シカゴ飛行家ジョン及びケ  
ネスの兩ハンター兄弟は、シチー・オブ・シ  
カゴ號に搭乗し、去る六月十一日耐久飛行記  
録を作るべく、空中給油を行つて、シカゴ、  
スカイ・ハーバー飛行場の上空を根氣よく飛  
びも飛んだり二十三日と一時間四十五分(五  
五三時四五分)の滞空飛行の驚異的超記録を  
作つて漸く著陸した。昨年デール・ジャクソ  
ン及びフォレスト・オブライン兩氏が「駒鳥  
號」で作つた滞空記録は四二〇時二一分三〇  
秒であつたから實に一三三時二四分三〇秒を  
破つた譯である。

女流飛行家優勝す

七月五日 英國女流飛行家ウィニフレッ  
ド・エス・ブラウン嬢は、キングス・カップ争  
奪飛行競技に一著を占め優勝杯を獲得した。  
飛行時間七時間廿分、時速百二哩七分。

空中射撃演習中に殉職

七月九日 明野飛行學校教官中山巖峨夫中  
尉は甲式四型戦闘機を操縦空中射撃演習中、  
沼田に墜落して惨死した。

訪日伊國機の不時著陸

七月二十二日 訪日イタリー飛行家フラン

パート飛行場に到着した。英國からの所要時  
間、七十七時間卅五分。

世界早廻機大破す

八月三日 米國のジョン・ヘンリー・ミア  
ー氏の世界早廻り飛行機シチー・オブ・ニ  
ューヨーク號は、ルイスヴェルト飛行場を出發  
すべく離陸の際、燃料多量のため浮揚せず、  
地物に衝突して機體を大破した。搭乗者は無  
事だったが、遂に壯途を断念した。

秩父宮殿下飛行機に御搭乗

八月四日 秩父宮殿下には、太刀洗飛行第  
四聯隊にて岡本航空兵中尉の操縦する乙式一  
型偵察機に御同乗、約二十分に亘り御飛行あ  
らせられた。

太平洋横断飛行家來朝す

八月八日 太平洋横断飛行を決行すべく、  
米國飛行家ハロルド・プロムリー中尉、ハロ  
ルド・グッテイ航空士は、愛機「タコマ號」と共  
に横濱入港のプレジデント・リンカーン號で  
來朝した。

太平洋時代號も大破

八月十日 米國飛行家ロバート・ワイク氏  
及びエディ・ブラウン氏の太平洋横断の「太平  
洋時代號」はシアトルを出發、十一日晚香坡  
ラドナ飛行場に到着したが、著陸の際、プロ  
ベラと車輪を大破し、ワイク氏も負傷した爲  
め、壯途は遂に抛棄した。

に到着した。

五月廿九日 英海軍大飛行に成功した、ア  
ミー・ジョンソンは、更にシドニーに向け  
濠洲横断飛行の途中、ブリスベーン郊外で突  
風に煽られ同機は著陸の際順風大破したが、  
ジョンソンは無事だった。

空中で火焰に包まる

五月三十日 八日市飛行第三聯隊能登中尉  
は甲式四型戦闘機で練習飛行中、發動機から  
着火し、同機は火焰に包まれたが、巧みに空  
中滑走を行ひ著陸し、危く一命を取止めた。

館山海軍航空隊の開隊

六月一日 館山海軍航空隊は開隊された。

ジョンソン嬢に欽勳

六月三日 英海軍大飛行に成功したアミ  
ー・ジョンソンは英帝國勳爵士の稱號を授  
けられた。

海軍少年航空兵の入隊

六月六日 海軍で初めて採用した海軍少年  
航空兵(航空豫科練習生)七十九名の入隊式を  
横須賀航空隊で行った。

龜山氣象観測所焼失

六月九日 新築中だった三重縣龜山航空氣  
象観測所は焼失した原因不明。

海軍の南洋大飛行

六月十日 横須賀航空隊では南洋飛行とし

て伊藤良秋少佐指揮の下に、寺井、玉町兩大  
尉操縦の一五式飛行艇ヨ五七號、ヨ五八號は  
午前六時四十分横須賀出發、五二〇海里を翔  
破して午後二時卅分父島に到着した。夫れよ  
り南洋方面に於ける演習に参加した。

南洋で空軍の大演習

六月十二日 横須賀航空隊の南洋飛行の後  
發機ヨ五六號、ヨ五九號は峰松大尉指揮の下  
に飛行、父島に到着、此處で五七、五八號と  
合し南洋に向ひサイパン方面にて演習行動に  
入った。

オイローバ不時著陸

六月十四日 樺太から東京へ歸還飛行のオ  
イローバは、午前九時卅分樺太を出發、途  
中濃霧に妨げられ、午後三時五分青森縣下北  
郡東通村小田野澤に不時著陸し、機體を破損  
したため遂に飛行を断念した。

東善作氏の訪日飛行

六月廿二日 世界一週母國訪問飛行として  
在米邦人飛行家東善作氏は愛機東京號を操縦  
してロサンゼルス、メトロポリタン飛行場を  
出發した。

逆コースの大西洋横断  
七月廿九日 世界に最大の英國航空船R一  
〇〇號は午前三時三十分カーディントン(英  
國)を出發、カナダのモントリオールに向け  
大西洋横断の壯途に上った。

空中から樺太林相撮影  
七月廿九日 下志津飛行學校では拓務省の  
依頼で近藤航空兵少佐指揮の下に、八八式偵  
察機四機にて樺太林相調査のため空中撮影飛  
行を本月二日以來行つてゐたが、一機は機體  
に故障を起したが右空中撮影は大成功を収め  
八月二日歸還飛行を行つた。

館山沖で水上機墜落  
七月卅一日 海軍航空母艦能登呂艦載水上  
偵察機を肥後道盛二等兵曹操縦、小野虎太郎  
少佐、津久井金四郎中尉同乗、館山沖で碇泊  
戦技訓練飛行中海中に墜落、搭乗者は殉職し  
た。

母國訪問機倫敦出發  
七月卅一日 母國訪問の東善作氏の「東京  
號」は午後五時ロンドンを出發、同七時巴里、  
ル・ブールシエ飛行場に著陸した。

R百號の大西洋横断  
八月一日 R一〇〇號は、大西洋横断して  
カナダ、モントリオール郊外セント・ヒュー











水産

水産業者 (昭和三年)

漁撈		養殖		製造	
被用者	本業	被用者	本業	被用者	本業
主	二二六、九二二	主	二二六、〇〇〇	主	二二六、〇〇〇
被用者	四二二、七二一	被用者	三三〇、七二一	被用者	三三〇、七二一
計	六四九、六四三	計	五五六、七二一	計	五五六、七二一

漁船 (農林省統計表による)

動力を有するもの		動力を有せざるもの	
新造船隻数	昭和二一年	新造船隻数	昭和二一年
年未現在	一七、六六二	年未現在	一八、〇〇〇
廃用船隻数	三三、七二七	廃用船隻数	三三、七二七
計	一六、九三五	計	一四、二七三

遠洋漁業 (農林省統計表)

昭和三年に於て内地沖合遠洋漁業に従事せる

漁船及漁獲高左の如し。

種別	漁船	漁獲高
沖曳網漁業	三	四、八六八
刺網漁業	三	二、三三七
延縄漁業	三	二、三三七
一本釣漁業	三	二、三三七
其の他	三	二、三三七
計	一五	一四、〇〇〇

沿岸漁獲物 (農林省調査)

昭和三年中に於ける内地沿岸漁獲物は、總價額二〇九、二六四、〇六五圓で、前年に比し一八、八七四、二五三圓(二分)を減少した。漁獲高を大別すれば左の如くである。

地方別に見れば北海道の四二、一六〇、二一五圓最も多く之に次ぐは長崎、山口、静岡の諸地方で何れも八百萬圓以上を漁獲してゐる。

水産製造物 (農林省調査)

昭和三年中に於ける水産製造物は總價額一八三、九四二、八〇〇圓で、之を種類別に示せば左の如くである。

食料	一、〇〇五、〇〇〇
肥料	一、〇〇五、〇〇〇
魚油	一、〇〇五、〇〇〇
海苔	一、〇〇五、〇〇〇
地方別に見れば産額の最も多きは北海道の四九、二七五、七四四圓で總價額の約四分を占め、静岡の一三、一五五、九一四圓之に次ぎ、東京、宮城、鹿兒島の諸地方更に之に次ぐ。	

汽船捕鯨 (農林省統計表)

種別	昭和二年	同三年
養殖場数	一、九八八	一、九八八
養殖場面積(坪)	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
收穫高價額(圓)	三、九二〇、〇〇〇	三、九二〇、〇〇〇

鑛業

試掘及採掘鑛區

金		銅		亜鉛		錫		水銀		鉄		砂金		其他	
鑛區数	昭和二年末	鑛區数	昭和二年末	鑛區数	昭和二年末	鑛區数	昭和二年末	鑛區数	昭和二年末	鑛區数	昭和二年末	鑛區数	昭和二年末	鑛區数	昭和二年末
同三年末	三、五九七	同三年末	三、五九七	同三年末	三、五九七	同三年末	三、五九七	同三年末	三、五九七	同三年末	三、五九七	同三年末	三、五九七	同三年末	三、五九七

鑛産物 (昭和三年)

品名	数量	價額
砂金	一、八二八	一、八二八
金	二、七〇七、七九〇	二、七〇七、七九〇
銅	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
亜鉛	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
錫	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
水銀	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
鉄	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
砂金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
計	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

石油

品名	数量	價額
煤油	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
燈油	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
揮發油	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
煤油	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
機油	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
重油	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
ルタム	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
アスファ	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
ピツチ	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
計	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇









其の他 八、八〇、四六六  
Xは一九二六年。 八、九四、七三三

煙草製造高

種別	昭和二年度	同三年度
口付	一八、四三〇、〇七四	一九、六〇〇、〇二一
葉切	二〇、一五二、四一六	二〇、九一三、三〇八
計	三八、六三〇、四九〇	三三、七三三、四八九
製煙草	六、二二八	六、三三九

電氣事業數 (昭和三年末)

種別	開業	未開業	計
供給及鐵道營業	五九	二八	八七
供給	七〇	一	七一
小計	一二九	二九	一五八
官廳	一八	一	一九
自家	一〇一	二八	一二九
小計	一一九	二九	一四八
總計	二四八	五八	三〇六

電力 (昭和三年末)

△事業種類別 (單位キロワット)

種別	落成	未落成	合計
供給	一、四三、二七五	八六、五七三	二、三〇、八四八
鐵道	二、二七九	一〇、七五五	一三、〇三三
小計	一、四六、〇五四	九七、三二八	二、四三、三八二
官廳	二、九四、四六六	一、三三、二四四	四、二七、七一〇
自家	三、九一、七五五	二、五二、二六〇	六、四四、〇一五
小計	六、八五、八一〇	三、七九、〇八八	一〇、六四、八九八
總計	八、三一九、八六四	一、三二、四一六	九、五二、二八〇

電力需要數

昭和三年末に於ける電動機取付數は電氣供給事業者の供給に係るもの三十一萬六千箇、一

事業	昭和二年	同三年
事業者數	七、七〇	八、〇三二
拂込資本金	六、九八、八四三	六、〇六、三六八
取付口數	二、〇三三、八二九	二、三三三、七三三
動力(基礎)數	四、九〇	五、九〇
供給(力量(馬力))	三、三三三、六六六	三、三三三、六六六
供給量	三、三三三、六六六	三、三三三、六六六
生産物	三、三三三、六六六	三、三三三、六六六
事業	三、三三三、六六六	三、三三三、六六六

全國瓦斯事業 (各年三月末日現在)

事業	昭和二年	同三年
事業者數	七、七〇	八、〇三二
拂込資本金	六、九八、八四三	六、〇六、三六八
取付口數	二、〇三三、八二九	二、三三三、七三三
動力(基礎)數	四、九〇	五、九〇
供給(力量(馬力))	三、三三三、六六六	三、三三三、六六六
供給量	三、三三三、六六六	三、三三三、六六六
生産物	三、三三三、六六六	三、三三三、六六六
事業	三、三三三、六六六	三、三三三、六六六

特許、實用新案、意匠及商標登録數

種別	昭和元年	同二年	同三年
特許	一三、四四五	二一、六〇七	一三、五九九
新案	三、五〇〇	四、七七一	四、七〇四
意匠	七、七三三	二七、六七五	二九、五七九
商標	三、七四四	九、八二六	三二、二八一
計	二八、六〇二	六三、八三〇	八〇、〇八〇

田畑賣買價格

日本勸業銀行の調査によれば大正九年以降昭和四年に至る全国平均田畑賣買價格及實收小作料は左の如くである。(普通田畑一反當り)

年次	賣買價格	實收小作料
大正九年	五九四	三三九
昭和元年	一〇七	一〇七
同二年	一四六	一四六
同三年	一五九	一五九

地方別	賣買價格	實收小作料
北海道	一、二五	一、〇七
東北區	一、二二	一、〇九
關東區	一、一八	一、〇九
北陸區	一、一八	一、〇九
東山區	一、一五	一、〇七
東海區	一、一五	一、〇七
近畿區	一、一〇	一、〇二
中國區	一、〇六	一、〇二
四國區	一、〇三	一、〇二
九州區	一、〇二	一、〇二
沖繩區	一、〇二	一、〇二
全國平均	一、〇三	一、〇三

支廳及市別 (昭和三年)	男	女	計
石狩	二、八六	二、九九	五、八五
空知	一、〇九	一、〇九	二、一八
上川	一、〇九	一、〇九	二、一八
後志	一、〇九	一、〇九	二、一八
檜山	一、〇九	一、〇九	二、一八
渡島	一、〇九	一、〇九	二、一八
樺島	一、〇九	一、〇九	二、一八
釧路	一、〇九	一、〇九	二、一八
根室	一、〇九	一、〇九	二、一八
網走	一、〇九	一、〇九	二、一八
宗谷	一、〇九	一、〇九	二、一八
留萌	一、〇九	一、〇九	二、一八
旭川	一、〇九	一、〇九	二、一八
室蘭	一、〇九	一、〇九	二、一八
釧路	一、〇九	一、〇九	二、一八
川市	一、〇九	一、〇九	二、一八
計	一、〇九	一、〇九	二、一八









外國貿易——輸出入物品總價額、重要輸出入品、月別貿易額

外國貿易

輸出入物品總價額(單位百萬圓)

Table showing monthly trade amounts from 1925 to 1928. Columns include 'Year' (大正九年 to 昭和四年), 'Export' (輸出), 'Import' (輸入), and 'Total' (計). Values are in millions of yen.

重要輸出品 (單位百萬圓)

Table of major export items including cotton, silk, tea, and various agricultural products. Columns list item names and values for 1925-1928.

重要輸入品 (單位百萬圓)

Table of major import items including iron, oil, and various raw materials. Columns list item names and values for 1925-1928.

月別貿易額 (單位千圓、△は入超)

Table showing monthly trade amounts from January to July for 1925, 1926, 1927, and 1928. Columns include 'Month', 'Export', 'Import', and 'Total'.

輸出入額相手國別

Large table showing trade amounts by country/region for 1925 and 1926. Columns list countries (e.g., 英國, 美國, 日本) and values for 'Export' and 'Import'.

外國貿易——輸出入額相手國別



交通—橋梁、諸車

Table of bridge statistics including categories like 大分縣, 宮崎縣, 鹿兒島縣, 沖繩縣, and 橋梁數 (National, Prefectural, Municipal, Village).

Table of vehicle statistics for 昭和三年末 (March 31, 1932), including 馬車 (Horse-drawn), 牛車 (Oxen-drawn), 自動車 (Automobiles), and 人力車 (Rickshaws).

國有鐵道停車場線路及車輛數

Table of national railway statistics for 昭和二年度末 (March 31, 1931) and 昭和三年度末 (March 31, 1932), covering 停車場數 (Stations), 營業線路 (Operating lines), and 車輛數 (Vehicles).

Table of railway revenue and passenger statistics for 昭和二年度 (1931) and 昭和三年度 (1932), including 營業收入 (Operating revenue), 營業支出 (Operating expenses), and 乘客人員 (Passengers).

Table of railway accidents and deaths for 昭和二年度 (1931) and 昭和三年度 (1932), including 鐵道事故件數 (Number of accidents) and 鐵道死傷人員 (Deaths and injuries).

交通—鐵道

國有鐵道營業收入支出

軌道

鐵道死傷人員

列國の自動車 (列國國勢要覽)

Table of automobile statistics for various countries, including 北米合衆國 (North America), 歐洲 (Europe), 亞洲 (Asia), and 南美洲 (South America).

鐵道省職員 (昭和三年度末)

Table of railway ministry staff statistics for 昭和三年度末 (March 31, 1932), including 總計 (Total), 局長 (Director), 課長 (Section Chief), and 主任 (Chief Clerk).





交通—通信

海技免狀受有者數

(昭和四年九月末)

Table showing maritime statistics including ship types (種別), nationality (内國人, 外國人), and counts for various categories like 種甲, 種乙, 種丙.

遭難者

(昭和三年)

Table showing statistics on shipwreck victims (遭難者), including counts for deaths (死亡), injuries (負傷), and missing (失踪).

郵便電信及電話局所數

Table showing the number of post, telegraph, and telephone offices (郵便電信及電話局所數) for various years and categories.

郵便電信電話收入

Table showing revenue from post, telegraph, and telephone services (郵便電信電話收入) for different years.

郵便物數累年比較

Table comparing the volume of mail items (郵便物數累年比較) over several years.

電報通數

Table showing telegraph traffic statistics (電報通數) by year and region, including domestic and international counts.

外國有料電報通數國別

Table showing international paid telegraph traffic by country (外國有料電報通數國別).

電話線路及線條累年比較

Table comparing telephone line and wire statistics (電話線路及線條累年比較) over time.

電話加入者數

Table showing the number of telephone subscribers (電話加入者數) for different years.

トマトの作り方
四月下旬から五月にかけて本畑に植える。
植える場所には木灰を澤山に施し、その他
原肥として堆肥、油粕をやり、畦幅は三尺
位、株の間は一尺五寸乃至二尺、苗は根元
に澤山土をつけて痛めないやうに注意して

植えなければならぬ。植付けが終つたら根
元に木灰を一握り位盛り上げて青枯といふ
病氣を豫防する。トマトは莖の非常に繁茂
するもので、自然に任せて置くと花が咲い
ても實を結ばないやうになる。それ故莖が
一尺位伸びた時に二枝に分岐させ左右に水
平に曲げ、五寸位の曲げた枝が伸びた所
から真直ぐに上に向つて伸びさせるがよ
い。また初めから莖を一本立として作るも
よい。要するに主要な枝以外に莖が繁茂し
ないやうに、側芽は怠りなくこれを取り去
ることが必要である。この整枝法は支柱を
立て、一本の莖毎に篠竹の五尺位の
ものを立てる。肥料は原肥として前記のも
のを施し、追肥として下肥に過燐酸石灰を
まぜたものを株から三寸程離れた所に浅い
溝をつけてそこに施し、回数はお穫り時ま
で三回位やる。すると早いものは六月末頃
から採集が出来、秋の末迄取れる。また二
週間に一回位宛根元に木灰を一握り盛り上
げて青枯病の豫防に努める。もし病氣に犯
された株が出来たら、すぐ抜き取つて焼き
棄て、しまひ、その株の跡地に石灰を撒い
て置くがよい。





し。(明治卅三年十月を一〇〇とす)
硫酸安母尼亞 八三 羽 二 重
甲斐絹 八三 綿 二 重
洋 鐵 六 洋 釘 六 重
セメント 共

Table with columns for years (昭和四年, 昭和五年) and locations (東京, 倫敦, 紐育, 巴里). Rows list various commodities like iron, cotton, and cement.

昭和四年下期から金解禁断行の目標が愈々
判然として来たのにつれて對外爲替相場は漸
次昂騰歩調を續け昭和四年十一月二十日解禁
聲明を爲した當時は對米四十八弗八分の七迄
達して居た。其後は解禁断行日たる昭和五年
一月十一日に現送點を置き爲替相場は久し振
りに落ちついた。金輸出禁止をした大正六年
以來とは云はぬ迄も大正十二年關東大震災以
來急變動を續けて来た對外爲替相場は漸く
して安定を得た譯である。而して昭和五年一
月十一日の金解禁當日は對米四十九弗八分
三を唱へそれ迄四十九弗四分の一に建値を置
いて居た正金銀行も十四日に對米四十九弗八
分の三に變更した。解禁後は最早や爲替相場
の變動なく市場に於ける爲替の賣買も大分靜
になつて来た。そして爲替低落の氣運の時は
正貨の現送に依つて海外決済が行はれたので
ある。一月十八日にナショナルシチーが五十
萬圓の正貨現送を行つて以來内外銀行の正貨
現送は相次ぎ昭和五年上半期中の正貨流出は
二億二千二百三十萬圓に達した。内外銀行別
に示せば

Table showing exchange rates for various banks: ナショナルシチー銀行, 關印商業銀行, 香港上海銀行, 和商銀行, ナイター銀行, 三井銀行.

一般會計歳入歳出

Main table for general accounting income and expenditure, categorized by year (明治, 大正, 昭和) and department (經常部, 臨時部).

Table for '租 (經常部)' (Rent - Regular Department) listing various types of taxes and their amounts.

一般會計歳入款項別 (單位千圓)

昭和元 (決算) 昭和二 (決算) 昭和三 (決算) 昭和四 (預算) 昭和五 (預算)

財政——一般會計歳入歳出

財政——一般會計歲出款別

Table of general accounting expenditures (left page), listing categories like '海軍燃料廠益金', '製鐵所益金', and '官有物貸下料' with corresponding numerical values.

Table of general accounting expenditures (right page), listing categories like '地方兵費', '軍費', '警察費', and '補助費' with corresponding numerical values.

財政——一般會計歲出款別

Table of general accounting expenditures (left page), listing categories like '臨時物資供給收入', '臨時部合計', and '歲入總計' with corresponding numerical values.

Table of general accounting expenditures (right page), listing categories like '軍費', '靖國神社寄附金', '海軍支費', and '司法支費' with corresponding numerical values.

財政——一般會計歲出款別

Table of general accounting expenditures on the right page, listing various categories like '本支金', '補助金', and '支金' with corresponding numerical values.

歲出經常部合計

Table of total general accounting expenditures, including sub-sections like '臨時部' and '外務部' with numerical values.

財政——一般會計歲出款別

Table of general accounting expenditures on the left page, listing various categories like '大體施設費', '補助費', and '支金' with corresponding numerical values.

財政——一般會計歲出款別

Table of financial expenditures on the right page, listing various categories such as '災害特別賜金' and '臨時地方稅制調査費' with corresponding numerical values.

三〇〇

Table of financial expenditures on the right page, listing categories like '震災應急費' and '震災復舊及新營費' with numerical values.

陸軍省

Table of financial expenditures on the left page, listing categories such as '軍備充備費' and '國防充備費' with numerical values.

財政——一般會計歲出款別

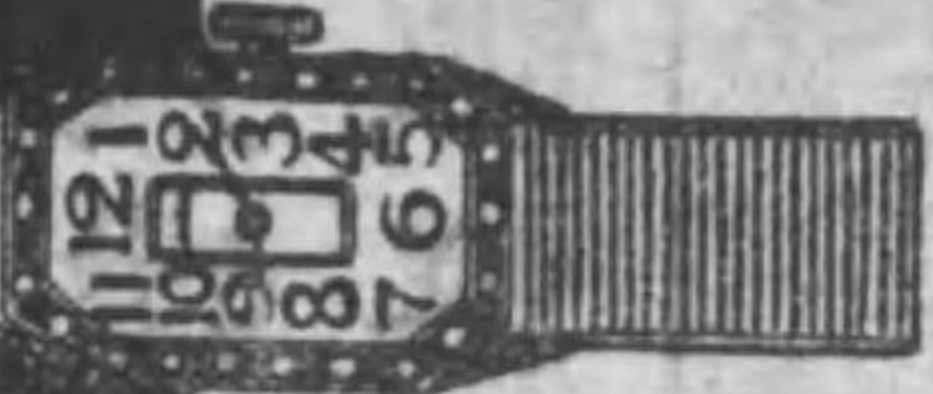
三〇一

Table of financial expenditures on the left page, listing categories like '海軍省' and '臨時軍事費' with numerical values.





# 天賞堂



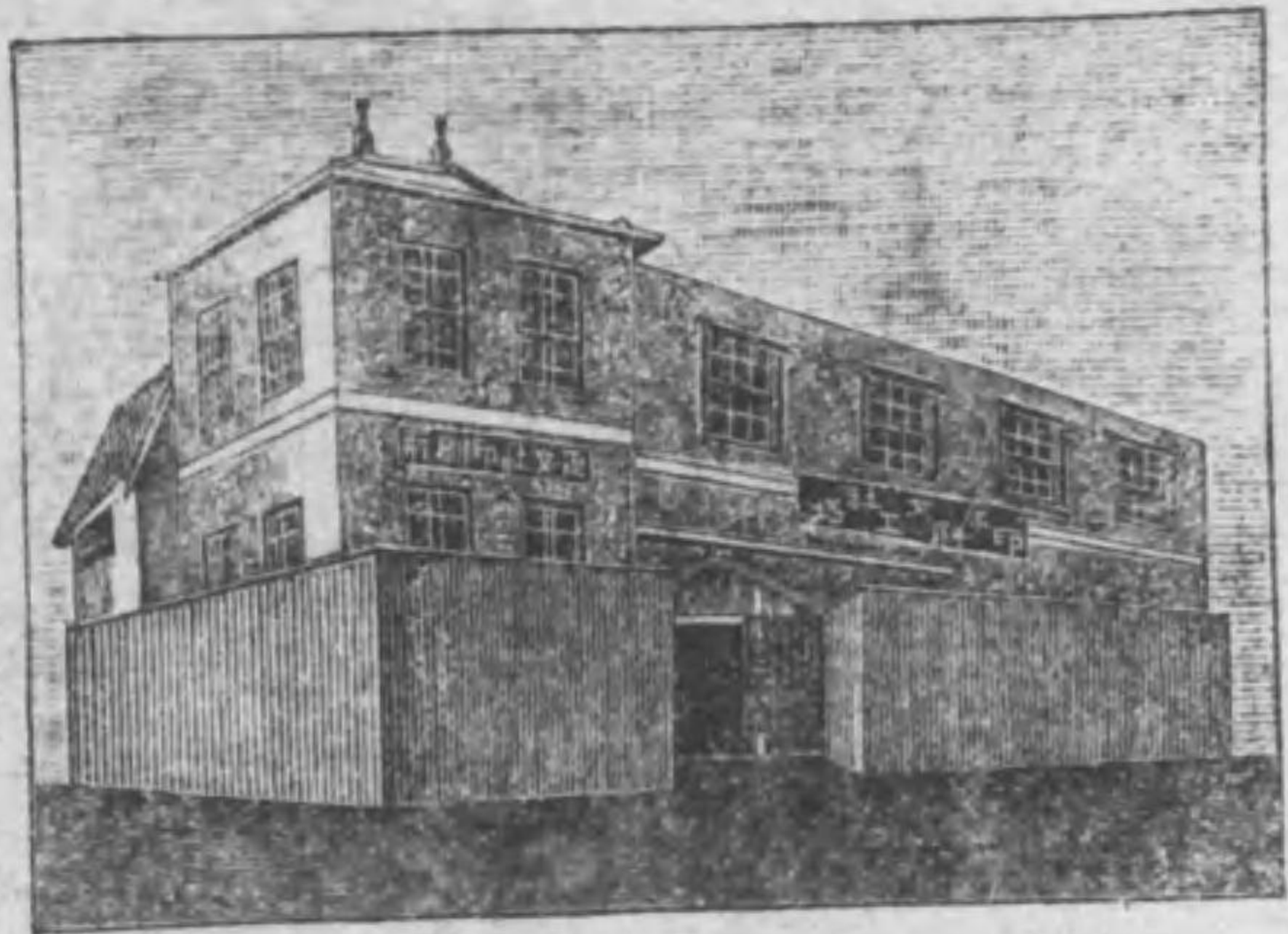
## 營業品目

時計 指環 眼鏡 裝身具 貴金屬 美術品 内外雜貨

一、時計類は歐米諸國瑞西出張所等より直送に係る優秀新品  
 一、裝身具、美術品類は自家工場に於て新案妙技を凝らせる特製品  
 一、何れも最新流行の魁として冷く江湖の御賞讃を博し「最良の品を最廉の價で」をモットーとし貴需に應じてをります、一層の御愛顧と御用命の程を希上げます

## 本店支店

本店 東京市京橋區銀座六丁目  
 電話銀座 (三三) 1107-1108  
 支店 大阪市南區心齋橋北詰  
 電話船場七三三、一四三一  
 兼替口座大阪一四七四三番



## 康文社印刷所

社長 吉原良三

東京市牛込區早稲田鎮卷町一〇七  
 電話牛込 (34) 一、九五〇番  
 兼替口座東京五一、〇〇〇番

康文社 誠實、信念、努力  
 康文社 正確第一と御得意本位

# 各種印刷・和洋封筒

三優堂  
印刷部

東京・下谷・南稻荷町・四〇  
電話 下谷 (83) 五六三七番

## 尖端を行く 破格の廉價

# 彦三優堂商店

店主 高野彦三郎

三優堂  
紙部

紙截所 東京市外・吾嬬請地・三八一  
紙部 東京・下谷・南稻荷町・四〇

# 各種寸法・輪轉更紙

國民新聞編輯局編

# 教育改造論

四六判上製總布表紙  
九冊組 三七六頁  
函入美本定價一圓八十錢  
送料 十錢

明治以來の我國教育は現に破産状態に在ると申しても過言ではあるまいと思ひます。悲痛なる試驗地獄、慘憺たる就職難、明はしき左傾學徒、等々々。何たる運命の悲劇でありませう。そこには多年の懸案が未解決のままに山積し、そして文政審議會其他より發唱される凡ての問題は、教育専門家及び朝野の政治家を始め、愛兄弟妹を持つ國民全體にとり一日も無關心なるを許さぬ重大性を示して居ります。

本書は即ち此の情勢を憂ふる國民新聞社が、昨春賞金四千圓を提供公募した『教育改造論』百三十二篇中、斯界の最高權威十三大家の精密なる審査を経て決定致しましたる

(一) 一等當選の全文 (二) 二等當選の梗概 (三) 應募論文に表現されたる現制教育諸問題の三要素から成り、斯界に大センセーションを捲き起した現代日本の一大收穫でありまして、國運打開の基礎作業たる教育を如何に改造す可きか、明治教育の崩壊に由る各種重大案件を如何に解決す可きか、それは悉く本書に依つて最も明快に教へられます。教育關係者は勿論、凡そ國家文教、子弟教養に志ある一般人士の御精讀を切望致します。





# 阪田商會

## 營業科目

新開用インキ  
印刷用インキ  
グラヴェアインキ  
印刷用ワニス  
印刷機用耐用品  
鉛筆機用耐用品  
鉛筆機用耐用品  
製版用材料

製造販賣

**本店** 大阪市此花區上福島北一丁目  
電話 土佐堀八六一番  
振替 大阪三四五番  
**第一工場** 大阪市此花區大開町三丁目  
電話 芝區金杉濱町七四番地  
振替 東京六一七二九番  
**東京工場** 東京市芝區金杉濱町七四番地  
電話 三田一〇〇九番  
振替 東京六一七二九番  
**名古屋工場** 名古屋市中區西區材木町一丁目  
電話 本局六四一三番  
振替 大阪一七二〇二番  
**福岡工場** 福岡市博多瓦町停留所前  
電話 三三八八番  
振替 福岡一八五二八番

明朝活字  
 ポイント式活字  
 其他附屬品  
 製造販賣

東京市京橋區八官町廿四番地

# 民友社鑄造部

渡邊宗七

電話銀座 六六八番  
 振替東京 三六四一〇番

に業エダンハ  
PLASTANN

工業的に使用して作業簡單 能率躍進 価格  
 家庭的に使用して取扱輕便 至極重寶 低廉

酸類を含ませぬ  
 酸類を要せぬ  
 其まゝ使へる

ブラスタン  
 棒ブラスタン  
 糸ブラスタン  
 糊状ハンダ  
 棒ハンダ  
 糸ハンダ

東京府下西巢鴨町池袋二三六四番  
 青木メタル工場  
 電話大塚一四〇八番

説明書 進呈  
 見本品郵券三十錢

(カタログ贈呈)

メタルマーク  
 金ボタン 帽章  
 金銀盃 會旗・團旗

東京市神田區表神保町十番地  
 合資 青木ボタンメダル工場  
 電話 神田 二四五七番  
 府下西巢鴨町池袋二三六四番  
 工場 電話 大塚 一四〇八番

各種印刷  
 製本

東京市芝區芝浦町二ノ三

日進舎

山本謙藏

電話高輪(44) 六四六三番

(京橋本舎は區劃整理の爲め新築中に付業務一切芝浦工場にて營業致し居り候)

りな品許特産國はソタスラフ

市内

北濱支店  
 千代橋支店  
 天堂島支店  
 船場支店  
 鶴橋支店  
 阿倍野橋支店  
 島之内支店  
 新町支店  
 安治川支店  
 野田支店  
 川口支店  
 築港支店  
 大正橋支店  
 道六支店  
 上六支店  
 天六支店  
 梅田支店

大阪市東區備後町二丁目

株式會社  
**野村銀行**

電話本町 自一至四四八〇番

各地

東京支店  
 東京第二支店  
 京都支店  
 大宮支店  
 神戶支店  
 楠町支店  
 葛合支店  
 名古屋支店  
 福岡支店  
 尼崎支店  
 吹田支店  
 住道支店  
 枚方支店

資本金壹千萬圓

野村證券株式會社

取締役社長 片岡吾  
 常務取締役 橋本庄藏  
 取締役 野村元五  
 取締役 松島準吉  
 取締役 中島俊郎  
 監査役 柴山德七  
 相談役 野村

大阪市東區安土町二丁目

電話本町 自一至四四八〇番

支店 東京・名古屋・京都・神戸  
 出張所 岡山・福岡・金澤・廣島・新潟・紐育



一年の重寶を

……年鑑に

年中の御用を

……松坂屋へ

座銀・野上  
屋坂松

オフセット

寫眞版

石版

太陽社印刷所

安達源次郎

東京市外高田町高田七〇三  
電話牛込(34)一七四六番

寫眞製版用材料  
各種製造販賣

甲子コロチオン 甲子沃度劑 菊池氏グルー  
甲子硝酸銀 甲子過塩化鐵液 其他製版用藥品一式

東京市京橋區銀座西三丁目三番地

甲子商店

工場 府下南葛飾郡南綾瀬村小管六二二番  
電話東京(56)〇七二七番  
振替東京六八六九五番

印刷用ローラー

東京府下西巢鴨町大字巢鴨向原二一九三八番地  
(池袋驛東口)

特許 專賣

第六二一〇號 金陽膠性ローラー  
第八七七〇號 金陽ゴム質ローラー  
出願中 金陽バテントローラー  
金陽配合液 製造販賣



合資 會社

金陽社工業所

電話大塚(86)一四六三番  
電略(キン)又ハ(キ)

天上の  
パラダイス  
天下の

アサヒ印刷社

原色版  
寫眞版  
高級美術印刷

第一工場 東京市芝區新堀町十一番  
電話三田(45)三三五九番  
第二工場 東京市芝區西應寺町六一番  
電話三田(45)三八一三番  
大阪營業所 大阪市北區絹笠町五田中方  
電話北四九四五番



財政——列國の歳入歳出、國稅總覽

Table with columns for '改定額' (Revised Amount), '特別會計' (Special Accounting), and '新規費' (New Expenses). It lists various financial figures for the fiscal year.

列國の歳入 (昭和四年度)

Table showing the income of various countries (Japan, France, Italy, Germany, etc.) for the 4th year of the Showa era. It includes sub-totals for '總額' (Total) and '租稅' (Taxes).

列國の歳出 (昭和四年度)

Table showing the expenditures of various countries for the 4th year of the Showa era. It includes sub-totals for '總額' (Total) and '行政費' (Administrative Expenses).

國稅總覽 (昭和三年度)

Table providing a comprehensive overview of national taxes for the 3rd year of the Showa era, categorized by country and tax type.

租稅國民一人當負擔額

Large table detailing the tax burden per citizen, broken down by country (Japan, France, Italy, Germany, etc.) and tax category (Income Tax, Property Tax, etc.).

財政——租稅

財政——國有財産、日本の國富

二十圓以上	三六、三七	三七、一七
十五圓以上	三五、五七	三三、三五
十圓以上	五七、三八	五九、一七
七圓以上	四六、九三	四八、六一
五圓以上	四三、〇九	四三、〇九
三圓以上	七三、〇七	七三、〇七
二圓以上	七六、五九	七三、〇七
一圓以上	一、〇三、七七	一、〇三、七七
五十錢以上	一、三六、八〇	一、三六、八〇
二十錢以上	一、三九、八七	一、三九、八七
二十錢未満	二、三四、八八	二、三四、八八
合計	一〇、三七、三二	一〇、三七、三二
人口百に付	一六、九二	一六、九二
納税人員		

國有財産 (昭和四年三月末日)

日本の國富 (大正十三年)

國富總額	一〇、三三、〇〇	官公有	一、〇〇、〇〇	私有	九、三三、〇〇
土	三、三三、〇〇	官公有	八、〇〇、〇〇	私有	二、三三、〇〇
海湖川及港灣	五、五五、〇〇	官公有	五、五五、〇〇	私有	〇
樹木	一、七〇、〇〇	官公有	一、七〇、〇〇	私有	〇
建築物	一、六三、〇〇	官公有	一、六三、〇〇	私有	〇
製造工業機械	九、八八、〇〇	官公有	九、八八、〇〇	私有	〇
家畜及家畜飼料	一、九八、〇〇	官公有	一、九八、〇〇	私有	〇
家産及家産物	五、二〇、〇〇	官公有	五、二〇、〇〇	私有	〇
鐵道及軌道	三、五〇、〇〇	官公有	三、五〇、〇〇	私有	〇

總數	七、八三、九四	千圓
計	四、九四、六三	千圓
特別會計	二、九三、三〇	千圓
總額	五、六六、一三	千圓
公用財産	一、七四、三三	千圓
營林財産	一、七四、三三	千圓
雜種財産	三、九三、四七	千圓

國債	五、九七
地方債	四、〇〇
勸業債	三、七三
其他債	三、〇〇
支那政府債	二、六五
四分利附支那債	二、〇〇
元利補償支那債	一、〇〇
英國大藏省證券	〇、〇〇
貸付	〇、〇〇
在外預金	〇、〇〇
内地預金	〇、〇〇
預金部支出	〇、〇〇
合計	二、六〇

列國の國富 (大正十二年)

日本	一〇、三三、〇〇	一人當り	一、七二
北米合衆國	△七、三三、〇〇		六、〇七
イギリス	△三、三三、〇〇		五、二七
フランス	△一、〇三、〇〇		七、五九
ドイツ	△一、〇三、〇〇		一、二四
印度	△七、〇二、七〇		一、二八
イタリヤ	△四、〇七、七〇		一、二七
ベルギー	△三、〇七、一〇		二、九三
スウェーデン	△一、八、七四、八		四、八五
南米諸國	△一、八、〇五、六		三、〇〇
南アフリカ	△三、〇三、七		一、六七
ギリシヤ	△五、〇一、六		八、〇〇
ブルガリヤ	△五、〇一、六		一、〇〇
ニュージーランド	△四、〇三、二		二、九七

國民所得 (大正十四年)

國民所得算定の方法には、物的方法によるものと、人的方法によるものとある。今人的方法によつて所得統計を利用すると共に、免稅點以下の者は、國勢調査の結果による職業別有業者につき、各業平均所得額を推計して、

財政——國民所得

大正十四年におけるわが國民所得を算定すれば次の通りである。(内閣統計局)	
第一 官公、私別所得	一、〇八
官公所得	三、三三、〇〇
官業及官有財産收入	四、五五、〇〇
公共團體收入	三、五〇、〇〇
私人所得	七、〇七、〇〇
課稅所得	三、〇三、〇〇
第一種法人の留保所得	三、〇三、〇〇
第二種公債、社債等の利子	五、五五、〇〇
第三種課稅所得	三、〇三、〇〇
其他(註)	七、〇七、〇〇
非課稅所得	七、〇七、〇〇
免稅點以下の者の所得	六、九〇、〇〇
其他の所得	八、九二、〇〇
(註)その他の所得中には控除所得、失格者の所得及び免稅額(第一種法人の留保所得、第二種公債、社債等の利子、第三種課稅所得、控除所得及失格者の所得四十六億四千二十萬一千圓の割合)を含む。	
第二 世帯及び人口一人當國民所得	一、二二
一世帯平均	一、二二
人口一人當	一、二二

各國の國民所得 (一九二四年)

日本	一、〇八	國民所得	人口一人當	二、八
北米合衆國	三、三三			一、二七
イギリス	三、三三			九、七
フランス	一、〇三			三、九
ドイツ	一、〇三			五、九
印度	七、〇二			一、二
イタリヤ	四、〇七			二、〇
ベルギー	三、〇七			七、一
スウェーデン	一、八			三、三
南米諸國	一、八			三、三
南アフリカ	三、〇三			一、九
ギリシヤ	五、〇一			二、三
ブルガリヤ	五、〇一			二、三
ニュージーランド	四、〇三			二、〇
×は一九二二年、ロシアは一九二五年。				









金融—銀行、金利

Table with 2 columns: 銀行名 (Bank Name) and 金利 (Interest Rate). Includes entries like ヒリッピン, 海峽植民地, マレー聯邦, and スエーデン.

各種銀行数、資本金、積立金並に純益金

(昭和三年)

Table showing bank statistics: 行數 (Number of Banks), 資本金 (Capital), 積立金 (Reserves), and 純益金 (Net Income). Categorized by 特種銀行 (Special Banks) and 普通銀行 (General Banks).

日本銀行金利

改定年月日

Table of Bank of Japan interest rates for various dates from 大正元年 to 昭和二年.

Text explaining interest rate types: 國債を抵當とする貸付 (Government bonds as collateral), 手形割引 (Bill discounting), etc.

東京及大阪の金利

(東京及大阪兩銀行通信録による)

Table of interest rates for Tokyo and Osaka, including 貸付金日歩 (Daily interest on loans) and 割引日歩 (Daily discount rate).

東京重要銀行預金利率協定表

Table of agreed interest rates for major Tokyo banks, categorized by 協定期間 (Agreement period) and 協定利率 (Agreed interest rate).

大阪銀行集會所組合銀行預金利率協定表

Table of agreed interest rates for Osaka Bank Association and Union Bank, categorized by 協定期間 (Agreement period) and 協定利率 (Agreed interest rate).





朝鮮總督

歴代朝鮮總督

Table listing historical Korean Governors-General (歴代朝鮮總督) with columns for name, rank, and dates of service.

道行政區劃 (昭和二年末)

Table showing administrative divisions (道行政區劃) as of the end of 1927, including names and geographical coordinates.

現住人口種族別比例

Table showing the proportion of current population by race (現住人口種族別比例), including percentages for Koreans and foreigners.

出生及死亡率 (人口千に付)

Table showing birth and death rates per 1,000 population (出生及死亡率).

耕地面積及農家戸口

Table showing cultivated land area and number of farming households (耕地面積及農家戸口).

主要農産物收穫高

Table showing major agricultural product harvest volumes (主要農産物收穫高).

林野面積 (各年五月末日現在)

Table showing forest and field area as of May 31st of each year (林野面積).

鑛産額

Table showing mining production amounts (鑛産額).

水産

Table showing fishery production (水産).

Table listing various agricultural products and their quantities (大豆, 粟, 稗, etc.).

Table listing household statistics such as population and family size (家數, 養蠶).

家畜及家禽

Table showing livestock and poultry statistics (家畜及家禽).

内鮮人間の結婚

Table showing marriage statistics between Koreans and Japanese (内鮮人間の結婚).

Text describing marriage statistics and trends between Koreans and Japanese.

會社 (昭和三年末)

Table of company statistics for 1933, categorized by region (Domestic, Korean, Foreign) and type (Incorporated, Partnership, etc.).

工場

Table of factory statistics for 1933, showing employee numbers and other metrics.

拓殖 朝鮮に於ける拓殖事業の經營者は多きが、規模の最も大なるは東洋拓殖株式會社である。

郵便貯金

Table of postal savings statistics for 1933, showing deposits and withdrawals.

輸移出入額

Table of trade statistics for 1933, showing import and export values.

輸移出入金銀價額

Table of gold and silver trade statistics for 1933.

輸移出重要品價額

Table of major export and import commodity prices for 1933.

警察 朝鮮の警務機關としては昭和三年末現在警察部一三、警察署二五〇、警察官駐在所二、三〇二、警察官派出所一七一、警察官出張所一七九、警察官中巡査は内地人一〇、二九六、朝鮮人七、〇八七人である。

宗教

教育 従来朝鮮に於ける内地人と朝鮮人の教育は其の系統を異にし明治四十四年朝鮮教育令の發布を見たるも朝鮮人教育の爲に制定せられたるものにして内地人の教育は内地に準じて之を行つた。

朝鮮人千人に付國語を解する者

Table showing the number of Koreans who understand Japanese, categorized by gender and age group.

私設鐵道及軌道

Table of private railway and track statistics for 1933.

船舶

Table of ship statistics for 1933, including tonnage and numbers.

國有鐵道

Table of state railway statistics for 1933.



### 臺灣

#### 歷代臺灣總督

總督 就任年月日  
神山資紀 明治二十八年五月十日

桂太郎	同	二十九年六月二日	田健治郎	同	八年十月二十九日
乃木希典	同	二十九年十月十四日	內田嘉吉	同	十二年九月六日
兒玉源太郎	同	三十一年二月二十六日	伊澤多喜男	同	十三年九月一日
佐久間左馬太	同	三十九年四月十一日	上山滿之進	同	十五年七月十六日
安東貞美	同	四年五月一日	石川竹治	昭和	三年六月十六日
明石元二郎	同	七年六月六日	塚英藏	同	四年七月三十日

#### 位置

土地方位	地名	經緯度
極東	臺北基隆市棉花嶼東端	東經 一二三・〇六分
極西	臺南州北港郡口湖庄新港西端	東經 一二〇・〇二
極南	高雄州恒春郡恒春庄七星岩南端	北緯 二二・五五
極北	臺北基隆市彭佳嶼北端	北緯 二五・三七
極東	澎湖廳查母嶼東端	東經 一二九・四三
極西	澎湖廳望安庄大嶼西端	東經 一二一・二八
極南	澎湖廳望安庄大嶼南端	北緯 二二・〇九
極北	澎湖廳白沙庄目斗嶼北端	北緯 二二・四九

#### 周圍及面積

(周圍は里町、面積は方里)

土地	數	面積
臺灣本島	一四	二九、〇三三・二五・二〇
澎湖島	三	二九、〇〇六・五〇・〇三
計	一七	三九、〇三九・七五・二三

本島 屬島 計

#### 蕃社人口

(昭和三年末)

種族	社數	戶數	人口
タイヤル	二五三	七、〇六〇	一六、三九一
サイセツト	三三	一、〇二二	六、五〇〇
ブヤン	二二	一、九三三	九、二八九
ワオウ	二五	一、〇七四	九、四三三
パイワン	二〇	八、三九八	二〇、八〇八
ヤミ	七	五、二二五	二〇、七七一
計	七〇	三三、四六六	六九、八三三

#### 田畑面積

田	畑	計
大正一三年	三八〇、〇七五	四〇五、三三三
同 一四年	三八五、二二六	四一〇、三〇一
昭和元年	三九三、九四三	四二〇、六〇一
同 二年	三九九、一五一	四三三、三三三
同 三年	四〇三、八三二	四三七、九二一

#### 農作物收穫高

品名	昭和二年	同 三年
米 (石)	六、八八、六三二	六、七五、〇〇五
甘藷 (千石)	二、二五、〇七九	二、一四、八〇三
甘蔗 (千石)	七、三〇、四〇〇	九、六四、九六六
苧 (千石)	一、九三、一九七	二、〇〇、二三八
苧 (斤)	六、〇八、一六六	七、三〇、〇八二
花生 (石)	四七〇、三六四	四七〇、五八二
豆 (石)	六〇、六二一	八二、七三三
落花生 (石)	二、〇八、〇五三	二、五〇、二九九
煙草 (斤)	二、〇八、〇五三	二、五〇、二九九

#### 水産

(單位千圓)

種別	昭和元年	同 二年	同 三年
水産漁獲物	一〇、三三五	一〇、八三三	一三、六七〇
水産製造物	二、八三三	二、五〇五	二、七〇六
養殖物	三、三三六	三、三九〇	三、四〇一
製鹽	八三三	八三三	一、〇三三

#### 鑛産

品名	昭和二年	同 三年
金	一、八、九三三	七、九八〇
金銅鑛	六、〇、八八八	七、七三三
銀	一、八、三六六	一、六、六六六
石炭	一、四、九三三	一、四、九三三
石油	一、四、九三三	一、四、九三三
硫黃	一、四、九三三	一、四、九三三

#### 貿易

(單位千圓)

輸出入品價額	輸出入	計	入超
昭和元年	四九、三三五	六、〇〇七	一一、三三三
同 二年	四九、五九七	五、八四〇	一一、四四六
同 三年	三、八五九	五、三三三	三、二二二

#### 私設鐵道

△移出 移入 計 出超

種別	昭和二年度	同 三年度
線路延長哩數	六〇八・二	六〇八・五
車輛數	三三三	三三三
客車	三、六一一	三、六一一
貨物車	三、六一一	三、六一一
乘客人員(千人)	三、六一一	三、六一一
貨物噸數(千噸)	三、六一一	三、六一一
收入(千圓)	一、八、八一九	一、八、八一九

#### 官設鐵道

△移出 移入 計 出超

種別	昭和二年	同 三年
線路延長哩數	一、三、七七一	一、三、七七一
車輛數	二、三三三	二、三三三
客車	二、三三三	二、三三三
貨物車	二、三三三	二、三三三
乘客人員(千人)	二、三三三	二、三三三
貨物噸數(千噸)	二、三三三	二、三三三
收入(千圓)	一、六、七七一	一、六、七七一



行政區劃

遼東半島の尖端なる關東州租借地は東北より西南に向つて突出せる小半島であつて行政上州の南端より始め旅順、大連の二區に分ける。そして旅順、大連の二箇所に民政署を置き、大連管内は更にこれを直轄、金州、普蘭店及び貔子窩の四つに分け、金州、普蘭店及び貔子窩には民政支署を置き大連民政署の所屬としてある。

人口

Table showing population statistics for Manchuria, including categories like '内地人' (Native-born) and '朝鮮人' (Koreans), with data for 1932 and 1933.

主要農産物

Table of major agricultural products such as rice, wheat, and soybeans, with production data for 1932 and 1933.

家畜及家禽數

Table detailing the number of livestock and poultry, including cattle, horses, pigs, chickens, and ducks, for 1932 and 1933.

漁業

Table of fishing industry statistics, including catch volumes and values for various types of fish and aquatic products.

鑛産額

Table of mineral production values for 1932 and 1933, listing items like iron, coal, and various types of stone.

工場

Table of factory statistics, including the number of workers and capital investment for 1932 and 1933.

工業生産品價額

Table of industrial product values for 1932 and 1933, covering categories like textiles, oil, and other manufactured goods.

南洋

支廳及管轄區域

Table listing administrative divisions and their respective areas in the South Seas, such as 'サイパン' (Saipan) and 'マリアナ群島' (Mariana Islands).

戶數及人口

Table of household counts and population statistics for 1933, broken down by gender and region.

貿易

關領—南洋

Table of trade statistics, including shipping routes, cargo, and revenue for 1932 and 1933.

輸移出入額

Table of trade balance statistics, showing import and export values for 1932 and 1933.

重要輸移出入品

Table of key trade goods, including raw materials and finished products, with values for 1932 and 1933.

氣候風土

Textual description of the climate and geographical conditions of the region, discussing temperature, humidity, and seasonal variations.

地方

府縣別面積人口 (大正十四年十月一日國勢調査)

東京 京都 大阪 兵庫 長崎 新潟 埼玉 千葉 茨城 栃木 群馬 山梨 静岡 愛知 三重 奈良 和歌山 徳島 香川 愛媛 高松 福岡 大分 佐賀 熊本 鹿兒島 沖縄

府縣	面積 (方里)	世帯	總數	男	女	女百に	平均人員	一方里に	人口順位
東京	二六、九〇五	九三、五三〇	四、四八五、一四四	二、三八七、六〇九	二、〇九七、五三〇	一三三・八	四・六	三三、二八九	一
京都	二九、五八四	三〇、〇九七	一、四〇六、三八二	七二七、四六四	六八八、九一八	一〇四・一	四・六	四、七五八	二
大阪	一五、四八四	六三、六三八	三、〇九九、五〇二	一、五九四、二二七	一、四六五、二七五	一〇八・八	四・五	二六、四九三	三
兵庫	一五、四七一	二八、七七七	一、四二六、七九二	七三九、六九九	六七七、〇九三	一〇九・三	四・九	九、二九二	四
長崎	五、四三、三八四	五二、〇七二	一、二二五、三五三	五三二、〇七二	一、二三九、三三六	一〇二・〇	四・六	四、四九三	五
新潟	二六、六八七	三三、〇九三	一、一六三、九四五	五九三、四七二	五七〇、四七三	一〇四・〇	五・〇	四、三六一	六
埼玉	八、一六、五八〇	三三、二四六	一、八四九、八〇七	九三三、八八六	九一五、九二二	九七・七	五・五	二、二六五	七
千葉	二四、六〇七	二五、三六一	一、三九四、四六一	六八二、〇五二	七二二、四〇九	九七・七	五・五	五、六五五	八
茨城	四、九、四九九	二〇、七、三三三	一、一八、八五六	五四八、六三三	五四〇、三二五	九七・二	五・四	二、七三	九
栃木	三、九、二九一	二七、〇、七九七	一、三九九、二五七	六九二、二四二	七〇八、〇二五	九七・〇	五・二	四、二四九	一〇
群馬	五、八〇、六六〇	二七、三、三五五	一、四〇九、〇九二	六九二、八三七	七五五、二五五	九七・〇	五・一	三、五六三	一一
山梨	四、一八、〇九六	二〇、〇、一七一	一、〇九〇、四二八	五五五、二五九	五五四、一六九	九七・五	五・〇	二、六〇八	一二
静岡	二、四一、八四五	一、二六、六三三	一、一〇七、六九二	五四四、七五二	五六二、九四〇	九七・八	四・九	二、九六六	一三
愛知	三、七、七五一	四七、七、七五一	二、三、九、四九四	一、一五〇、三二五	一、一六九、一六九	九七・四	四・九	七、〇七七	一四
三重	三、〇、八五六	三〇、九、七九三	一、六、七、二二七	八三三、五二一	八三三、六六六	九七・〇	五・四	三、三二〇	一五
奈良	二、八、八八九	一、一八、三、三六〇	六〇〇、六七五	三〇〇、二八九	三〇〇、三八六	一〇〇・〇	五・一	二、〇八〇	一六
和歌山	二、二、八八一	一、四、六、六三三	六〇、六、四二二	三二、〇、七七一	三二、〇、三七一	九七・一	四・六	二、五三三	一七
徳島	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	一八
香川	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	一九
愛媛	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	二〇
高松	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	二一
福岡	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	二二
大分	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	二三
佐賀	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	二四
熊本	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	二五
鹿兒島	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	二六
沖縄	一、七、九〇六	一、四、九、九三三	一、一、三、五五七	五七二、八三七	五六四、七〇〇	一〇〇・六	四・九	一、六七〇	二七

宮城 手形 山形 秋田 福井 石川 富山 島根 岡山 廣島 山口 徳島 香川 愛媛 高松 福岡 大分 佐賀 熊本 鹿兒島 沖縄

地方—府縣別面積人口

府縣	面積 (方里)	世帯	總數	男	女	女百に	平均人員	一方里に	人口順位
宮城	四、七、二、四三六	一七、四、六七八	一、〇、四、〇三六	五二五、一九一	五二八、八四五	一〇一・二	六・〇	二、二一〇	二七
手形	八、八、二、八五	三、七、〇、六三六	一、四、三、七、五九六	七二〇、六六六	七二六、九九〇	九七・八	五・六	一、六二六	二八
山形	九、八、七、八〇〇	一、五、二、九一八	九〇〇、九八四	四四八、六三七	四五二、三四七	九九・二	五・九	九、二	二九
秋田	六、三、四、四三三	一、三、八、五三七	八三三、九七七	四〇八、七〇〇	四二五、二〇七	一〇一・一	五・九	一、三〇一	三〇
福井	七、四、五、九三三	一、六、九、〇二七	一、〇、七、二九七	五〇六、三三三	五二〇、九九四	九七・二	六・一	一、七三三	三一
石川	二、六、〇、五〇七	一、五、五、八〇〇	五九七、八九九	二九三、〇三九	三〇四、八六〇	九六・一	四・八	二、九五九	三二
富山	二、七、二、一五一	一、五、〇、五二二	七〇七、八五四	三六五、五九七	三八五、二五七	九四・九	四・九	二、七五九	三三
島根	二、七、二、一五一	一、五、〇、五二二	七〇七、八五四	三六五、五九七	三八五、二五七	九四・九	四・九	二、七五九	三四
岡山	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	三五
廣島	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	三六
山口	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	三七
徳島	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	三八
香川	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	三九
愛媛	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	四〇
高松	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	四一
福岡	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	四二
大分	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	四三
佐賀	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	四四
熊本	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	四五
鹿兒島	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	四六
沖縄	三、三、九、九三八	九、三、一、二五	四、七、二、三三〇	二、三、〇、五八〇	二、四、一、六五〇	九五・四	五・一	二、八一	四七

府縣支廳所在地及管轄區域

大正十五年七月一日郡役所廢止と同時に島地その他交通不便の地に府縣支廳を置かれた。その名稱、位置及管轄區域は左の如くである。

Table with columns for branch office names (支廳名稱), locations (位置), and jurisdiction areas (管轄區域). Includes entries for Tokyo Prefecture (東京府), Kanagawa Prefecture (神奈川県), and Chiba Prefecture (千葉県).

Table with columns for branch office names (支廳名稱), locations (位置), and jurisdiction areas (管轄區域). Includes entries for various prefectures like Iwate (岩手県), Aomori (青森県), and Tohoku regions.

支廳 岡山縣阿哲

岡山縣新見町

支廳 廣島縣神石

廣島縣油木町

支廳 和歌山縣東牟婁

和歌山縣新宮町

支廳 愛媛縣宇和

愛媛縣宇和島市

支廳 高知縣幡多

高知縣中村町

Table with columns for branch office names (支廳名稱), locations (位置), and jurisdiction areas (管轄區域). Includes entries for various prefectures like Yamaguchi (山口縣), Tokushima (徳島縣), and San'in regions.

Table with columns for branch office names (支廳名稱), locations (位置), and jurisdiction areas (管轄區域). Includes entries for various prefectures like Chugoku (中国地方), Shikoku (四国), and Kyushu (九州).

地方——府縣市町村吏員、都市町村数、地方財政

府縣市町村吏員

Table showing personnel counts for government offices (府縣) and municipalities (市町村) for the years 1927 and 1928.

都市町村数

Table showing the number of cities (市) and municipalities (町村) for the years 1927 and 1928.

地方歳入歳出總覽 (單位千圓)

Summary table of local income and expenditure for the years 1927 and 1928, categorized by government office, city, and municipality.

道府縣歳入内譯 (單位千圓)

Detailed breakdown of provincial income for 1927 and 1928, including land tax, business tax, and other income.

市歳入内譯 (單位千圓)

Detailed breakdown of city income for 1927 and 1928, including land tax, business tax, and other income.

町村歳入内譯 (單位千圓)

Detailed breakdown of village and town income for 1927 and 1928, including land tax, business tax, and other income.

地方——地方財政

Table showing provincial income and expenditure for 1927 and 1928, including land tax, business tax, and other income.

市歳出内譯 (單位千圓)

Detailed breakdown of city expenditure for 1927 and 1928, including education, social services, and other expenses.

町村歳出内譯 (單位千圓)

Detailed breakdown of village and town expenditure for 1927 and 1928, including education, social services, and other expenses.

地方——府縣會議員黨派別

Table with multiple columns listing political party affiliations of prefectural and county assembly members across various regions like 東京, 大阪, 京都, etc.

都市

市長一覽

Table listing mayors (市長一覽) for various cities (都市) such as 札幌, 仙台, 東京, etc., including names and terms.





都市——世界の大都市

世界の大都市

世界の都市中人口五十万以上の大都市（最近の國勢調査又は推計）

Table listing world's major cities with columns for city name, country, population, and rank. Includes cities like Tokyo, London, New York, etc.

東京市

市役所職員（昭和五・九・一）

Table listing Tokyo City staff members including Mayor, Councilors, and various department heads.

都市——東京市

市會議員（定員八十四名）

Table listing Tokyo City Council members by district, including names and their respective districts.

名譽職參事會員

Table listing honorary members of the city council, including names and their titles.





